



ミドルシニア・シニア層のアルバイト調査（2022年）

2022年9月 株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ統括部

■転載・引用について

レポートの著作権は、株式会社マイナビが保有します。レポートの内容を転載・引用する場合には、出所として

・弊社名（株式会社マイナビ）※株式会社は省略可

・調査名称

・調査時期

を明記してご利用ください。

ex)

株式会社マイナビ「アルバイト就業者調査（2022年）」によると・・

【転載・引用に関する注意事項】

以下の行為は禁止いたします。

・レポートの一部または全部を改変すること

・本レポートの一部または全部を販売・出版すること

・出所を明記せずに転載・引用を行うこと

・公序良俗に反する利用や違法行為につながる可能性がある利用を行うこと

※転載・引用されたことにより、利用者または第三者に損害その他トラブルが発生した場合、当社は一切その責任を負いません。

株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ統括部

E-mail:myrm@mynavi.jp

調査概要

TOPICS

1. 就業実態

1-1. アルバイトの形態・している数 17
1-2. 1週間あたりの平均アルバイト日数 18
1-3. アルバイトをしている曜日 19
1-4. 1日あたりの平均アルバイト時間 20
1-5. アルバイト先への通勤時間 21
1-6. アルバイトの勤務期間 22
1-7. 月収・希望月収・能力月収・世帯月収 23
1-8. 経験のあるアルバイトの職種 25
1-9. 現在のアルバイトの職種 26
1-10. 副業/掛け持ちのアルバイトの職種 27
1-11. やってみたいアルバイトの職種 28
1-12. やりたくないアルバイトの職種 29
1-13. 現在のアルバイト実態 30
1-14. アルバイトでの就業調整有無 31

2. アルバイト探しについて

2-1. 直近1年間のアルバイト探し経験と期間 33
2-2. アルバイト探しでの情報収集源 34
2-3. アルバイト探しでの応募参考 35
2-4. アルバイトの必須条件 36
2-5. アルバイトのあつたら良いが必須でない条件 37
2-6. アルバイトを始める際に不安に感じること 38
2-7. コロナ禍におけるアルバイト選択基準の変化 40
2-8. コロナ禍におけるアルバイト選択基準の変化内容 41

..... 3

..... 4

..... 16

..... 17

..... 18

..... 19

..... 20

..... 21

..... 22

..... 23

..... 25

..... 26

..... 27

..... 28

..... 29

..... 30

..... 31

..... 32

..... 33

..... 34

..... 35

..... 36

..... 37

..... 38

..... 40

..... 41

3. 就業意識

3-1. アルバイトの目的 43
3-2. アルバイト先を決めた要因 45
3-3. 現在のアルバイトへの気持ち（長期勤務意向・満足度・前向きさ・他者推奨・充実感） 47
3-4. アルバイトのやりがい 52
3-5. 早期離職経験・早期離職理由 54
3-6. アルバイト先の理想の上司像 56
3-7. 希望していた働き方・今後希望する働き方 58
3-8. 今後正社員/非正規雇用で働きたい理由 60
3-9. 希望勤続年数 62
3-10. 経済的・時間的なゆとりの有無 64
3-11. 非就業理由 65

4. リスキリング（学びなおし）について

4-1. リスキリングの実施状況 67
4-2. リスキリングが必要と思う理由・思わない理由 68
4-3. リスキリングの実施方法・望ましい実施方法 69

5. 定年退職後の変化

5-1. 老後の保有資産 71
5-2. 定年退職前のイメージとのギャップ（仕事量・責任の重さ・やりがい・給料・全体） 72
5-3. 定年退職前との比較（仕事内容・勤務時間・給料） 75

Appendix

調査概要

- 調査目的 ミドルシニア・シニア層のアルバイトの実態と意識を明らかにすること
- 調査名 「アルバイト就業者調査（2022年）」より40～70代のサンプルのみ抽出し作成
- 調査地域 全国
- 調査方法 インターネット調査
- 本調査対象者 40～70代男女
- 調査回答数 アルバイト就業者4,833サンプル 非就業者1,508サンプル
- 実施期間 2022年4月25日～5月2日
- ウエイトバック方法 「平成29年就業構造基本調査」の結果を元に以下のようにウエイトバックを行った。

※調査結果は、端数四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

① 就業構造基本調査より性年代×エリアの該当者数を集計

	全体	40代	50代	60代	70代
TOTAL	9779300	3254400	2764600	2891300	869000
男性					
北海道	73300	9800	7500	38800	17200
東北	108500	14400	17000	57200	19900
関東	96800	11400	11100	53600	20700
一都三県	536200	87400	71700	241600	135500
甲信・北陸	121500	14000	14600	66900	26000
東海	246900	29100	26000	128600	63200
京阪神	287400	37600	39400	143600	66800
中国	103200	13400	11600	56700	21500
四国	44500	6600	6500	22200	9200
九州・沖縄	177500	25000	27600	96900	28000
女性					
北海道	359400	128400	120600	93100	17300
東北	478900	159900	162700	136400	19900
関東	446900	164600	143300	115100	23900
一都三県	2274700	888700	719400	526500	140100
甲信・北陸	503900	181500	154600	135000	32800
東海	1076400	410100	336900	262900	66500
京阪神	1353900	540100	430100	310700	73000
中国	436900	160900	130700	116900	28400
四国	206000	72700	62900	57900	12500
九州・沖縄	846500	298800	270400	230700	46600

② ①で算出された性年代×エリアの構成比を算出

	全体	40代	50代	60代	70代
TOTAL	1	0.332785	0.282699	0.295655	0.08886
男性					
北海道	0.007495	0.001002	0.000767	0.003968	0.00176
東北	0.011095	0.001472	0.001738	0.005849	0.00203
関東	0.009898	0.001166	0.001135	0.005481	0.00212
一都三県	0.05483	0.008937	0.007332	0.024705	0.01386
甲信・北陸	0.012424	0.001432	0.001493	0.006841	0.00266
東海	0.025247	0.002976	0.002659	0.01315	0.00646
京阪神	0.029389	0.003845	0.004029	0.014684	0.00683
中国	0.010553	0.00137	0.001186	0.005798	0.0022
四国	0.00455	0.000675	0.000665	0.00227	0.00094
九州・沖縄	0.018151	0.002556	0.002822	0.009909	0.00286
女性					
北海道	0.036751	0.01313	0.012332	0.00952	0.00177
東北	0.048971	0.016351	0.016637	0.013948	0.00203
関東	0.045699	0.016831	0.014653	0.01177	0.00244
一都三県	0.232604	0.090876	0.073564	0.053838	0.01433
甲信・北陸	0.051527	0.01856	0.015809	0.013805	0.00335
東海	0.110069	0.041936	0.03445	0.026883	0.0068
京阪神	0.138445	0.055229	0.043981	0.031771	0.00746
中国	0.044676	0.016453	0.013365	0.011954	0.0029
四国	0.021065	0.007434	0.006432	0.005921	0.00128
九州・沖縄	0.08656	0.030554	0.02765	0.023591	0.00477

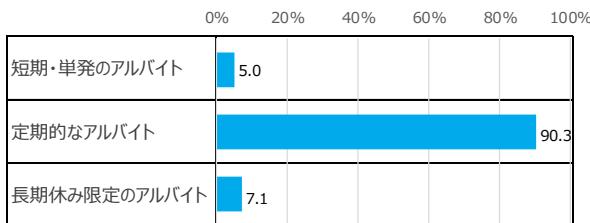
③ 本調査回答者の構成比を②の構成比に合わせ集計

	WB前					WB後				
	全体	40代	50代	60代	70代	全体	40代	50代	60代	70代
TOTAL	4833	1484	1354	1557	438	4833	1608	1366	1429	429
男性										
北海道	127	38	36	43	10	36	5	4	19	9
東北	121	47	33	36	5	54	7	8	28	10
関東	89	30	16	33	10	48	6	5	26	10
一都三県	876	258	235	285	98	265	43	35	119	66
甲信・北陸	116	38	26	44	8	60	7	7	33	13
東海	291	73	76	118	24	122	14	13	64	31
京阪神	441	131	116	152	42	19	19	71	33	
中国	116	31	27	40	18	51	7	6	28	11
四国	72	21	19	28	4	22	3	3	11	5
九州・沖縄	163	49	48	48	18	88	12	14	48	14
女性										
北海道	107	36	32	30	9	178	63	60	46	9
東北	113	41	41	24	7	237	79	80	67	10
関東	97	37	26	27	7	221	81	71	57	12
一都三県	762	201	233	253	75	1124	439	356	260	69
甲信・北陸	123	47	39	27	10	249	90	76	67	16
東海	314	102	111	82	19	532	203	166	130	33
京阪神	535	170	139	185	41	669	267	213	154	36
中国	117	48	32	29	8	216	80	65	58	14
四国	62	25	15	18	4	102	36	31	29	6
九州・沖縄	191	61	54	55	21	418	148	134	114	23

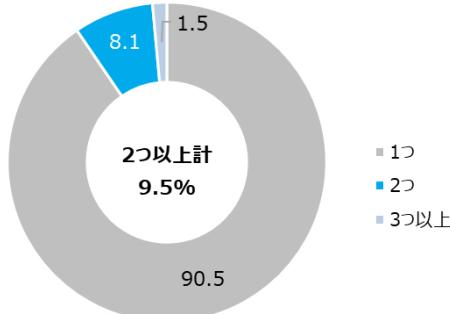
TOPICS

- ◆ 就業者のアルバイト形態は定期的なアルバイトをしていた割合が90.3%と大半を占めている。掛け持ちのアルバイトをしている人は少なく、9割が1つのアルバイトをしている。
- ◆ 現在の職種で最も多かったのは、ミドルシニア層・シニア層ともに男性では「軽作業」、女性では「オフィスワーク・事務」となった。
- ◆ 希望する職種も現在の職種とトップは変わらず、男性ミドル層は2位に「配送・ドライバー」、男性シニア層は3位に「マンション・ビル管理」女性はミドル層・シニア層ともに2位に「軽作業」があげられた。

アルバイトの就業形態



アルバイト数



アルバイトしている職種 TOP3

▼男性ミドルシニア層（40・50代）

1位	軽作業	17.5%
2位	工場・製造	11.7%
3位	販売（コンビニ・スーパー）	9.5%

▼女性ミドルシニア層（40・50代）

1位	オフィスワーク・事務	20.3%
2位	医療・介護・福祉	12.9%
3位	販売（コンビニ・スーパー）	10.7%

▼男性シニア層（60・70代）

1位	軽作業	11.8%
2位	配送・ドライバー	9.0%
3位	オフィスワーク・事務	7.8%

▼女性シニア層（60・70代）

1位	オフィスワーク・事務	17.7%
2位	医療・介護・福祉	15.0%
3位	販売（コンビニ・スーパー）	10.7%

希望の職種 TOP3

▼男性ミドルシニア層（40・50代）

1位	軽作業	20.2%
2位	工場・製造	9.8%
2位	配送・ドライバー	9.8%

▼女性ミドルシニア層（40・50代）

1位	オフィスワーク・事務	27.1%
2位	軽作業	16.7%
3位	医療・介護・福祉	10.5%

▼男性シニア層（60・70代）

1位	軽作業	18.6%
2位	オフィスワーク・事務	10.2%
3位	マンション・ビル管理	9.5%

▼女性シニア層（60・70代）

1位	オフィスワーク・事務	18.3%
2位	軽作業	11.4%
3位	医療・介護・福祉	8.7%

- ◆ 平均的な1日の勤務時間は5.3時間、希望勤務時間は5.2時間となり、実態と希望ともに男性40代が最も長い。
- ◆ 平均的な1週間の勤務日数は4.0日、希望勤務日数は3.9日。勤務日数も実態と希望ともに男性40代が最も多い。
- ◆ 平均的な手取り月収は9.92万円。男性50代が最も高くなつた。
- ◆ 希望月収は12.11万円となり、希望月収とのギャップは2万円程度であった。

＜勤務時間・勤務日数・月収の実態と希望＞

	(実態) 1日あたり 勤務時間		(希望) 1日あたり 勤務時間		(実態) 1週間あたり 勤務日数		(希望) 1週間あたり 勤務日数		(実態) 手取り月収		(希望) 手取り月収	
2022年全体	(4833)	5.3時間	(4833)	5.2時間	(4833)	4.0日	(4833)	3.9日	(4379)	9.92万円	(4379)	12.11万円
男性40代	(123)	6.2時間	(123)	6.2時間	(123)	4.5日	(123)	4.5日	(102)	13.77万円	(102)	19.07万円
男性50代	(114)	6.0時間	(114)	6.1時間	(114)	4.3日	(114)	4.4日	(98)	13.84万円	(98)	17.53万円
男性60代	(447)	5.8時間	(447)	5.7時間	(447)	3.9日	(447)	3.9日	(404)	11.83万円	(404)	14.20万円
男性70代	(202)	5.5時間	(202)	5.3時間	(202)	3.5日	(202)	3.5日	(187)	9.70万円	(187)	11.26万円
女性40代	(1486)	5.3時間	(1486)	5.4時間	(1486)	4.1日	(1486)	4.1日	(1350)	10.21万円	(1350)	13.06万円
女性50代	(1252)	5.2時間	(1252)	5.2時間	(1252)	4.1日	(1252)	4.1日	(1139)	9.74万円	(1139)	11.41万円
女性60代	(982)	5.0時間	(982)	4.9時間	(982)	3.7日	(982)	3.7日	(896)	8.47万円	(896)	10.00万円
女性70代	(227)	4.3時間	(227)	4.3時間	(227)	3.5日	(227)	3.6日	(203)	7.98万円	(203)	9.46万円

※ () 内は回答数

- ◆ アルバイト探しの必須条件は、ミドルシニア層では「自宅から近い」、シニア層では「年齢に関係なく活躍できる」が最も高かった。順序は異なるが、「自宅から近い」「シフトの融通がきく」「年齢に関係なく活躍できる」はミドルシニア層・シニア層ともに上位3項目となった。上位項目のうち、「シフトの融通がきく」「扶養の範囲内で働くこと」はシニア層と比較してミドルシニア層で特に重視度が高かった。一方、「年齢に関係なく活躍できる」「経験を活かせる」はミドルシニア層と比較してシニア層で特に重視度が高かった。
- ◆ アルバイト先を決定した理由は、ミドルシニア層では「すぐに合否通知の連絡がきた」、シニア層では「応募後にすぐに企業から連絡がきた」が最も高かった。ミドルシニア層・シニア層ともに企業のすばやい対応が勤務先決定要因に繋がっているようだ。

アルバイト探しの必須条件上位

▼ミドルシニア層（40・50代）

1 自宅から近い	57.4%
2 シフトの融通がきく	53.8%
3 年齢に関係なく活躍できる	35.9%
4 有休取得など労務管理がしっかりしていること	34.2%
5 長期で働く	31.7%
6 交通費が全額支給されること	30.6%
7 未経験でもできる仕事である	28.8%
8 扶養の範囲内で働くこと	28.2%
9 安定性の高い企業	24.2%
10 給与が高い	23.4%

▼シニア層（60・70代）

年齢に関係なく活躍できる	54.9%
自宅から近い	54.6%
シフトの融通がきく	40.3%
長期で働く	35.6%
交通費が全額支給されること	32.2%
有休取得など労務管理がしっかりしていること	30.6%
未経験でもできる仕事である	25.8%
安定性の高い企業	25.4%
車・バイクでの通勤が可能である	25.2%
経験を活かせる	24.0%

アルバイト先の決定要因上位

▼ミドルシニア層（40・50代）

1 スすぐに合否通知の連絡がきた	31.7%
2 応募後にすぐに企業から連絡がきた	31.4%
3 時給やシフトの融通などの勤務条件につ	29.7%
4 採用担当者が話しやすい雰囲気だった	19.9%
5 仕事内容の詳細が知れて働くイメージが	17.6%
6 自分の要望をしっかり聞き出してくれた	17.3%

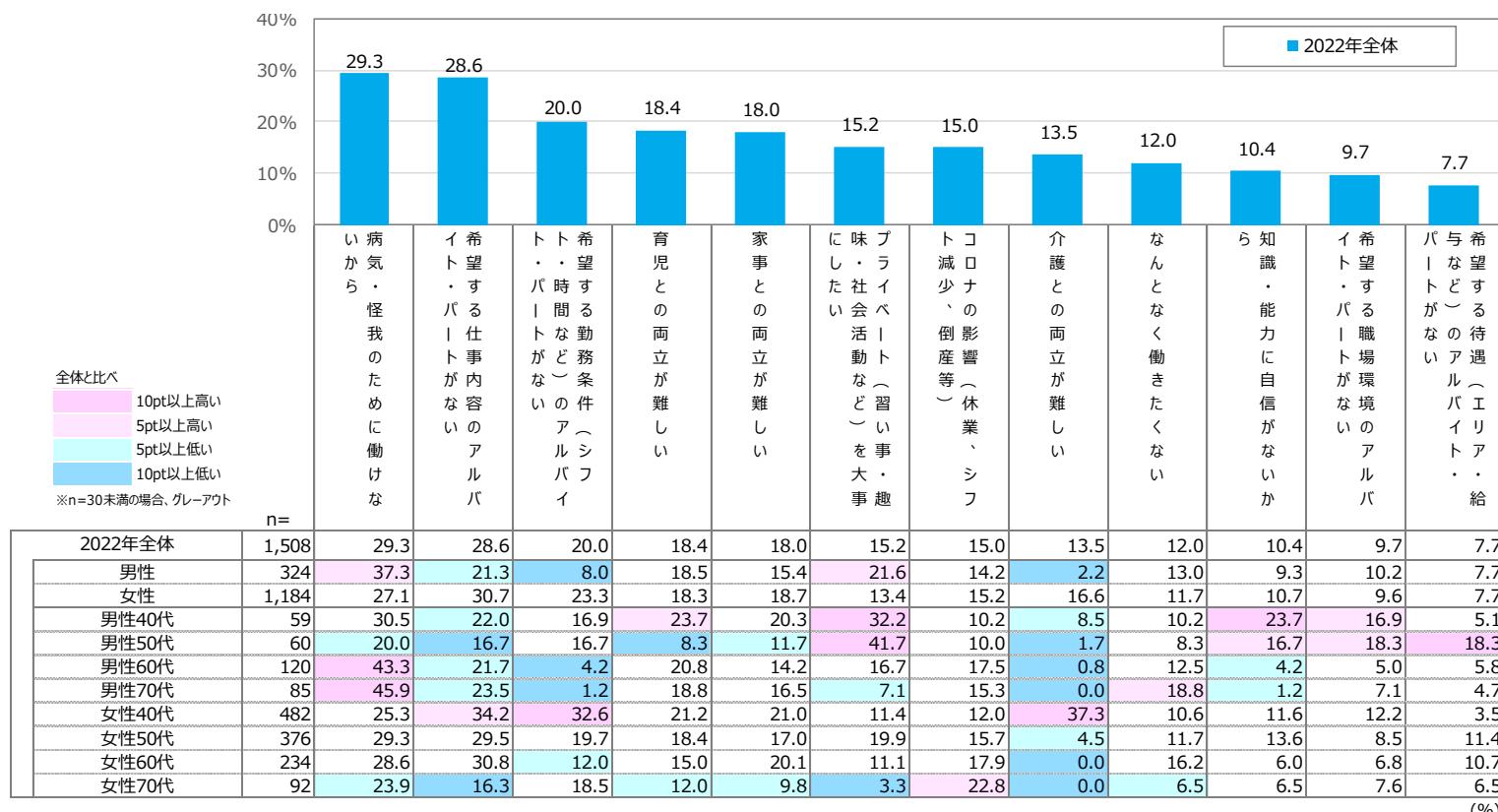
▼シニア層（60・70代）

応募後にすぐに企業から連絡がきた	40.9%
すぐに合否通知の連絡がきた	39.0%
時給やシフトの融通などの勤務条件につ	28.2%
仕事内容の詳細が知れて働くイメージが	21.1%
採用担当者が話しやすい雰囲気だった	20.8%
初回のアルバイト・パート日を決めてくれた	19.1%

- ◆ 非就業のミドルシニア層・シニア層のアルバイトをしていない理由（複数回答）は「病気・怪我のために働けないから」が最も高く、次いで「希望する仕事内容のアルバイト・パートがない」となった。
- ◆ 全体と比較して「病気・怪我のために働けないから」は男性60代・70代、「希望する仕事内容や勤務条件のアルバイト・パートがない」は女性40代、「プライベートを大事にしたい」は男性40代・50代で特に高めとなった。「介護との両立が難しい」は女性40代に集中する働けない要因となっているようだ。

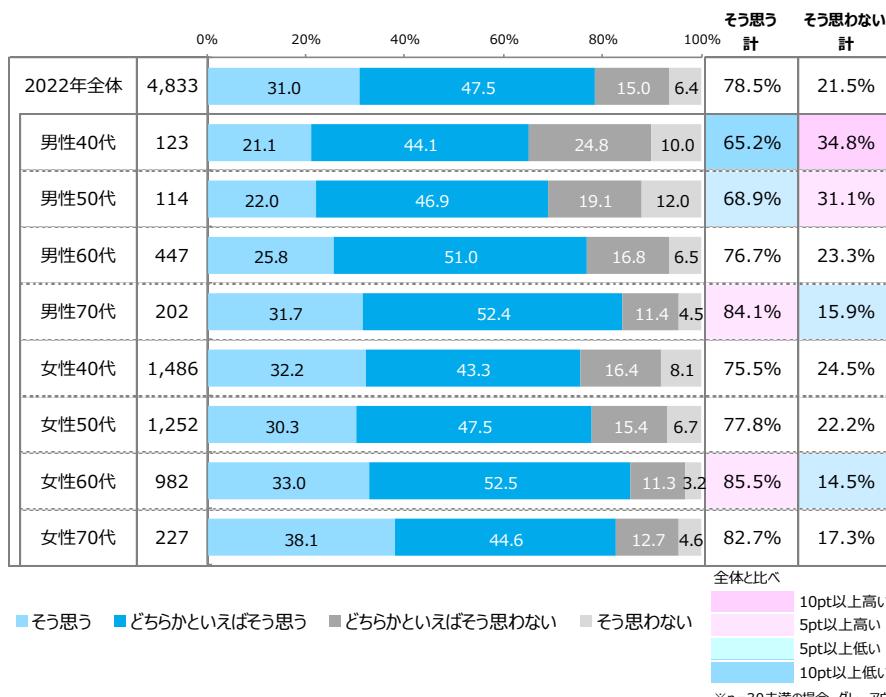
<アルバイトをしていない理由上位>

回答者：希望する雇用形態がアルバイトで現在非就業



- ◆ アルバイトをしているミドルシニア層・シニア層の現職場における長期勤務意向は78.5%。男性40代が最も低く、シニア層(60代・70代)の方が長期勤務意向が高い。
- ◆ 長期勤務意向のある層／ない層で現在の職場の実情を比較すると、「職場の雰囲気が自分に合っている」で最も差分が大きくなつた。次いで「仲間と楽しく仕事ができる」となつており、居心地の良い職場であることが定着に影響しているようだ。その他、「やりがいを感じる」「得意なことを活かすことができる」「自分が好きな事を仕事にできる」など仕事内容に関する項目、「有給取得など労務管理がしっかりしている」「シフト・時間の融通がきく」など勤務条件に関する項目において、意向者と非意向者でギャップが見られた。

<現在のアルバイト先で長く働きたいと思うか>

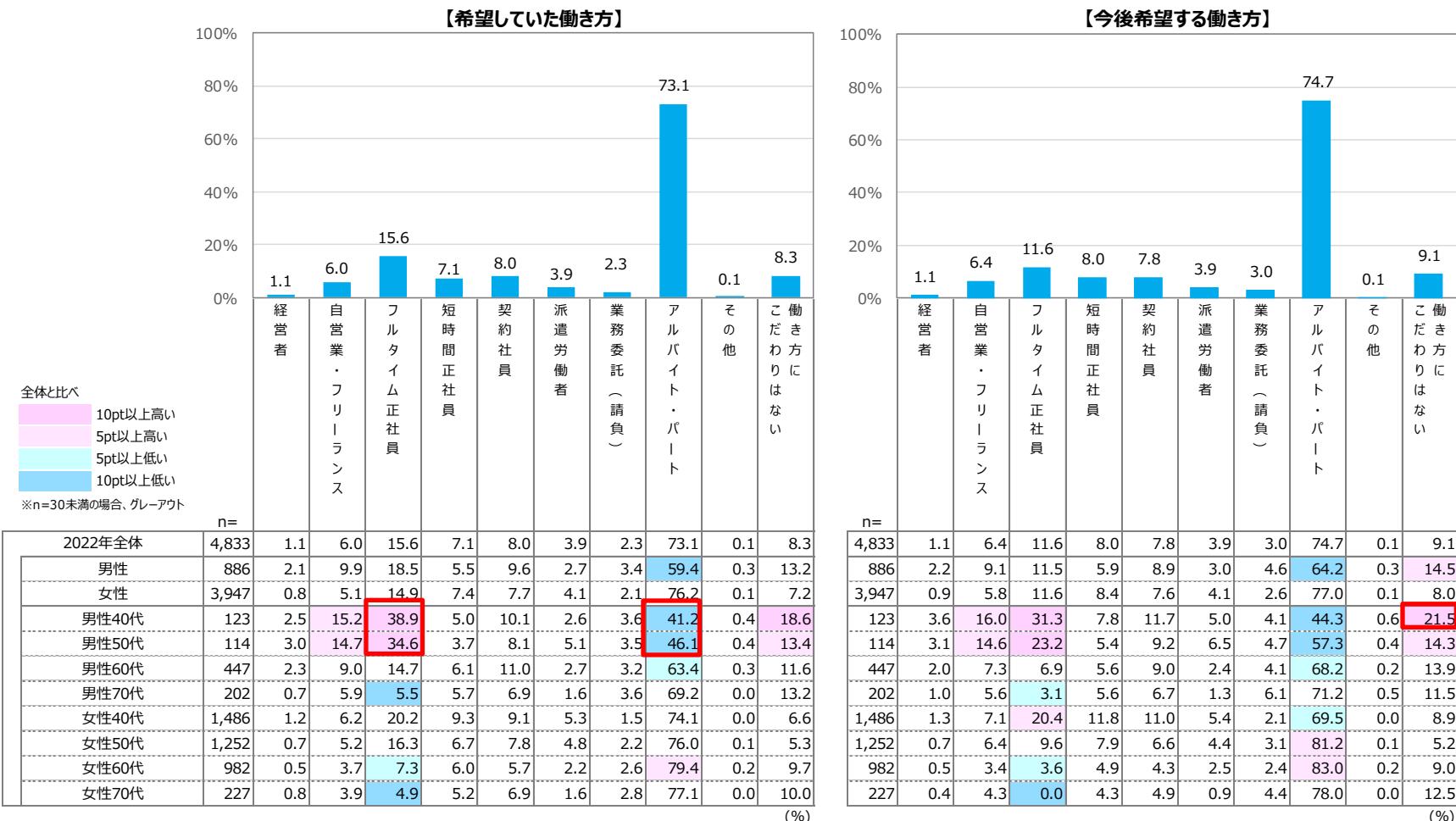


<継続意向の有無×現在のアルバイト先の実情>

※差分【あり-なし】上位抜粋

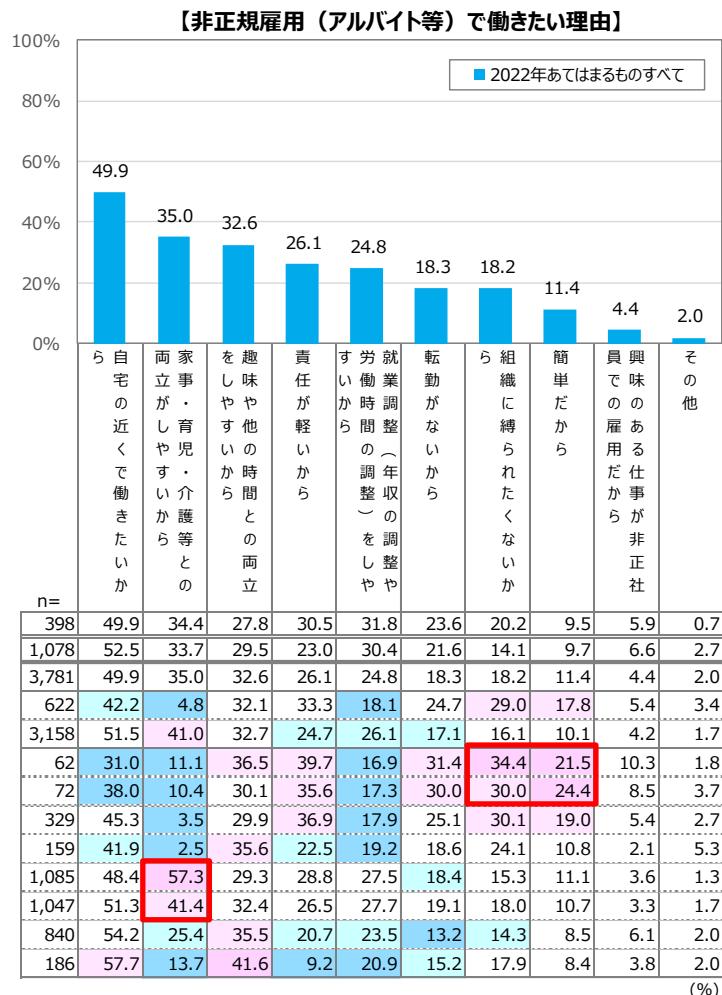
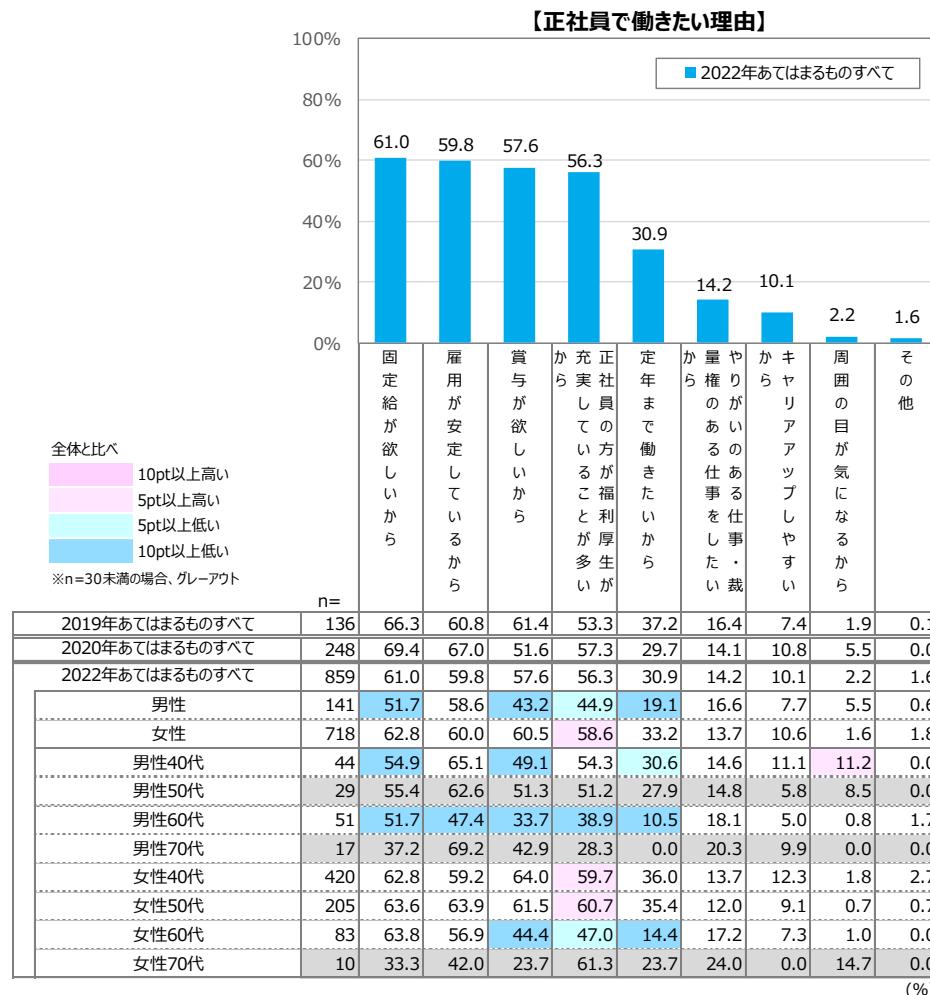
現在のアルバイトの実情	長期勤務意向あり層	長期勤務意向なし層	【差分】あり-なし
1 職場の雰囲気が自分に合っている	29.1%	7.5%	+21.7 pt
2 仲間と楽しく仕事ができる	24.5%	8.6%	+15.9 pt
3 やりがいを感じる	22.7%	7.1%	+15.6 pt
4 有休取得など労務管理がしっかりしている	29.8%	18.1%	+11.7 pt
5 得意なことを活かすことができる	17.3%	6.0%	+11.3 pt
6 自分が好きな事を仕事にできる	16.3%	5.7%	+10.7 pt
7 シフト・時間の融通がきく	53.2%	43.2%	+10.1 pt

- ◆ 現在アルバイトをしているミドルシニア層・シニア層が本来希望していた雇用形態（複数回答）は「アルバイト・パート」が73.1%と最も高く、次いで「フルタイム正社員」が15.6%、「契約社員」が8.0%となった。男性40代・50代では「アルバイト・パート」が4割台と低め、「フルタイム正社員」が約4割と高めとなった。
- ◆ 今後希望する雇用形態（複数回答）も同様に、「アルバイト・パート」が74.7%と最も高く、次いで「フルタイム正社員」となった。男性40代においては「働き方にこだわりはない」が2割と高めの傾向が見られた。



TOPICS 今後正社員・非正規雇用（アルバイト等）で働きたい理由

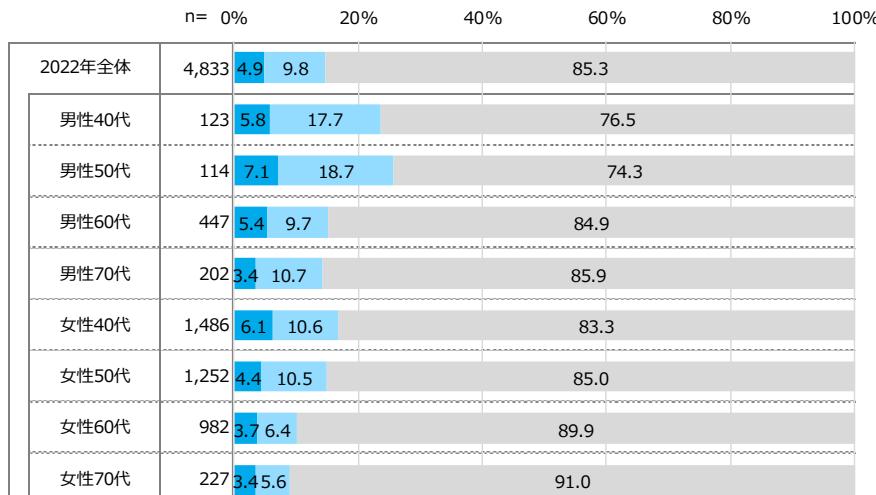
- ◆ 今後正社員を希望する理由（複数回答）では、「固定給が欲しいから」が最も高く、次いで「雇用が安定しているから」「賞与が欲しいから」「正社員の方が福利厚生が充実していることが多いから」で5割を超えた。
- ◆ 非正規雇用を希望する理由（複数回答）では、「自宅の近くで働きたいから」が約5割となっており、次いで「家事・育児・介護等との両立がしやすいから」「趣味や他の時間との両立をしやすいから」となった。「家事・育児・介護との両立がしやすいから」は特に女性40代・50代に多く、「組織に縛られたくないから」「簡単だから」は男性40代・50代に多く見られた。



- ◆ ミドルシニア層・シニア層の早期離職の経験は全体では14.7%、男性40代・50代では2割を超えており全体と比較して高めとなった。
- ◆ 早期離職理由は「職場の雰囲気が良くなかった／自分に合わなかった」「上司／同僚など職場の人間関係が合わなかった」など“職場環境”に関する理由が上位にあげられた。その他「想定していた仕事内容ではなかった」「想定よりも仕事がきつかった」など“入社前のイメージとのギャップ”、「上司／先輩から理不尽な指摘や指導があった」など“研修教育”に関する理由があげられた。

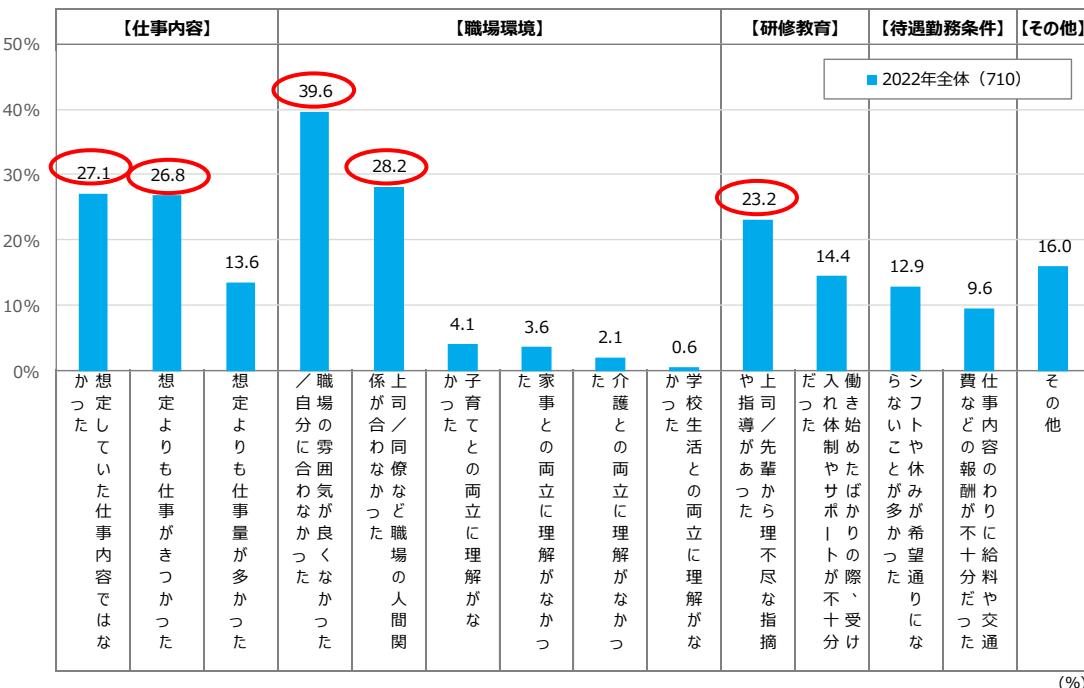
<早期離職の経験>

※早期離職：（引越し等のやむを得ない状況は含まず）就業当初は長期勤務予定だったアルバイトを一ヶ月以内に辞めることを定義している。



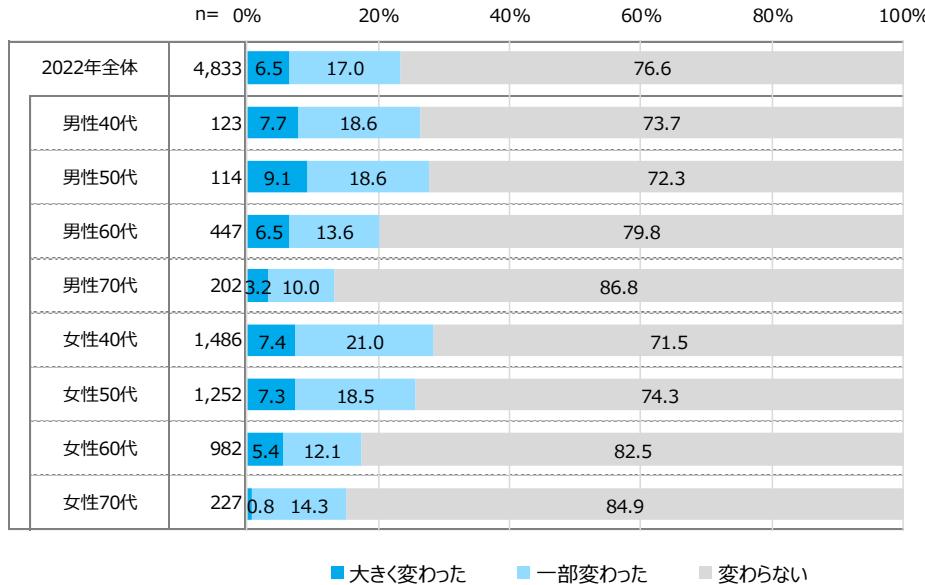
- 直近3年間で早期離職した経験がある
- 直近3年間より前に早期離職した経験がある
- 早期離職の経験がない

<早期離職の理由>

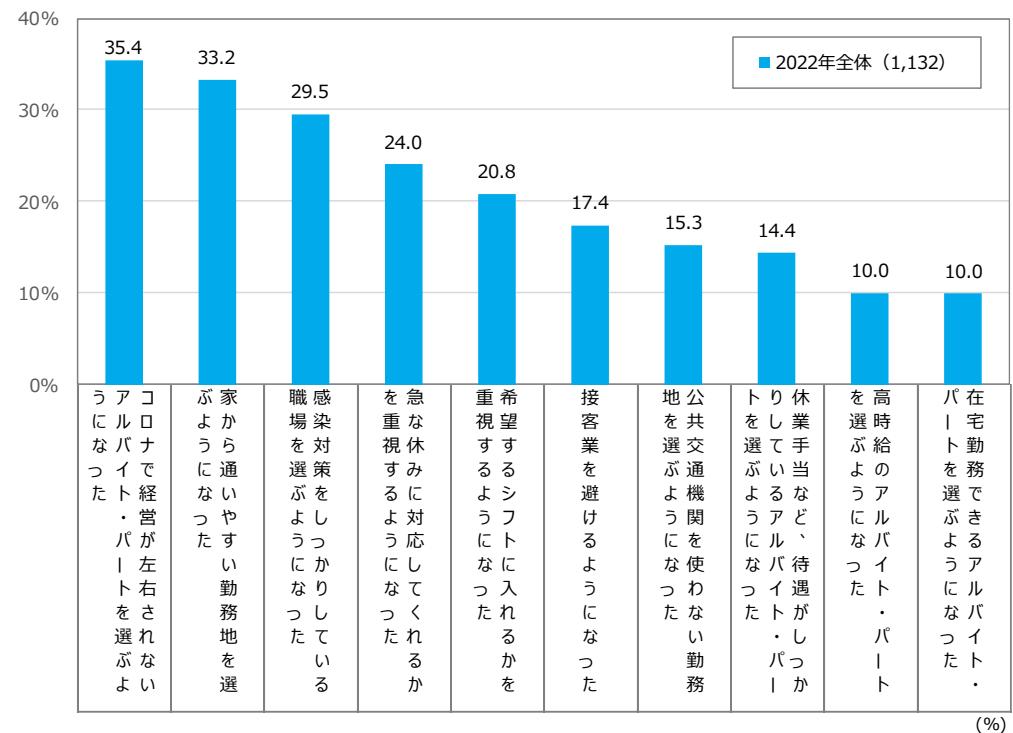


- ◆ ミドルシニア層・シニア層でコロナ禍で「アルバイト選びの基準が変わった」と回答したのは23.4%であった。男女ともにミドルシニア層のほうがシニア層より基準が変わった人が多く見られた。
- ◆ 変化した内容では、「コロナで経営が左右されないアルバイト・パートを選ぶようになった」が最も高く、次いで「家から通いやすい勤務地を選ぶようになった」「感染対策をしっかりとしている職場を選ぶようになった」となった。

<アルバイト選びの基準の変化有無>

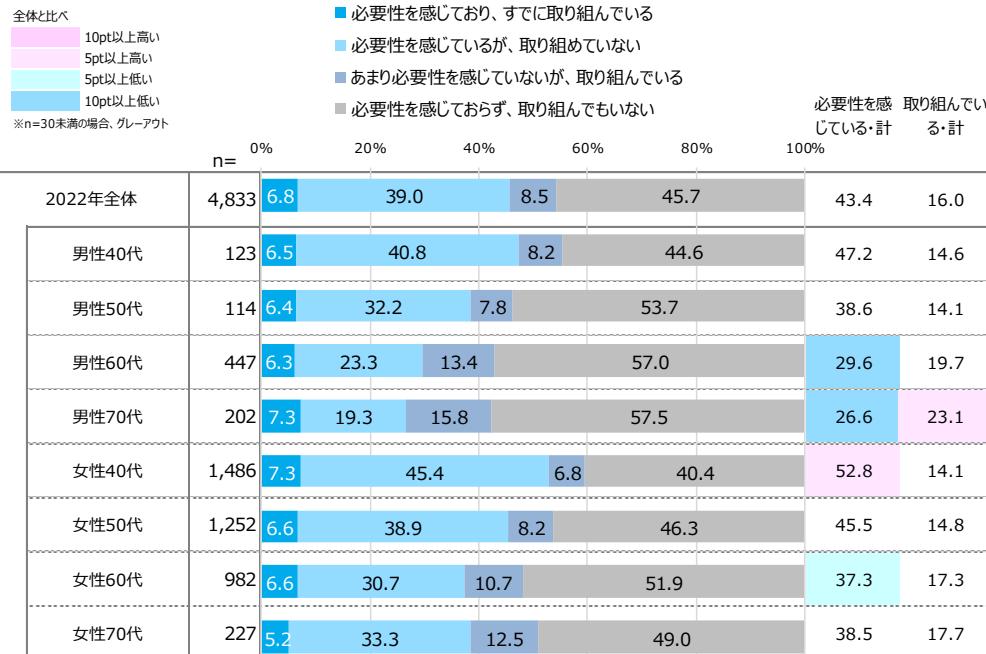


<変化した基準の内容上位>

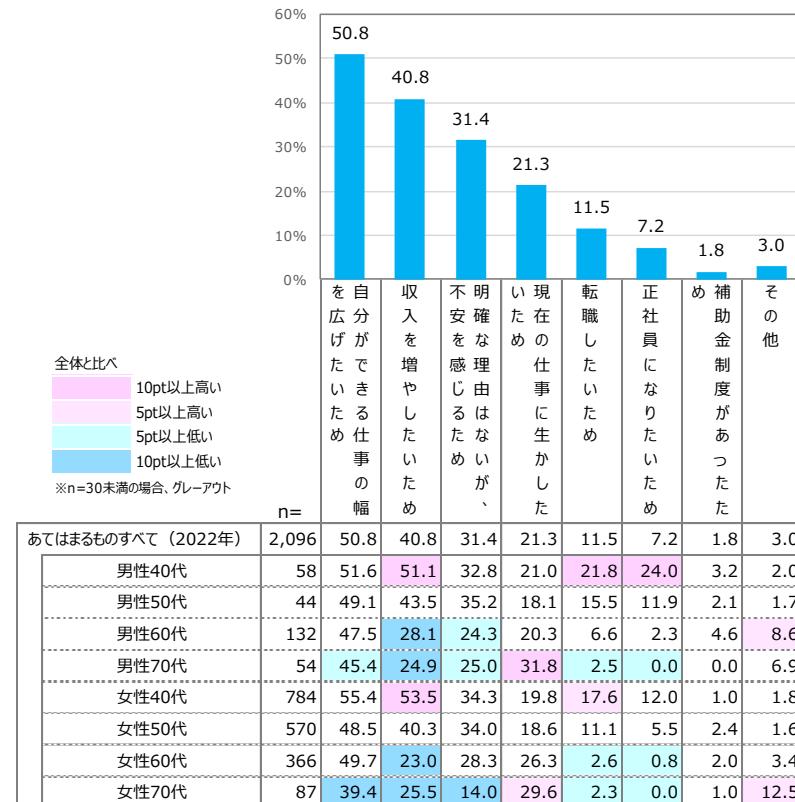


- ◆ 学びなおしすることに必要性を感じている計は43.4%、取り組んでいる計は16.0%となった。
- ◆ 若年層ほど「必用性を感じているが、取り組めていない」割合が高く、男性40代では40.8%、女性40代では45.4%となった。
- ◆ 学びなおしが必要だと考える理由について、全年代において「自分ができる仕事の幅を広げたいため」が最も多くあげられた。
- ◆ 男女ともに40代は「収入を増やしたい」ためが5割を超える。また男性40代は特に、「転職したい」「正社員になりたい」が高めとなっており、キャリアチェンジやキャリアアップするために学びなおしが必要と考えている人が多いようだ。
- ◆ 一方、70代は他のキャリアの選択肢を増やす目的よりは、現在の仕事で生かすために学びなおしが必要と感じている様子がうかがえる。

<学びなおしの実施状況>



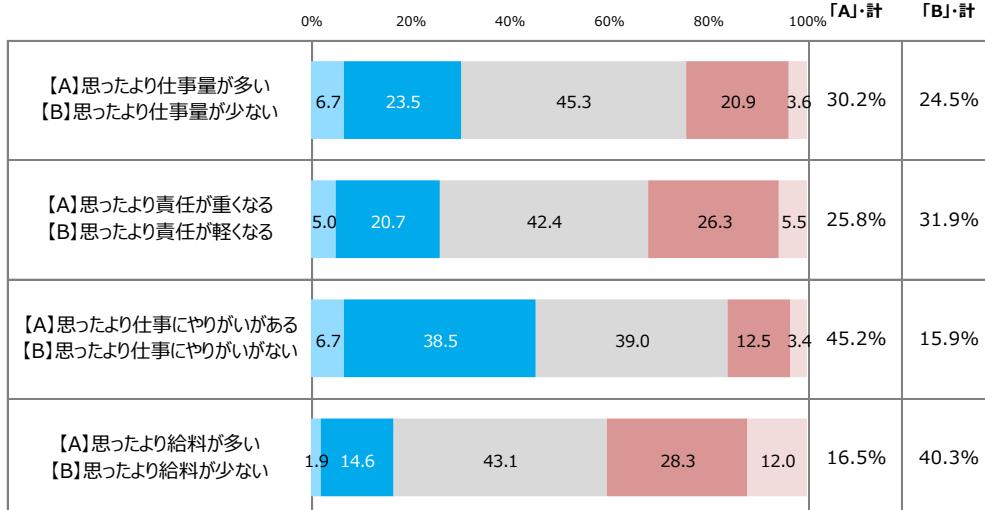
<学びなおしが必要と思う理由>



- ◆ 定年退職前のイメージとのギャップが最も大きかったのが“やりがい”で、「思ったよりやりがいがある」が45.2%とポジティブな差異が見られた。次にギャップが大きかったのは“給料”で「思ったより給料が少ない」が40.3%となった。“仕事量”は「思ったより多い」が「思ったより少ない」を上回り、“責任”は「思ったより軽くなる」が「思ったより重くなる」を上回った。
- ◆ 定年退職前との比較では、勤務時間・給料いずれも「減った」が「増えた」を大きく上回った。「定年前の半分以下」の割合について、勤務時間は45.3%、給料は60.7%と、半数前後が大幅に減少したようだ。

※n=定年退職経験のある871人

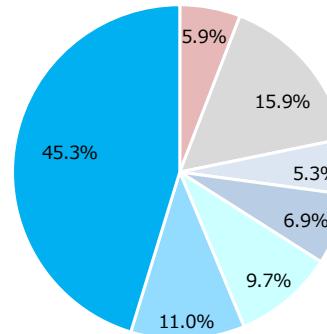
<定年退職前のイメージとのギャップ>



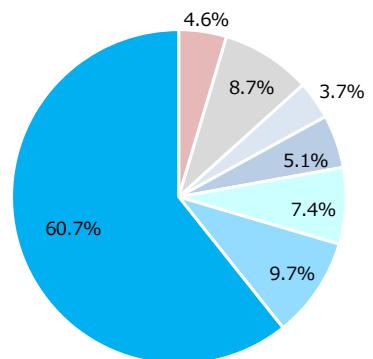
■ とてもAにあてはまる ■ どちらかというとAにあてはまる ■ どちらともいえない ■ どちらかといふとBにあてはまる ■ とてもBにあてはまる

<定年退職前との比較>

勤務時間



給料



■ 増加した・計
■ 90%程度に減った
■ 80%程度に減った
■ 70%程度に減った
■ 60%程度に減った（定年前の半分以下）
■ 50%程度以上に減った（定年前の半分以下）

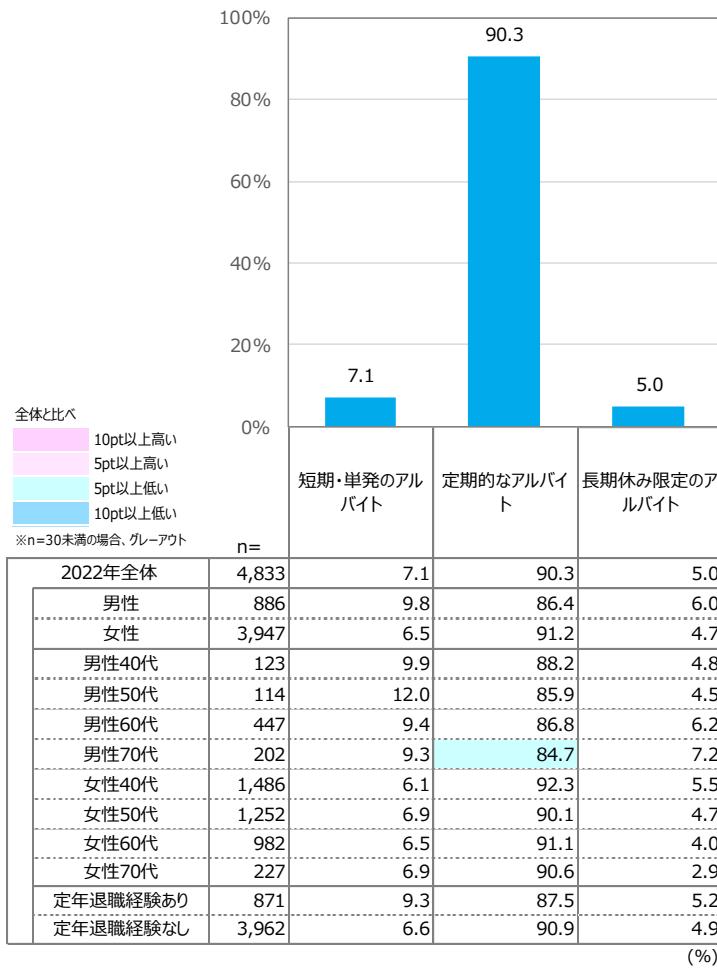
1. 就業実態

1-1. アルバイトの形態・している数

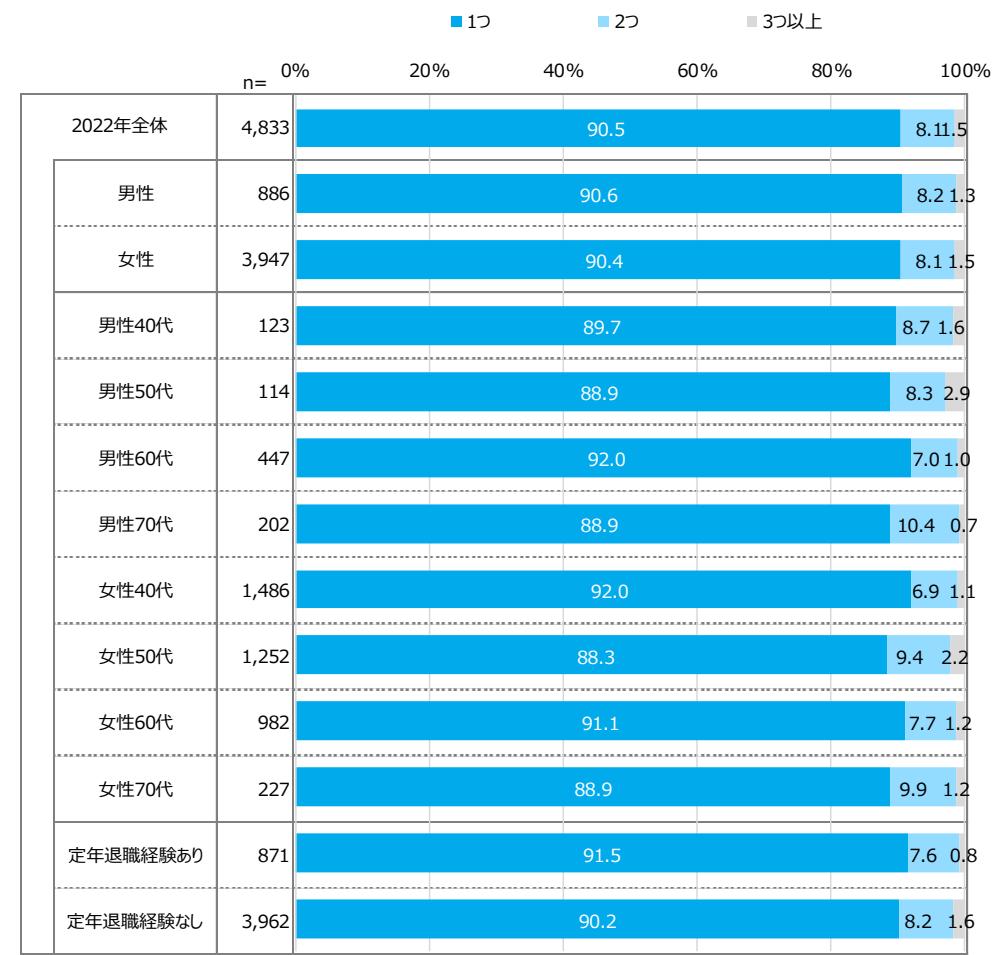
- アルバイトの形態としては「定期的なアルバイト」が90.3%とほとんどを占めた。
- アルバイトの数は「1つ」が90.5%となった。2つ以上のアルバイトをかけもちしているのは9.5%にとどまった。

Q.あなたが現在しているアルバイトは以下のどの形態に当てはまりますか。（複数回答） / Q.あなたは現在いくつのアルバイトをしていますか。（単一回答）

【アルバイトの就業形態】



【アルバイトしている数】

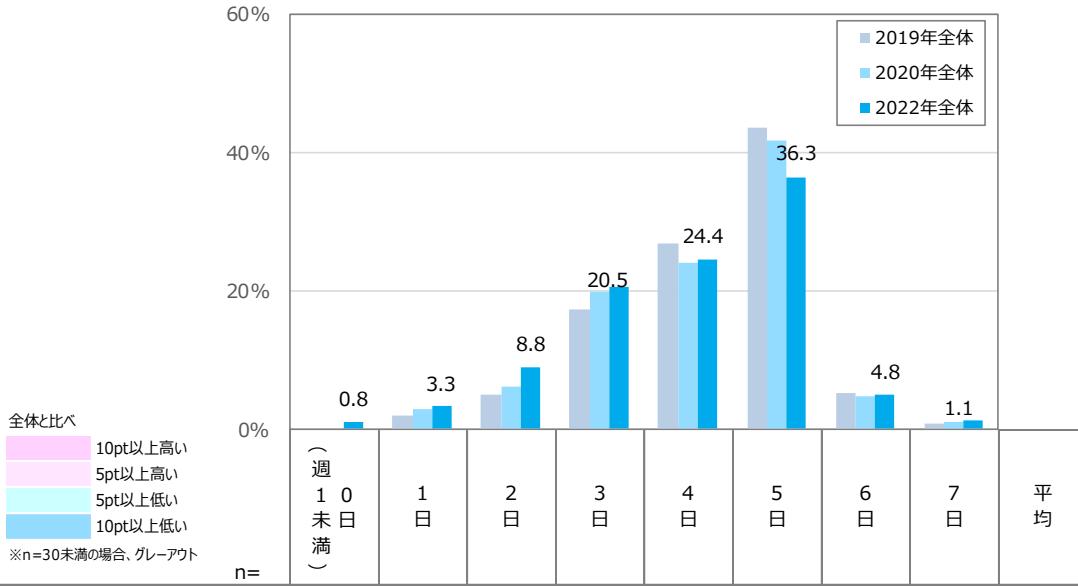


1-2. 1週間あたりの平均アルバイト日数

- 2022年全体の1週間あたりのアルバイト日数は「5日」が最も多く36.3%となった。
- 性年代別にみると、男性40代・50代において5日以上の割合が高くなった。平均勤務日数は若年層ほど多くなる傾向が見られた。
- 実態と希望は概ね同傾向となっている。

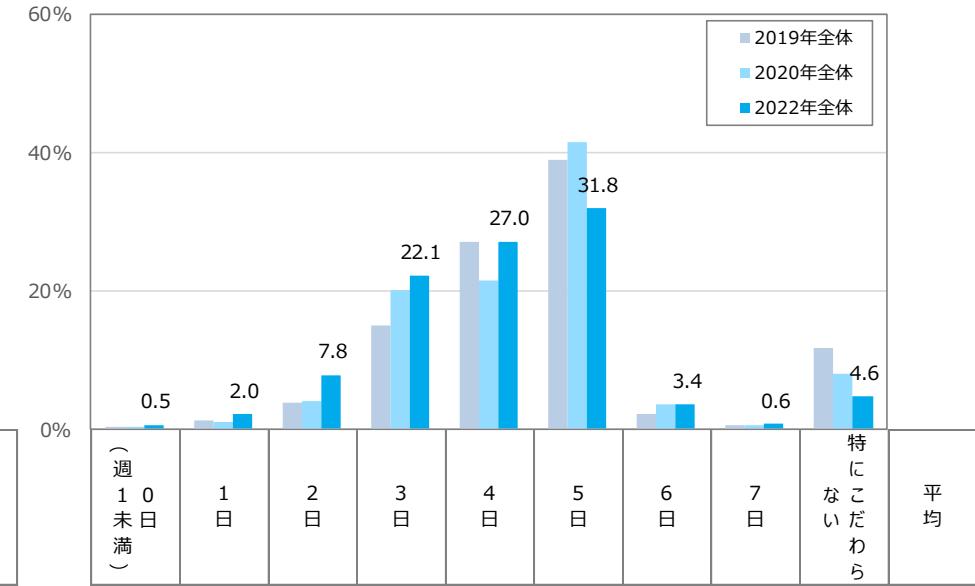
Q.1週間の平均的なアルバイト日数、また希望する日数をお答えください。（単一回答）

【1週間あたりのアルバイト日数】



	n=	1,216	-	1.8	5.0	17.2	26.7	43.6	5.1	0.6	4.2日
2019年全体		1,216	-	1.8	5.0	17.2	26.7	43.6	5.1	0.6	4.2日
2020年全体		1,254	-	2.7	6.1	19.9	24.0	41.7	4.7	1.0	4.1日
2022年全体		4,833	0.8	3.3	8.8	20.5	24.4	36.3	4.8	1.1	4.0日
男性		886	1.4	4.3	9.4	21.0	20.0	36.0	6.5	1.4	3.9日
女性		3,947	0.7	3.1	8.7	20.4	25.3	36.4	4.4	1.0	4.0日
男性40代		123	1.9	3.3	2.8	9.7	16.6	50.0	13.1	2.6	4.5日
男性50代		114	1.7	3.9	7.0	13.0	16.4	44.3	11.5	2.2	4.3日
男性60代		447	1.3	3.0	10.8	22.4	21.1	36.5	3.3	1.6	3.9日
男性70代		202	1.1	8.1	11.7	29.3	21.7	21.5	6.5	0.0	3.5日
女性40代		1,486	0.3	1.0	7.3	18.4	29.9	38.7	3.6	0.8	4.1日
女性50代		1,252	1.1	2.4	6.1	19.5	23.8	39.6	5.8	1.6	4.1日
女性60代		982	0.8	5.9	12.3	23.5	21.7	31.3	4.0	0.5	3.7日
女性70代		227	1.2	7.4	16.3	24.9	19.9	25.8	3.5	1.0	3.5日
定年退職経験あり		871	1.2	5.8	13.5	23.6	21.8	29.7	4.1	0.4	3.7日
定年退職経験なし		3,962	0.7	2.7	7.8	19.8	24.9	37.8	4.9	1.2	4.0日

【希望する1週間あたりのアルバイト日数】



0.2	1.1	3.7	14.8	27.0	38.8	2.1	0.5	11.7	4.3日
0.3	1.0	3.9	20.1	21.4	41.4	3.5	0.5	7.9	4.3日
0.5	2.0	7.8	22.1	27.0	31.8	3.4	0.6	4.6	3.9日
0.9	3.5	7.2	22.8	20.7	33.2	4.6	0.8	6.3	3.9日
0.4	1.7	7.9	22.0	28.5	31.5	3.2	0.6	4.3	3.9日
1.5	2.0	2.3	9.0	14.6	47.3	7.5	1.7	14.0	4.5日
1.3	1.7	5.3	12.6	15.7	45.3	9.3	1.3	7.4	4.4日
0.9	2.3	7.3	25.9	23.9	32.5	2.4	0.7	4.0	3.9日
0.3	7.9	11.1	30.0	20.0	19.4	5.1	0.0	6.2	3.5日
0.4	0.4	6.0	19.1	31.4	34.9	2.9	0.4	4.4	4.1日
0.4	1.3	5.3	21.3	29.0	33.3	4.3	0.8	4.2	4.1日
0.4	3.2	13.1	26.5	24.0	26.8	1.7	0.6	3.7	3.7日
0.5	5.8	11.9	25.1	26.0	19.5	4.5	0.4	6.2	3.6日
0.7	4.8	10.8	27.9	23.0	25.8	3.0	0.1	3.9	3.6日
0.5	1.4	7.1	20.8	27.9	33.2	3.5	0.7	4.8	4.0日

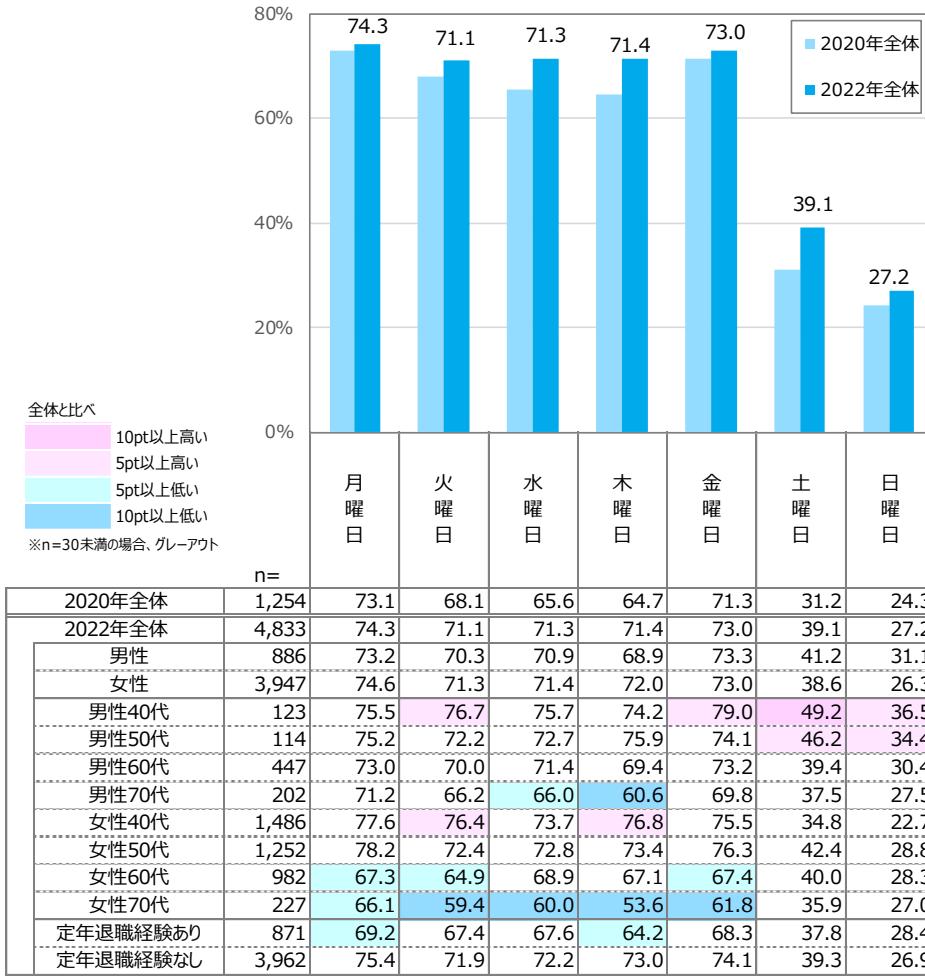
(%)

1-3. アルバイトをしている曜日

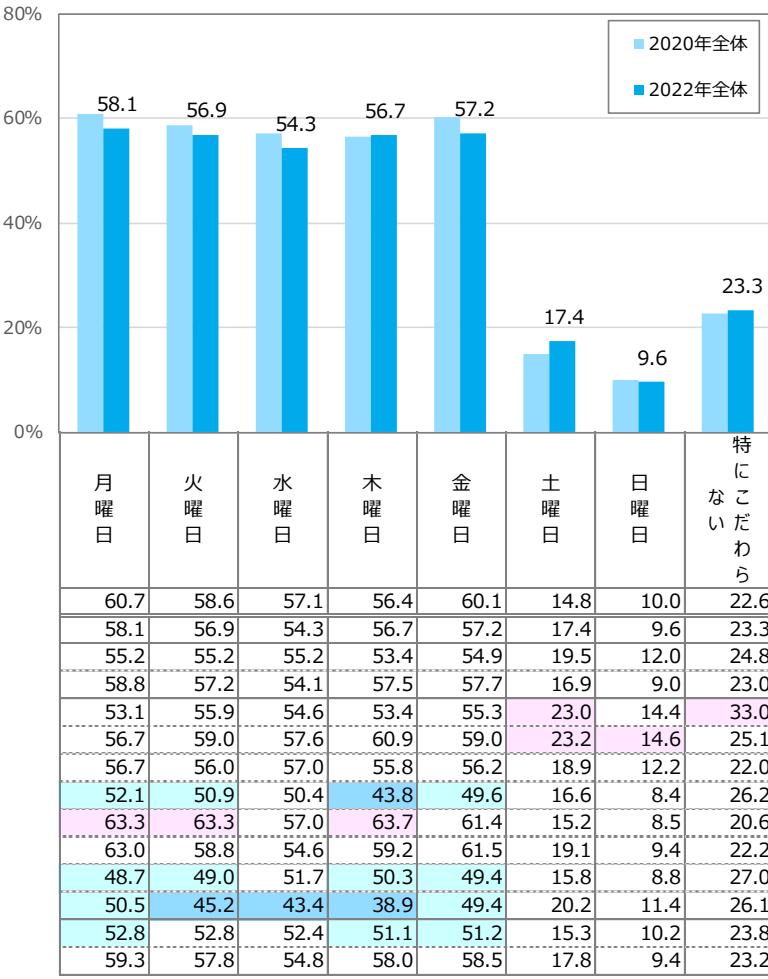
- 2022年全体のアルバイトをしている曜日は平日勤務が多く7割以上となった。性年代別に見ると、男性40代・50代において、土日勤務割合が高めの傾向。
- 2022年全体のアルバイトを希望する曜日も平日の方が高めとなった。性年代別に見ると、男性40代・50代において土日勤務希望が多く、男性40代では「特にこだわらない」も高めの傾向が見られた。

Q.アルバイトをしている曜日、またアルバイトを希望する曜日をお答えください。（単一回答）

【アルバイトしている曜日】



【希望するアルバイトする曜日】

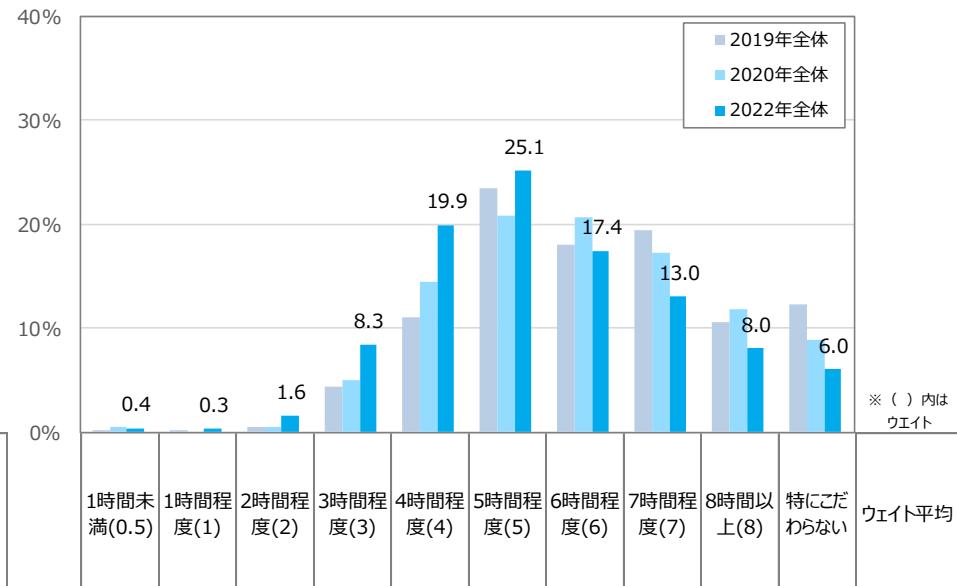
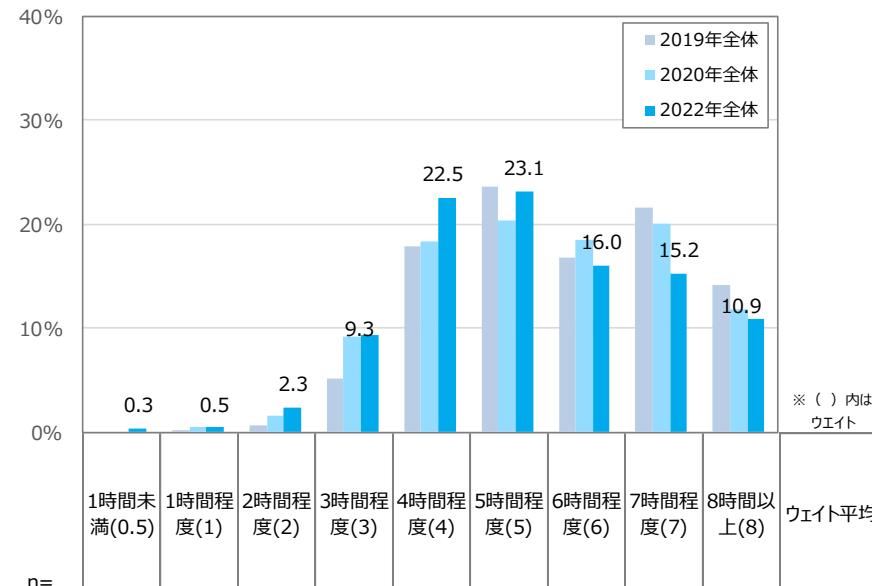


1-4. 1日あたりの平均アルバイト時間

- 2022年全体の1日あたりのアルバイト時間は「4時間程度」と「5時間程度」が高く、平均勤務時間は5.3時間となった。
- 性年代別に見ると、男性のすべての年代において「8時間以上」が高めの傾向が見られた。
- 2022年全体の希望する1日あたりのアルバイト時間は「5時間程度」が最も高く、希望平均勤務時間は5.2時間となった。
- 性年代別に見ると、男性40代50代において「特にこだわらない」が高めの傾向が見られた。

Q.1日あたりの平均的な勤務時間、また希望する勤務時間をお答えください。（単一回答）

【1日あたりの勤務時間】



	2019年全体	n=	1,216	-	0.2	0.7	5.2	17.9	23.6	16.7	21.5	14.1	5.7時間
2020年全体	1,254	-	0.5	1.5	9.1	18.3	20.3	18.4	20.1	11.8	11.8	11.8	5.5時間
2022年全体	4,833	0.3	0.5	2.3	9.3	22.5	23.1	16.0	15.2	10.9	10.9	10.9	5.3時間
男性	886	0.4	1.1	2.8	7.6	14.6	14.1	15.5	20.9	23.1	23.1	23.1	5.8時間
女性	3,947	0.3	0.4	2.2	9.6	24.3	25.2	16.1	13.9	8.1	8.1	8.1	5.2時間
男性40代	123	1.0	0.6	1.5	5.9	11.2	12.1	16.6	20.0	31.2	31.2	31.2	6.2時間
男性50代	114	0.5	0.3	3.3	3.9	17.0	14.2	13.2	18.5	29.2	29.2	29.2	6.0時間
男性60代	447	0.4	1.2	2.5	7.5	14.4	13.8	15.1	24.3	20.8	20.8	20.8	5.8時間
男性70代	202	0.0	1.4	3.9	10.9	16.0	15.7	16.9	15.3	19.9	19.9	19.9	5.5時間
女性40代	1,486	0.0	0.3	0.5	6.8	24.6	27.4	17.1	13.2	10.1	10.1	10.1	5.3時間
女性50代	1,252	0.6	0.1	2.1	8.8	22.0	25.7	16.4	16.7	7.6	7.6	7.6	5.2時間
女性60代	982	0.3	0.5	3.7	12.8	25.3	21.4	15.5	13.3	7.1	7.1	7.1	5.0時間
女性70代	227	0.5	2.0	7.4	18.9	29.9	23.2	10.3	5.4	2.5	2.5	2.5	4.3時間
定年退職経験あり	871	0.1	0.6	3.3	9.7	21.4	17.0	15.4	18.0	14.5	14.5	14.5	5.4時間
定年退職経験なし	3,962	0.4	0.5	2.1	9.2	22.7	24.5	16.1	14.5	10.1	10.1	10.1	5.2時間

(%)

(%)

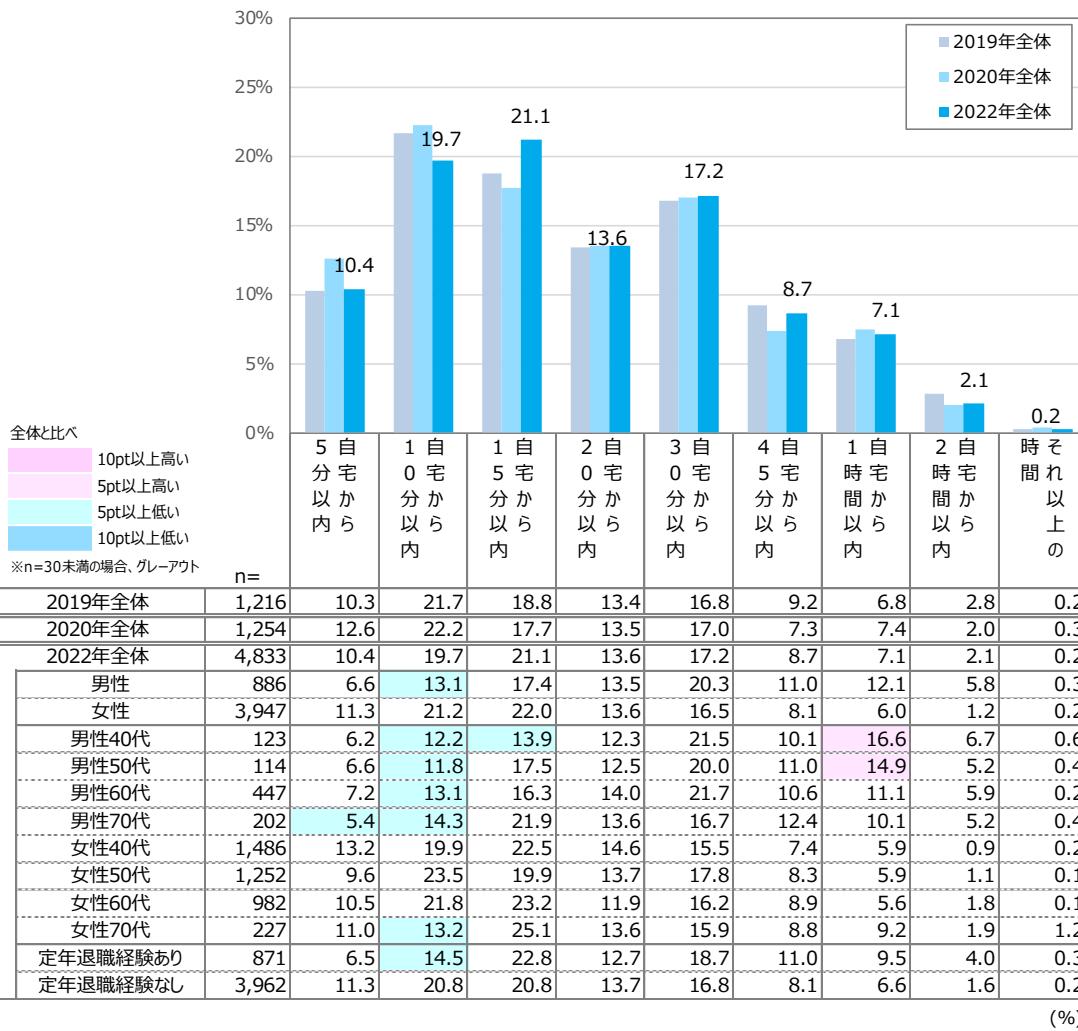
20

1-5. アルバイト先への通勤時間

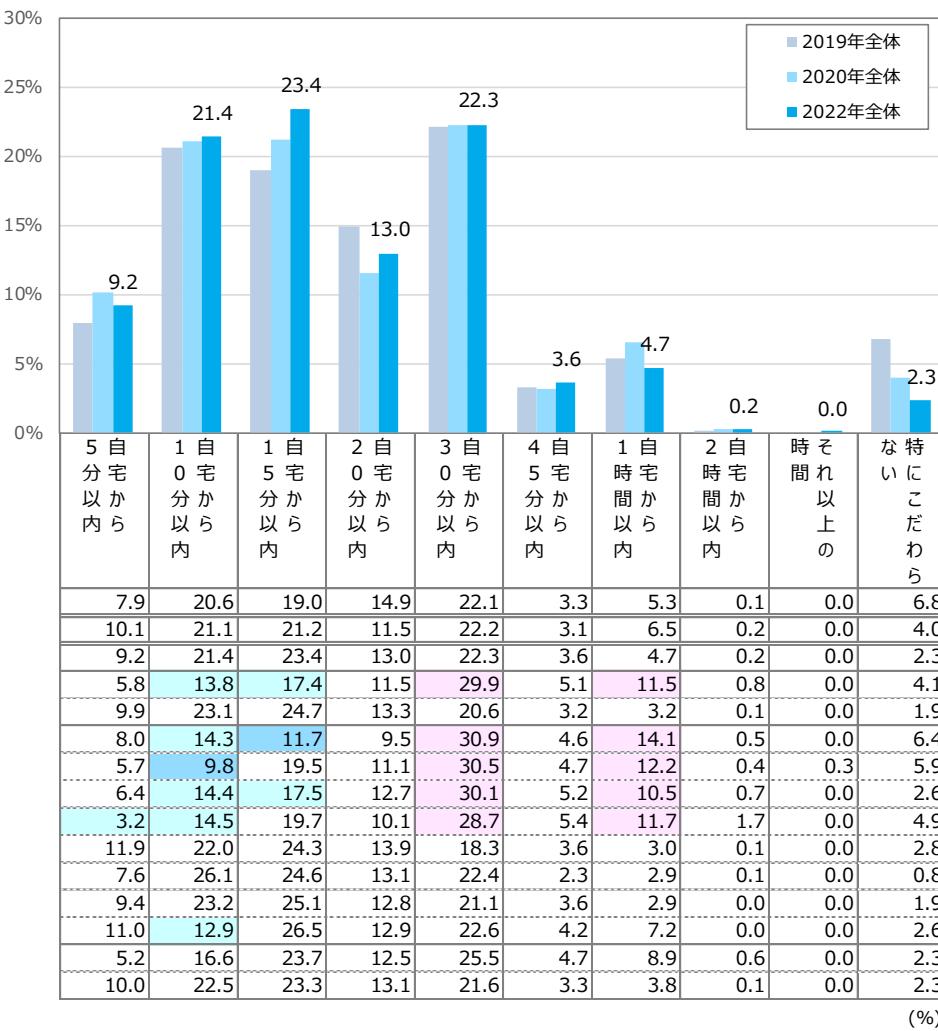
- 2022年全体のアルバイト先への通勤時間は「自宅から15分以内」が21.1%で最も多く、5割以上が5分以内～15分以内の職場に通勤している。
- 性年代別に見ると、男性40代50代において「自宅から1時間以内」が高め。
- 2022年全体の希望するアルバイト先への通勤時間も「自宅から15分以内」が最も高く、5割以上が5分以内～15分以内の職場に通勤を希望している。

Q.自宅からアルバイト先への通勤時間、また希望する通勤時間をお答えください。（単一回答）

【通勤時間】



【希望する通勤時間】

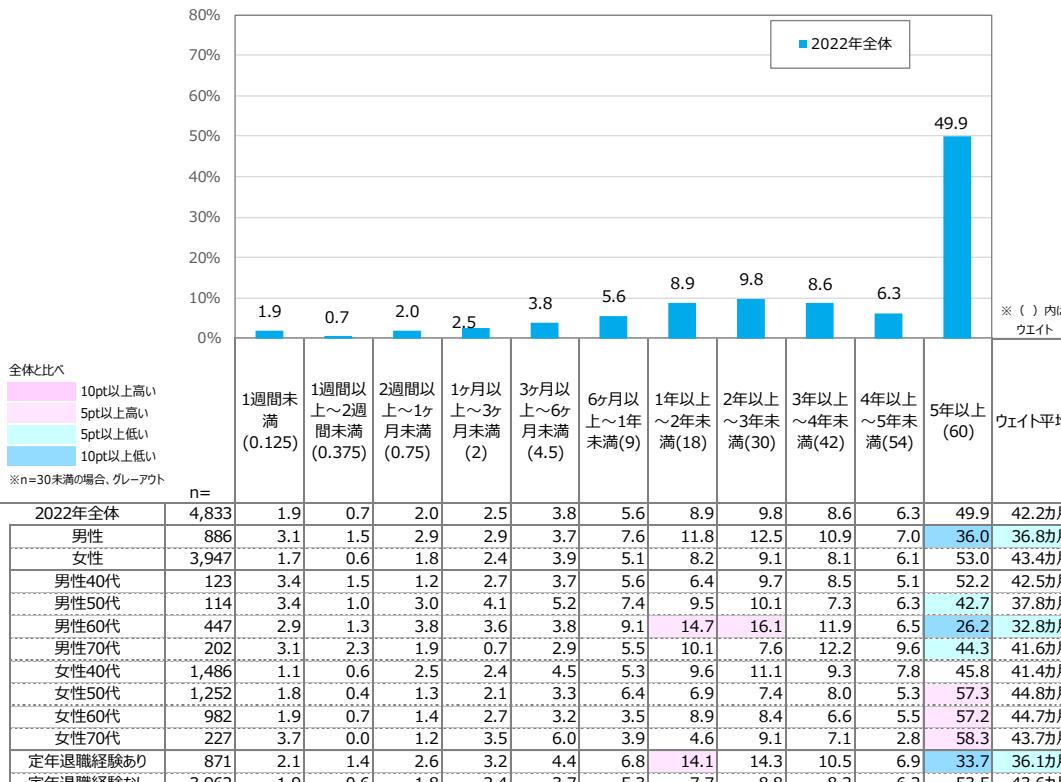


1-6. アルバイトの勤務期間

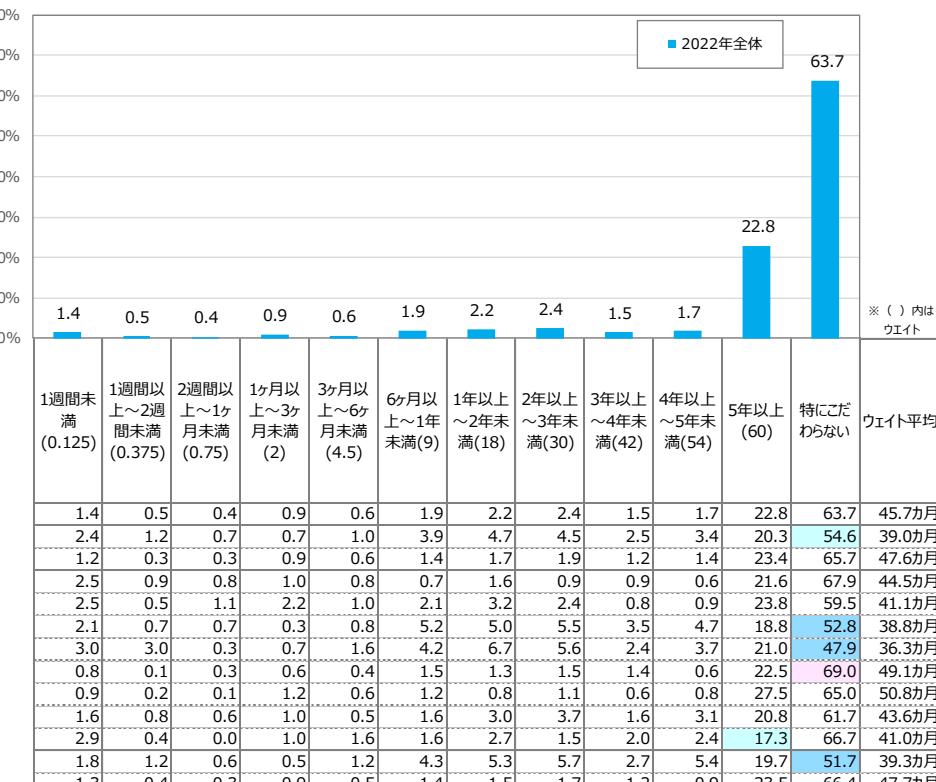
- 2022年全体のアルバイトの勤務期間は「5年以上」が49.9%とほぼ半数となった。
- 性年代別に見ると、女性50代～70代において「5年以上」の割合が高く、平均勤務期間も男性より女性の方が長めの傾向が見られた。
- 2022年全体の希望するアルバイト勤務期間は「特にこだわらない」が最も高く63.7%、次いで「5年以上」が22.8%となった。

Q.アルバイトの勤務期間、また希望する勤務期間をお答えください。（単一回答）

【勤務期間】



【希望する勤務期間】



1-7-1. 手取り月収・希望月収

- 2022年全体の1ヶ月あたりのアルバイト収入平均は約10万円。
- 性年代別に見ると、男性40代～60代において11万円以上の割合が高く、平均月収も高めの傾向が見られた。
- 2022年全体の希望する1ヶ月あたりの収入平均は実態よりも2万円ほど多い約12万円となった。

Q.差し支えなければ、あなたの月収についてお答えください。【手取り月収、希望する手取り月収】(数値回答)
ベース：無回答を除く

【現在の手取り月収】



全体と比べ
 ■ 10pt以上高い
 ■ 5pt以上高い
 ■ 5pt以上低い
 ■ 10pt以上低い
 ※n=30未満の場合、グレーアウト

	n=	4万円以下	5万円	6万円	7万円	8万円	9万円	10万円	11万円	12万円	13万円	平均
2022年全体	4,379	13.0	7.6	7.9	9.7	17.9	7.3	12.9	15.8	5.5	2.4	9.9万円
男性	791	12.8	7.4	6.3	5.2	9.8	4.5	13.5	24.2	11.9	4.3	11.8万円
女性	3,588	13.0	7.7	8.3	10.6	19.7	7.9	12.8	14.0	4.0	2.0	9.5万円
男性40代	102	9.3	4.5	3.1	4.2	6.3	4.0	12.7	29.4	19.4	7.1	13.8万円
男性50代	98	10.6	6.3	3.1	5.6	9.4	4.0	13.1	26.7	15.8	5.5	13.8万円
男性60代	404	11.2	6.9	7.0	4.9	10.9	5.7	13.4	24.2	11.8	4.2	11.8万円
男性70代	187	19.4	10.6	8.2	6.2	9.8	2.6	14.3	20.1	6.3	2.6	9.7万円
女性40代	1,350	10.0	8.3	7.4	10.0	20.7	7.5	16.1	13.8	4.1	2.2	10.2万円
女性50代	1,139	9.8	5.3	9.1	10.2	21.3	8.5	12.0	16.8	5.1	1.9	9.7万円
女性60代	896	18.0	8.9	8.7	12.5	16.7	8.4	9.5	12.2	3.1	2.0	8.5万円
女性70代	203	29.4	11.8	7.9	9.2	17.0	4.4	9.4	7.3	1.9	1.7	8.0万円
定年退職経験あり	799	17.3	8.3	8.2	6.6	14.9	5.6	11.8	17.6	7.1	2.7	9.8万円
定年退職経験なし	3,579	12.0	7.5	7.9	10.3	18.6	7.7	13.1	15.4	5.1	2.4	10.0万円

(%)

【希望する手取り月収】



6.5	7.8	4.9	5.4	18.3	4.3	18.8	18.6	10.6	4.7	12.1万円
7.6	6.9	3.5	3.2	6.9	1.7	19.1	23.9	17.8	9.2	14.6万円
6.2	8.0	5.2	5.9	20.8	4.9	18.8	17.5	9.0	3.7	11.6万円
3.2	3.9	1.5	1.4	3.8	1.6	11.9	23.9	28.0	20.8	19.1万円
5.9	4.5	0.9	2.0	6.5	1.3	15.7	26.4	23.6	13.2	17.5万円
6.6	5.5	4.1	3.3	7.9	2.2	19.4	25.4	17.4	8.2	14.2万円
13.1	13.0	4.7	4.5	7.0	0.9	24.4	19.4	10.1	2.9	11.3万円
2.8	7.5	5.2	5.2	19.6	5.7	19.6	18.9	10.6	4.8	13.1万円
4.8	4.6	5.0	5.0	23.8	5.8	17.6	18.9	11.1	3.5	11.4万円
11.1	10.3	5.3	8.0	20.4	2.7	19.1	15.0	5.3	2.8	10.0万円
15.0	20.3	5.6	6.2	14.3	4.0	18.4	10.5	3.1	2.5	9.5万円
10.9	9.8	5.2	4.4	12.4	2.3	20.1	19.7	10.5	4.7	11.6万円
5.5	7.4	4.8	5.6	19.6	4.7	18.6	18.4	10.6	4.7	12.2万円

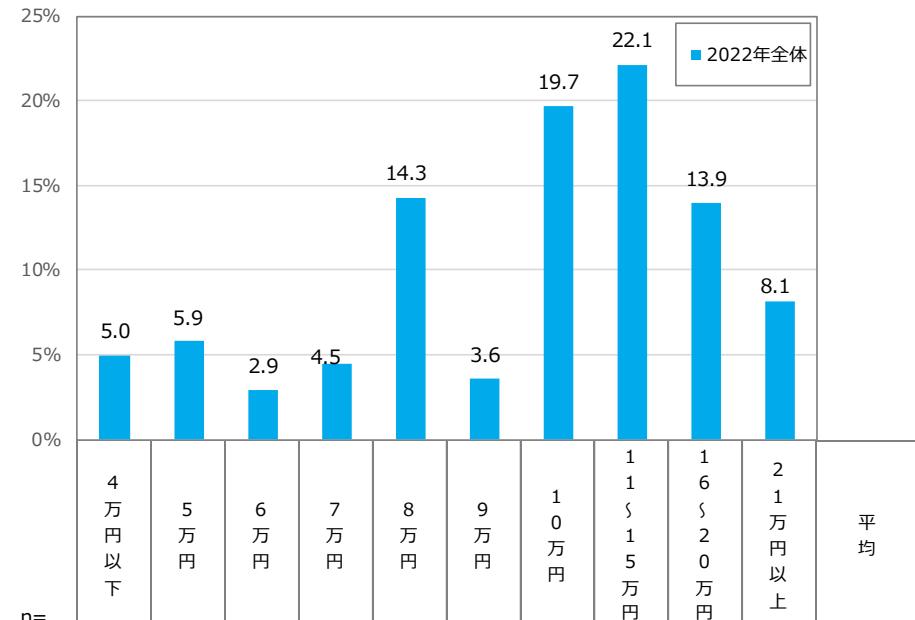
(%)

1-7-2. 能力月収・世帯月収

- 2022年全体の自分の能力で最大限稼げると思う月収平均は14.8万円。性年代別で見ると、男性40代50代において20万円を超えた。
- 2022年全体の世帯月収は「21~30万円」が最も高く21.6%、半数以上が30万円以内となった。

Q.差し支えなければ、あなたの月収についてお答えください。【自分の能力で最大限稼げると思う月収、世帯月収】(数値回答)
ベース：無回答を除く

【自分の能力で最大限稼げると思う月収】

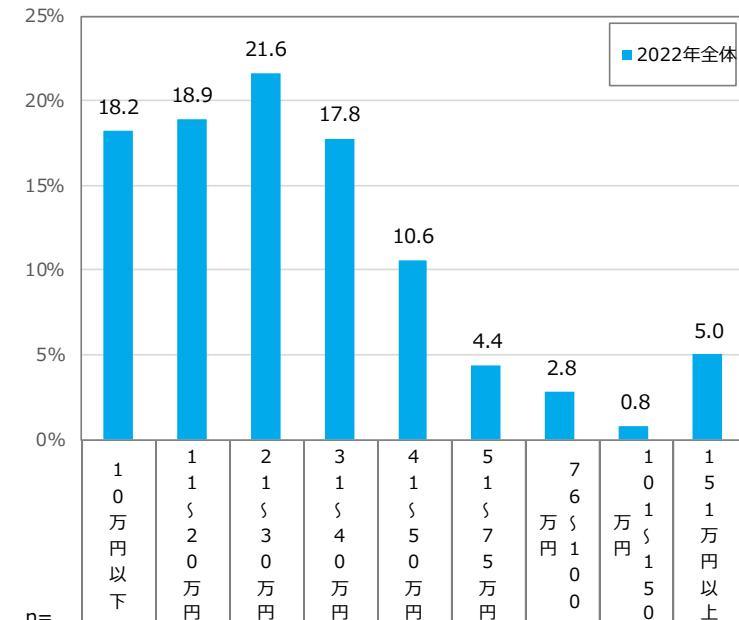


全体と比べ
10pt以上高い
5pt以上高い
5pt以上低い
10pt以上低い
※n=30未満の場合、グレーアウト

2022年全体	4,353	5.0	5.9	2.9	4.5	14.3	3.6	19.7	22.1	13.9	8.1	14.8万円
男性	792	4.7	5.6	1.5	2.1	4.8	0.8	17.3	24.0	21.4	17.9	18.6万円
女性	3,560	5.1	5.9	3.2	5.0	16.4	4.2	20.2	21.7	12.3	6.0	14.0万円
男性40代	102	3.5	2.5	1.3	1.8	3.6	1.7	12.0	20.4	26.9	26.3	21.3万円
男性50代	100	4.1	2.4	0.6	1.7	4.0	1.3	12.5	26.1	23.7	23.7	20.4万円
男性60代	405	4.5	4.7	1.6	1.9	3.8	0.8	17.4	25.6	22.2	17.3	19.2万円
男性70代	186	5.9	11.1	2.0	2.6	7.9	0.0	22.6	21.4	15.2	11.3	14.9万円
女性40代	1,334	3.4	6.0	2.8	3.4	17.2	4.4	18.4	22.0	15.3	7.0	14.7万円
女性50代	1,139	4.0	2.7	3.0	6.1	17.2	3.4	20.5	23.7	12.7	6.5	15.1万円
女性60代	886	7.3	8.5	3.7	5.4	15.4	5.0	21.3	20.3	9.0	4.1	12.1万円
女性70代	201	12.0	12.3	5.0	6.9	11.1	3.0	25.7	15.2	4.5	4.4	11.0万円
定年退職経験あり	797	7.3	8.7	2.9	2.8	9.5	1.8	19.8	21.3	15.4	10.7	15.1万円
定年退職経験なし	3,556	4.5	5.2	2.9	4.8	15.4	4.0	19.7	22.3	13.6	7.6	14.8万円

(%)

【世帯月収】



n=	4,074	18.2	18.9	21.6	17.8	10.6	4.4	2.8	0.8	5.0	53.2万円
n=	769	22.5	30.1	20.8	10.2	6.4	3.6	1.4	0.6	4.5	42.7万円
n=	3,305	17.2	16.3	21.8	19.5	11.6	4.6	3.1	0.8	5.1	55.7万円
n=	98	22.2	39.2	17.2	8.0	4.7	2.5	1.5	0.9	3.7	39.1万円
n=	98	26.0	38.5	18.9	7.4	2.1	2.2	1.0	0.7	3.2	32.9万円
n=	396	23.1	27.8	21.9	10.5	7.1	3.9	1.2	0.8	3.8	41.1万円
n=	177	19.6	25.5	21.5	12.1	8.1	4.2	2.0	0.0	7.1	53.5万円
n=	1,218	15.9	12.7	21.5	24.3	12.2	4.1	2.8	0.7	5.7	61.4万円
n=	1,055	14.1	16.8	22.0	19.6	13.5	5.0	4.1	0.8	4.2	52.9万円
n=	849	20.3	19.6	22.8	13.4	8.9	5.2	2.8	1.1	5.9	55.1万円
n=	184	29.3	21.7	17.8	15.6	8.3	2.4	1.1	0.5	3.3	36.8万円
n=	762	23.2	24.4	19.8	13.5	9.1	3.7	1.4	0.3	4.7	45.6万円
n=	3,311	17.1	17.6	22.0	18.7	10.9	4.6	3.1	0.9	5.1	55.0万円

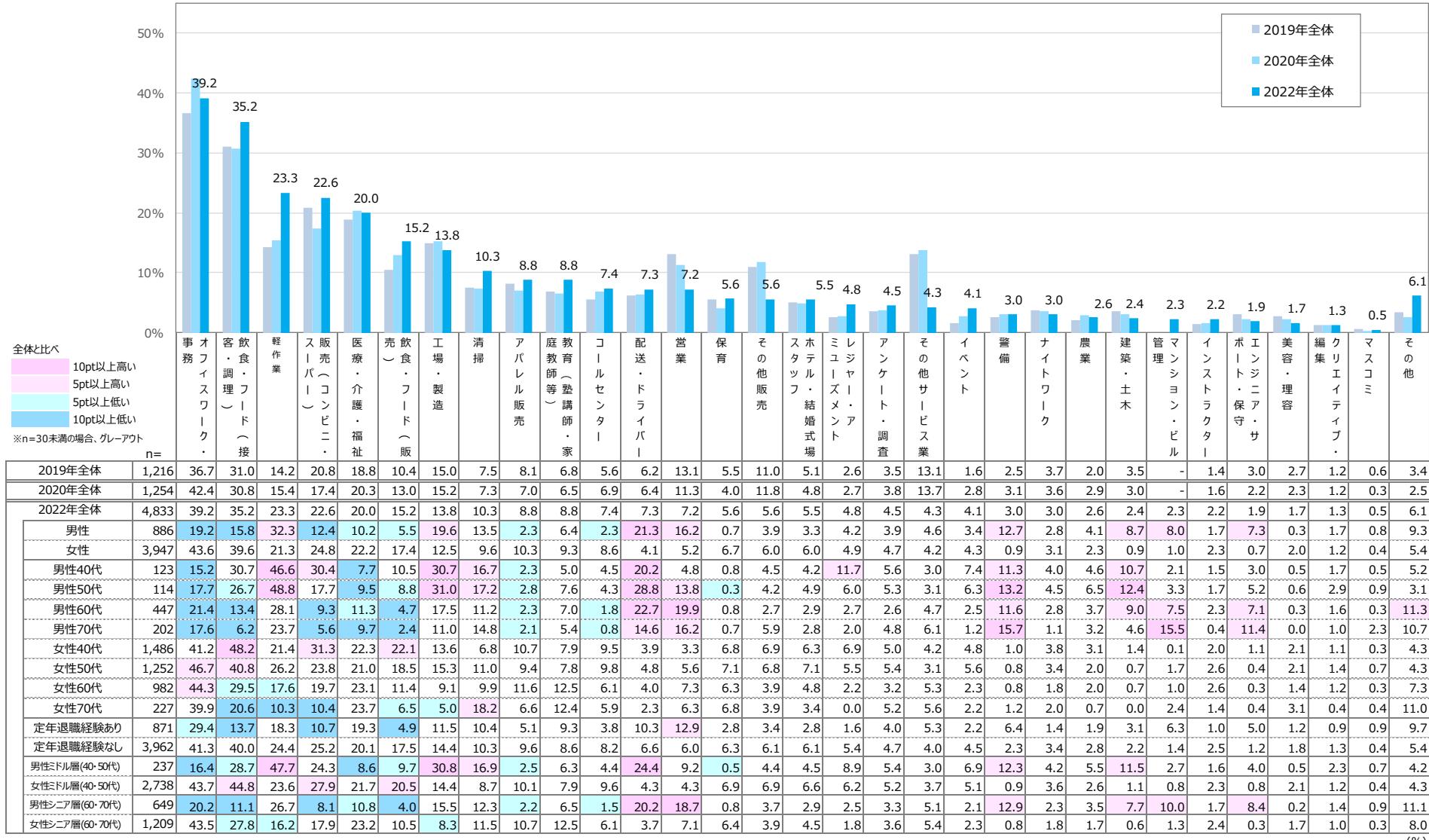
(%)

1-8. 経験のあるアルバイトの職種

- 2022年全体の経験のあるアルバイトは「オフィスワーク・事務」「飲食・フード（接客・調理）」「軽作業」が上位に挙げられた。
- 性別で見ると、男性では「軽作業」「配送・ドライバー」「工場・清掃」「営業」等の経験者割合が高め、「オフィスワーク・事務」等は低めの傾向。

Q.アルバイトの職種についてお答えください。【経験のある職種】（複数回答）

※2022年全体のスコアで降順ソート

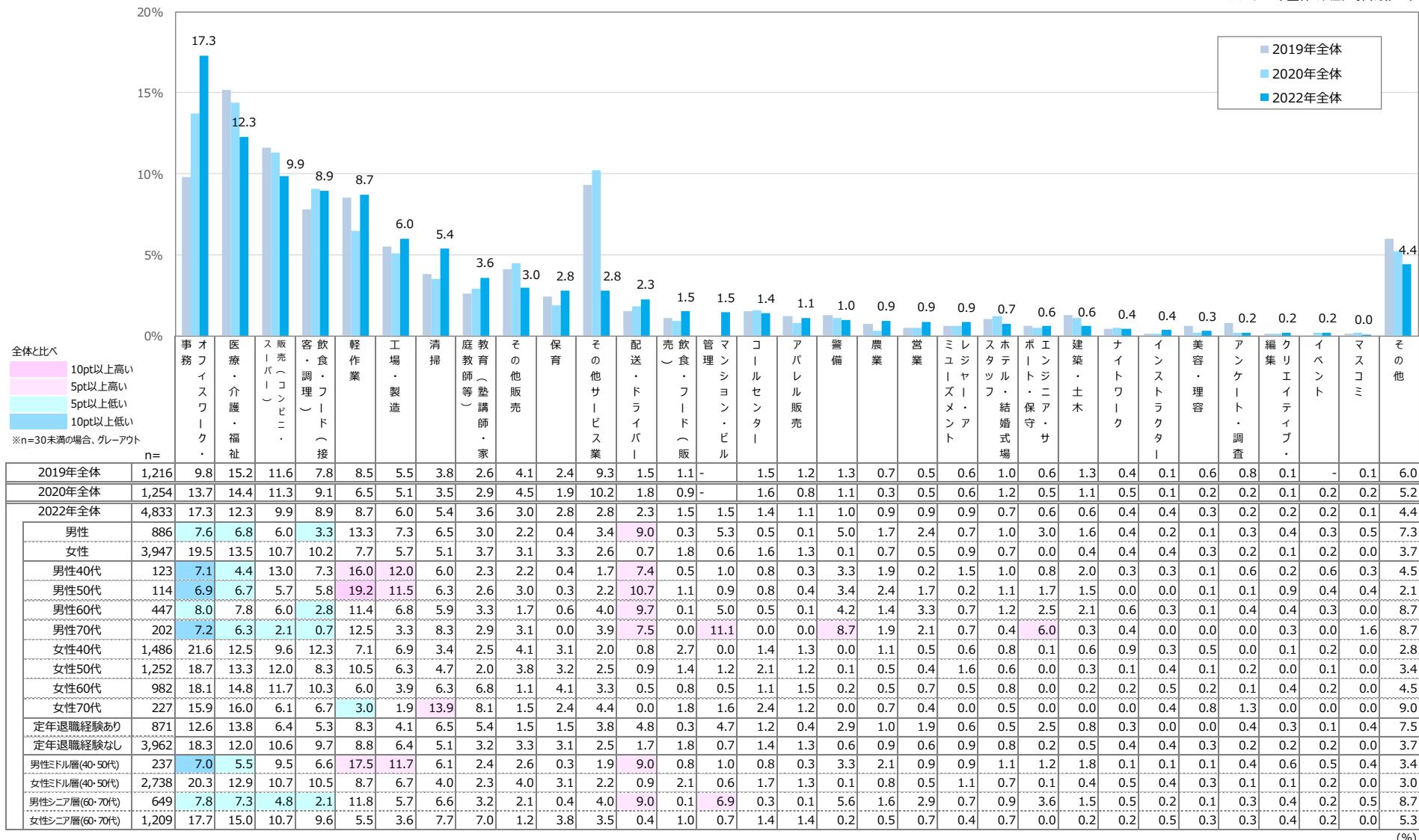


1-9. 現在のアルバイトの職種

- 2022年全体の現在のアルバイト職種は「オフィスワーク・事務」「医療・介護・福祉」「販売（コンビニエンスストア・スーパー・マーケット）」が上位に挙げられた。
- 性別で職種が異なる傾向が見られ、男性40代・50代では「軽作業」「工場・清掃」の割合が高く、「配送・ドライバー」は男性の全年代で高め。

Q.アルバイトの職種についてお答えください。【現在の職種（複数ある場合メインのものひとつ）】（単一回答）

※2022年全体のスコアで降順ソート

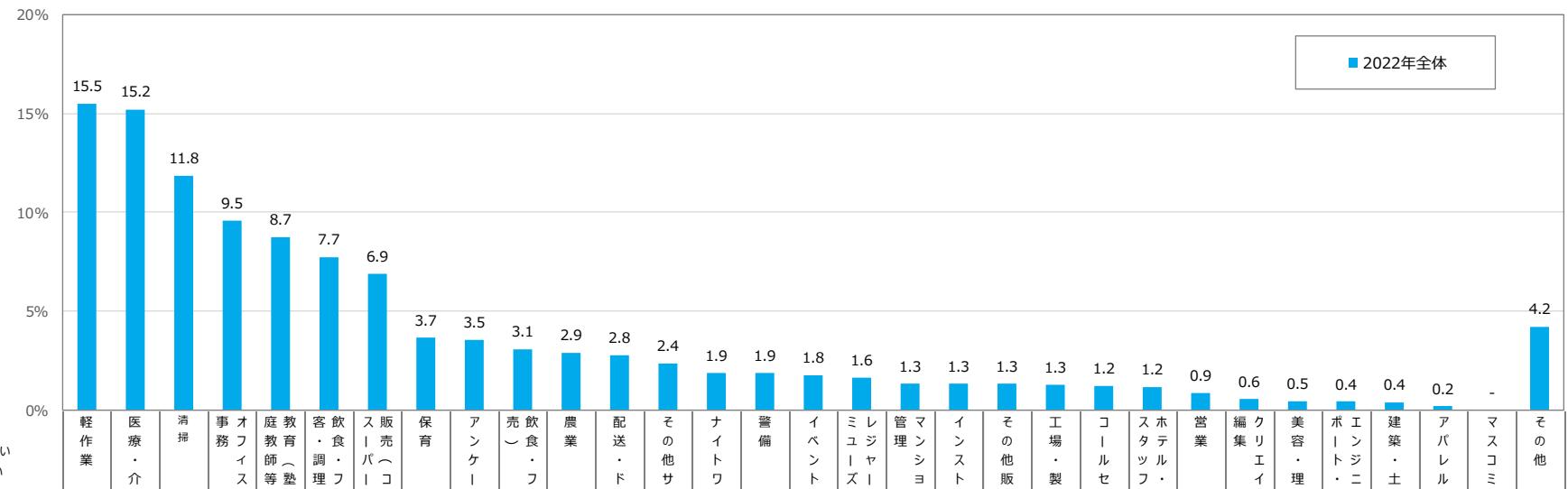


1-10. 副業/掛け持ちのアルバイトの職種

- 2022年全体の現在の副業/掛け持ちのアルバイト（主なアルバイト以外のアルバイト）職種は「軽作業」「医療・介護・福祉」「清掃」が上位に挙げられた。
- 性別では、男性は「軽作業」が最も高かったが、女性は「医療・介護・福祉」が最も高かった。
- 定年退職経験ありの人で「教育（塾講師・家庭教師など）」の割合が高めの傾向が見られた。

Q.アルバイトの職種についてお答えください。【現在の副業（掛け持ち）の職種】（複数回答）

ベース：2つ以上のアルバイトをしている

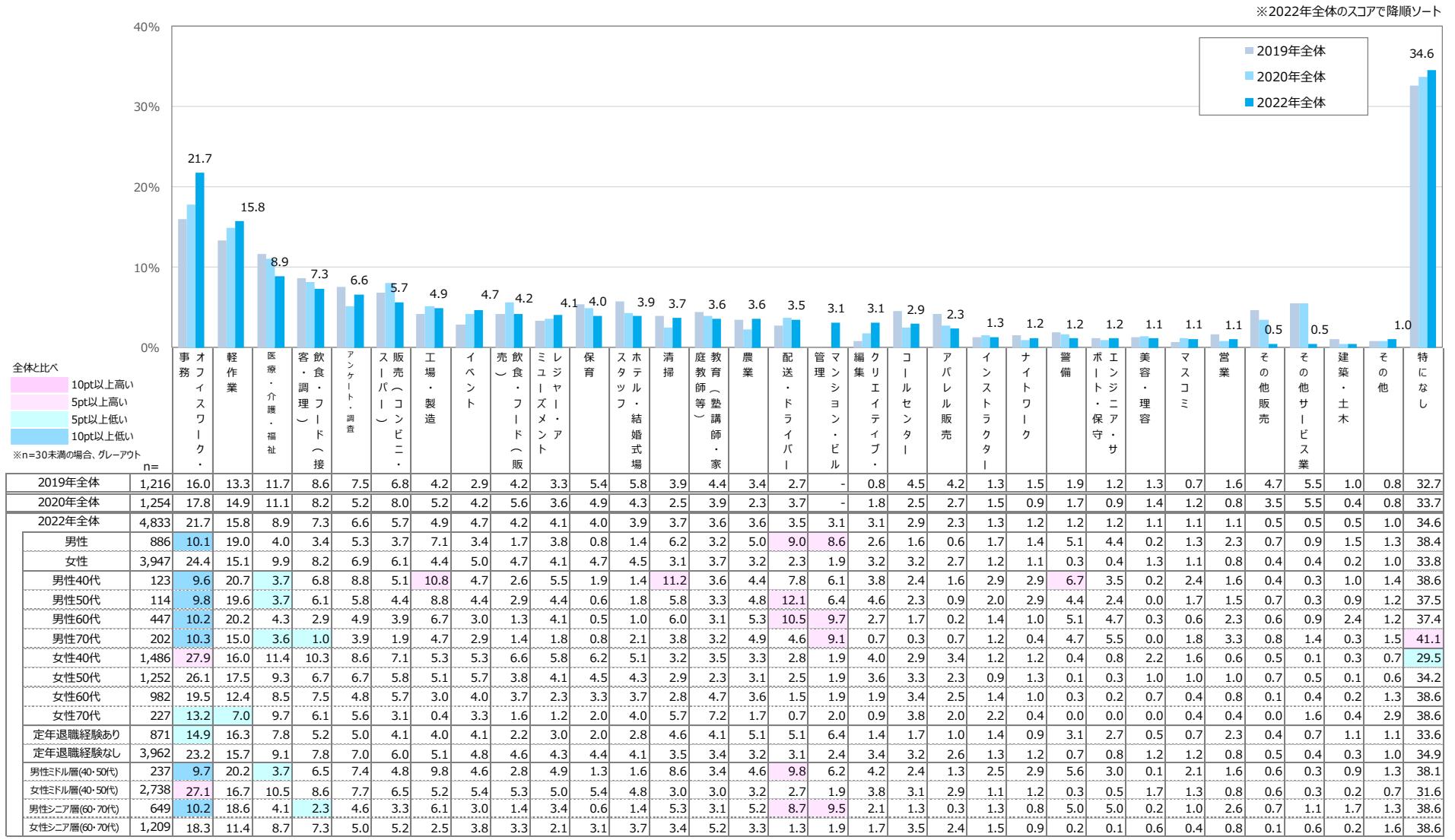


		2022年全体																																
全体と比べ		10pt以上高い		5pt以上高い		5pt以下低い		10pt以上低い																										
※n=30未満の場合、グレーアウト	n=	10pt以上高い	83	23.6	8.5	12.0	4.4	10.1	4.5	6.0	0.8	3.8	0.5	3.6	6.7	3.6	1.9	6.7	2.6	1.6	3.3	2.5	0.4	1.2	0.2	1.4	4.7	1.2	0.0	2.4	2.3	0.0	0.0	6.4
男性	378	13.7	16.7	11.8	10.7	8.4	8.4	7.0	4.3	3.5	3.6	2.7	1.9	2.1	1.9	0.8	1.6	1.6	0.9	1.1	1.5	1.3	1.4	1.1	0.0	0.4	0.6	0.0	0.0	0.2	0.0	3.7		
女性	13	20.4	1.5	11.1	2.7	7.4	12.8	10.8	2.2	10.4	0.0	2.7	6.3	0.0	0.0	2.4	4.9	2.5	0.0	0.0	2.8	1.2	4.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	3.9	0.0	0.0	2.6		
男性40代	13	26.5	2.5	10.4	2.9	9.5	5.6	6.4	0.0	5.3	3.3	2.1	12.9	1.2	4.9	2.3	2.5	1.3	2.2	0.0	1.3	3.1	1.2	5.4	1.3	4.9	0.0	0.0	4.4	0.0	0.0	1.2		
男性50代	36	23.2	14.7	9.5	5.5	8.1	4.0	8.0	1.2	3.3	0.0	3.2	8.9	3.6	2.7	6.5	3.4	2.3	3.3	2.7	0.0	0.0	0.0	1.3	3.3	1.2	0.0	3.2	2.4	0.0	0.0	9.5		
男性60代	22	24.6	6.0	17.3	4.5	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	7.0	0.0	12.0	0.0	6.0	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	11.6	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	6.5			
女性40代	119	17.2	15.4	7.1	9.6	8.1	7.2	8.5	6.2	5.3	3.5	3.0	1.8	1.6	1.8	4.2	1.6	0.0	0.0	1.8	1.6	0.0	0.0	0.0	1.3	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6		
女性50代	146	16.5	13.1	14.3	10.7	8.8	9.2	7.9	3.1	3.7	3.8	3.0	2.1	0.0	3.4	0.0	0.0	2.9	1.0	0.0	2.4	2.1	3.1	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1		
女性60代	87	4.4	20.7	11.7	15.2	6.0	8.2	4.5	4.8	0.0	4.7	2.7	2.3	4.7	0.0	1.0	1.2	0.0	0.0	4.6	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.6		
女性70代	25	12.6	29.1	19.8	0.0	16.4	10.7	3.6	0.0	5.7	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	6.4		
定年退職経験あり	74	18.3	16.0	10.5	7.6	15.3	3.2	4.8	0.6	6.5	2.7	2.3	2.7	5.3	0.6	7.4	3.0	0.0	2.4	1.6	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	1.4	0.6	0.0	0.0	10.9			
定年退職経験なし	388	14.9	15.1	12.1	9.9	7.5	8.6	7.3	4.2	3.0	3.1	3.0	2.8	1.8	2.1	0.8	1.5	1.9	1.1	1.3	1.6	1.5	1.4	1.4	0.4	0.7	0.6	0.2	0.4	0.2	0.0	2.9		
男性30代層(40-50代)	25	23.5	2.0	10.8	2.8	8.4	9.2	8.6	1.1	7.8	1.6	2.4	9.6	0.6	2.5	2.4	3.7	1.9	1.1	1.4	1.3	3.9	0.6	2.7	0.7	0.7	2.4	0.0	0.7	4.1	0.0	0.0	1.9	
女性30代層(40-50代)	265	16.8	14.2	11.0	10.2	8.5	8.3	8.2	4.5	4.4	3.7	3.0	2.0	0.7	2.7	0.8	1.9	2.3	0.6	0.0	2.2	1.9	1.7	1.6	0.0	0.6	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9		
男性シニア層(60-70代)	58	23.7	11.4	12.5	5.1	10.8	2.5	4.9	0.7	2.0	0.0	4.1	5.5	4.9	1.7	8.6	2.1	1.4	4.3	3.0	0.0	0.0	0.0	0.8	6.5	0.7	0.0	3.1	1.5	0.0	0.0	8.4		
女性シニア層(60-70代)	113	6.2	22.6	13.5	11.8	8.3	8.7	4.3	3.7	1.3	3.6	2.1	1.8	5.3	0.0	0.7	0.9	0.0	1.6	3.6	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.1		

1-11. やってみたいアルバイトの職種

- 2022年全体のやってみたいアルバイトの職種は「オフィスワーク・事務」「軽作業」「医療・介護・福祉」が上位に挙げられた。
- 性別では、男性が「オフィスワーク・事務」の希望が低く、「配送・ドライバー」「マンション・ビル管理」が高い傾向が見られた。

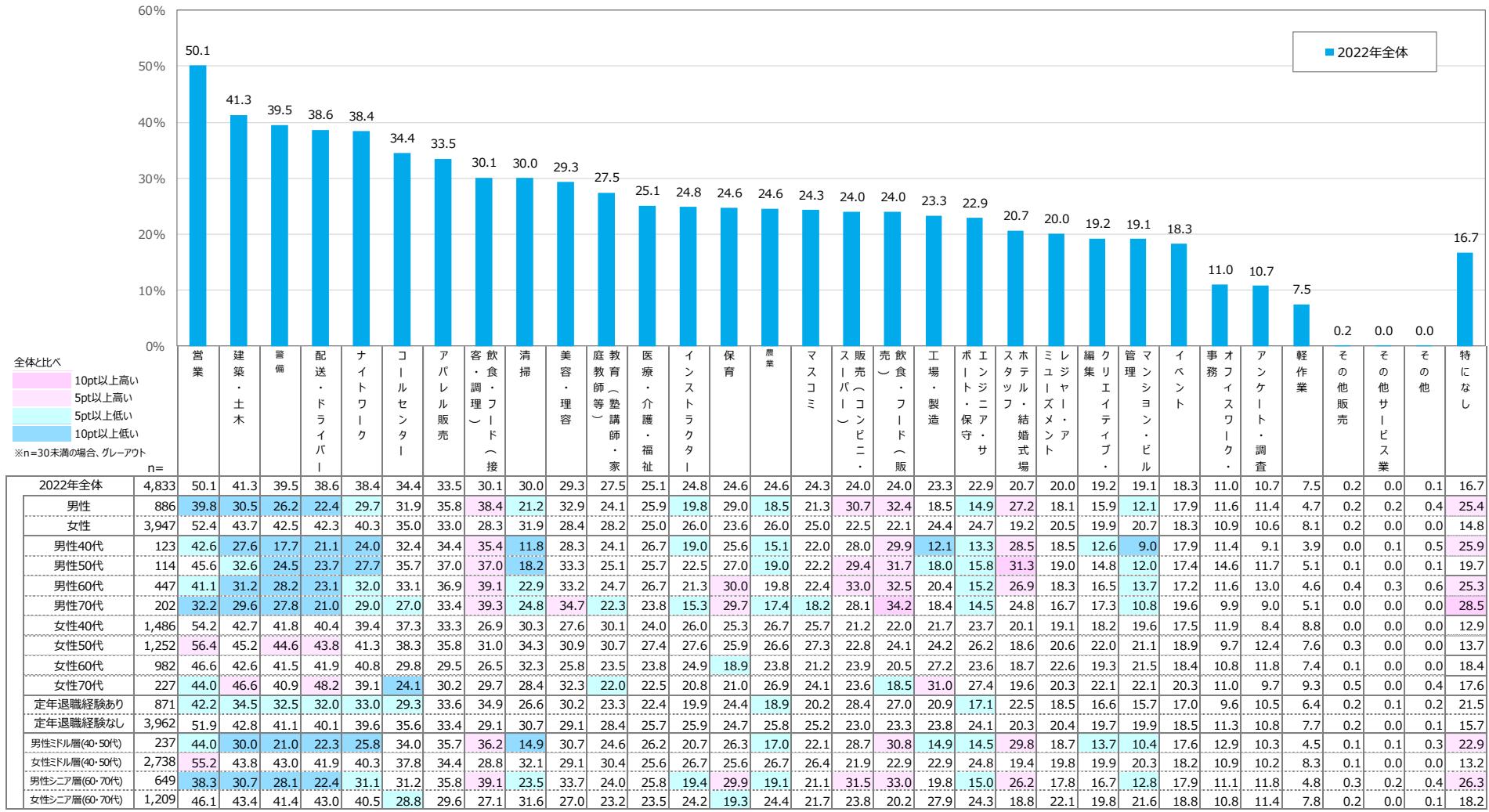
Q.アルバイトの職種についてお答えください。【やってみたい職種】（複数回答）



1-12. やりたくないアルバイトの職種

- 2022年全体特にやりたくないアルバイトの職種は「営業」「建築・土木」「警備」が上位に挙げられた。
- 性別では、「特になし」が男性25.4%に対し、女性14.8%と、女性の方がやりたくない職種がある割合が高い。男性は「飲食・フード（接客・調理）」「飲食・フード（販売）」「販売（コンビニ・スーパー）」「ホテル・結婚式場スタッフ」をやりたくない割合が高め。

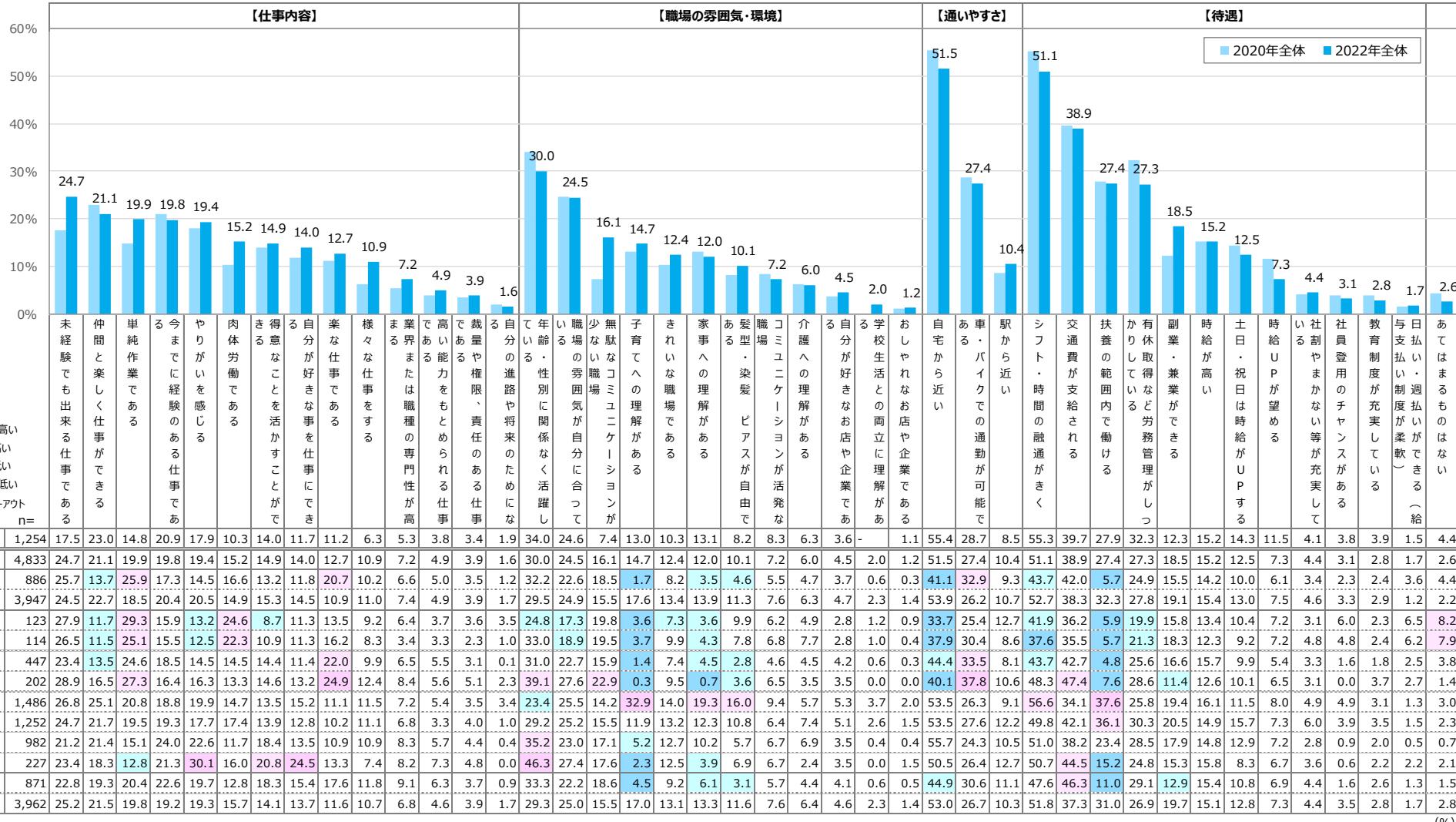
Q.アルバイトの職種についてお答えください。【特にやりたくない職種】（複数回答）



1-13. 現在のアルバイト実態

- 2022年全体の現在のアルバイト実態としては「自宅から近い」が51.5%、「シフト・時間の融通がきく」が51.1%と、半数を超えた。
- 「子育てへの理解がある」「家事への理解がある」「扶養の範囲内で働ける」は女性40代で高めだが、男性は全年代において低めの傾向が見られた。
- 「自宅から近い」「シフト・時間の融通がきく」も男性より女性の方が高めの傾向が見られた。

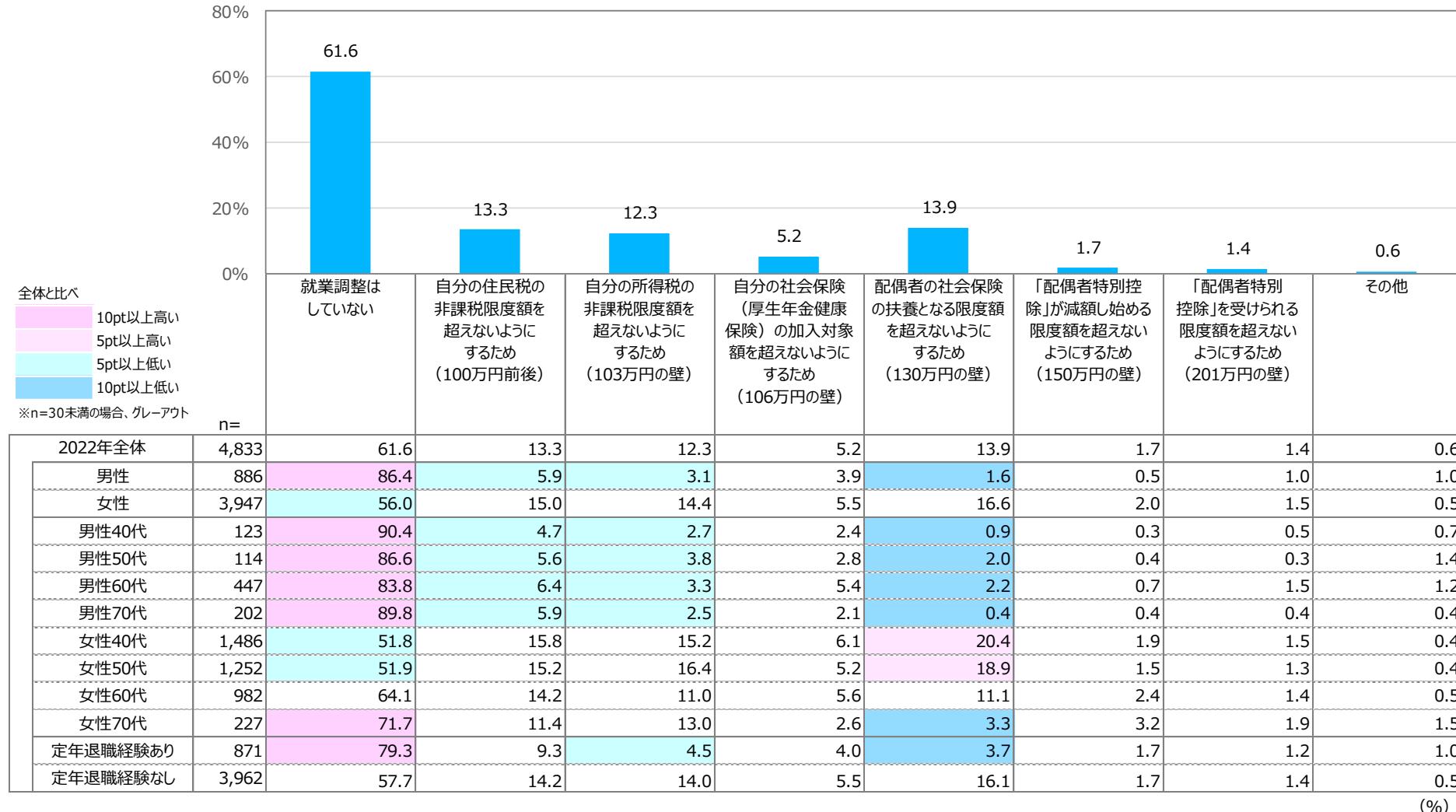
Q.現在しているアルバイトについてあてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）



1-14. アルバイトでの就業調整有無

- 2022年全体でアルバイトで就業調整をしているのは4割程度。「配偶者の社会保険の扶養となる限度額を超えないようにするため（130万円の壁）」に就業調整をしている割合が最も高かった。
- 性年代別にみると、女性40代・50代において就業調整をしている割合が高い。

Q.あなたはアルバイトで就業調整をしていますか。している方は、就業調整をしている理由についてあてはまるものすべてお選びください。（複数回答）



2. アルバイト探しについて

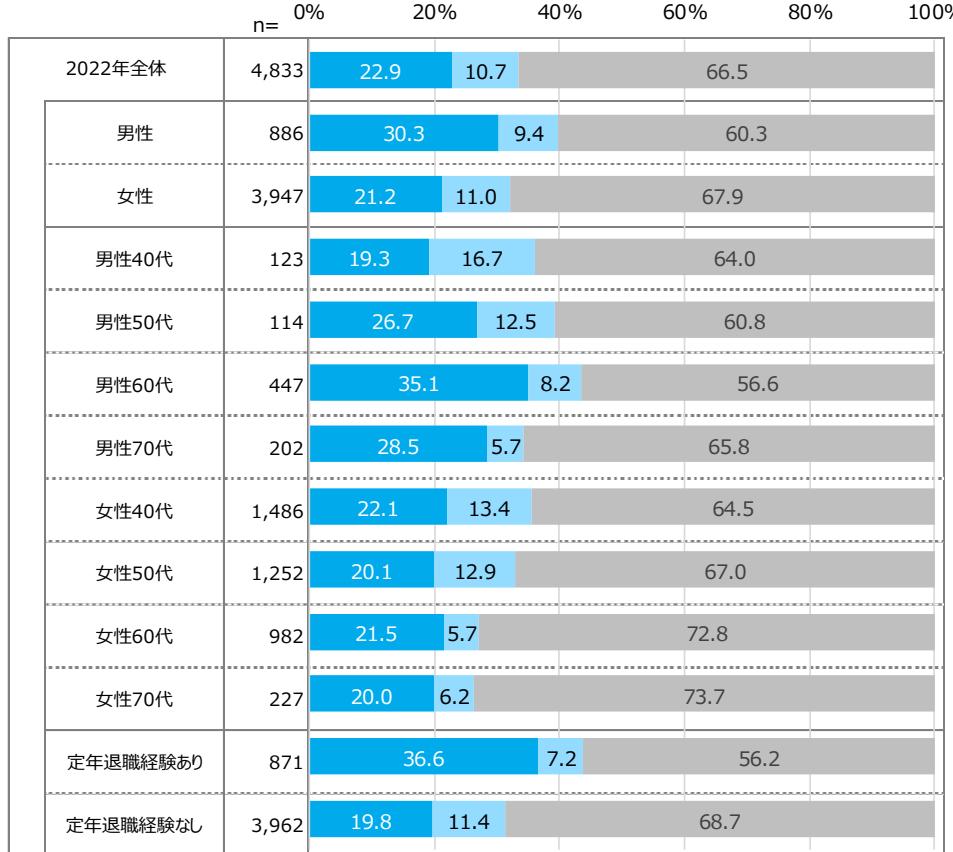
2-1. 直近1年間のアルバイト探し経験と期間

- 2022年全体で現在アルバイトをしている人のうち、直近1年間にアルバイトを探して、新しい仕事に就いたのは22.9%。アルバイトを探したが新しい仕事には就いていないのは10.7%。
- アルバイトを探してから採用されるまでの期間は「1週間未満」が最も高く32.2%で、2週間未満に採用された割合が半数以上となった。

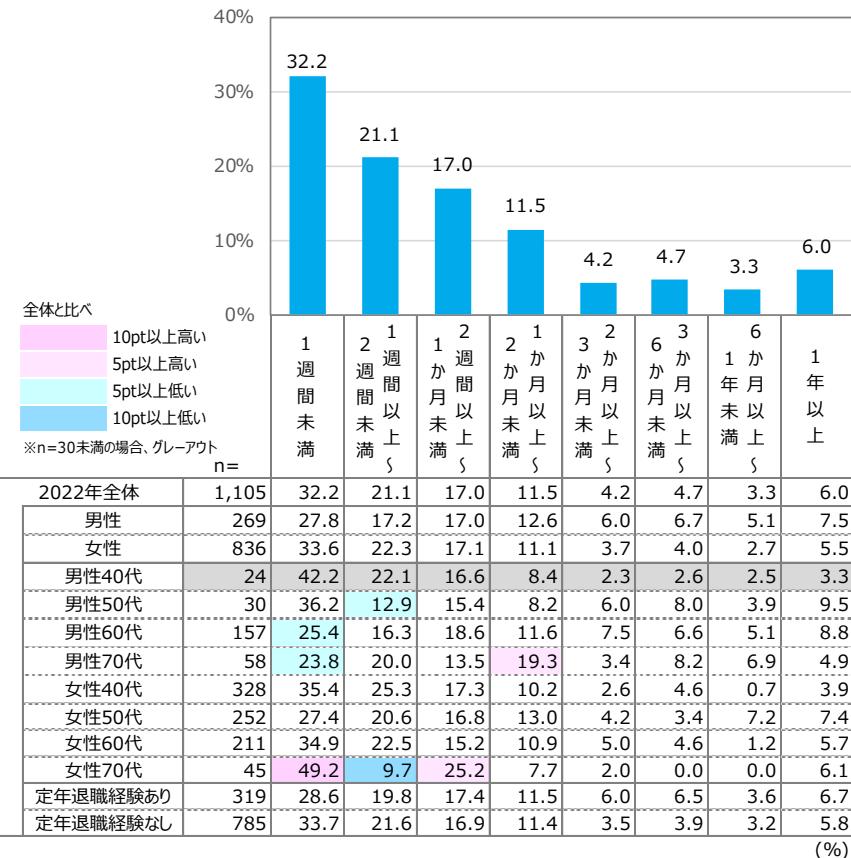
Q.直近1年間のあなたのアルバイト探しの経験として、あてはまるものをお選びください。（単一回答）
 Q.直近1年間のあなたのアルバイト探しの経験で、採用されるまでどの程度かかりましたか。（単一回答）

【アルバイト探しの期間】

- アルバイトを探して、新しい仕事に就いた
- アルバイトを探したが、新しい仕事には就いていない（現在探し中も含む）
- アルバイト探しはしていない



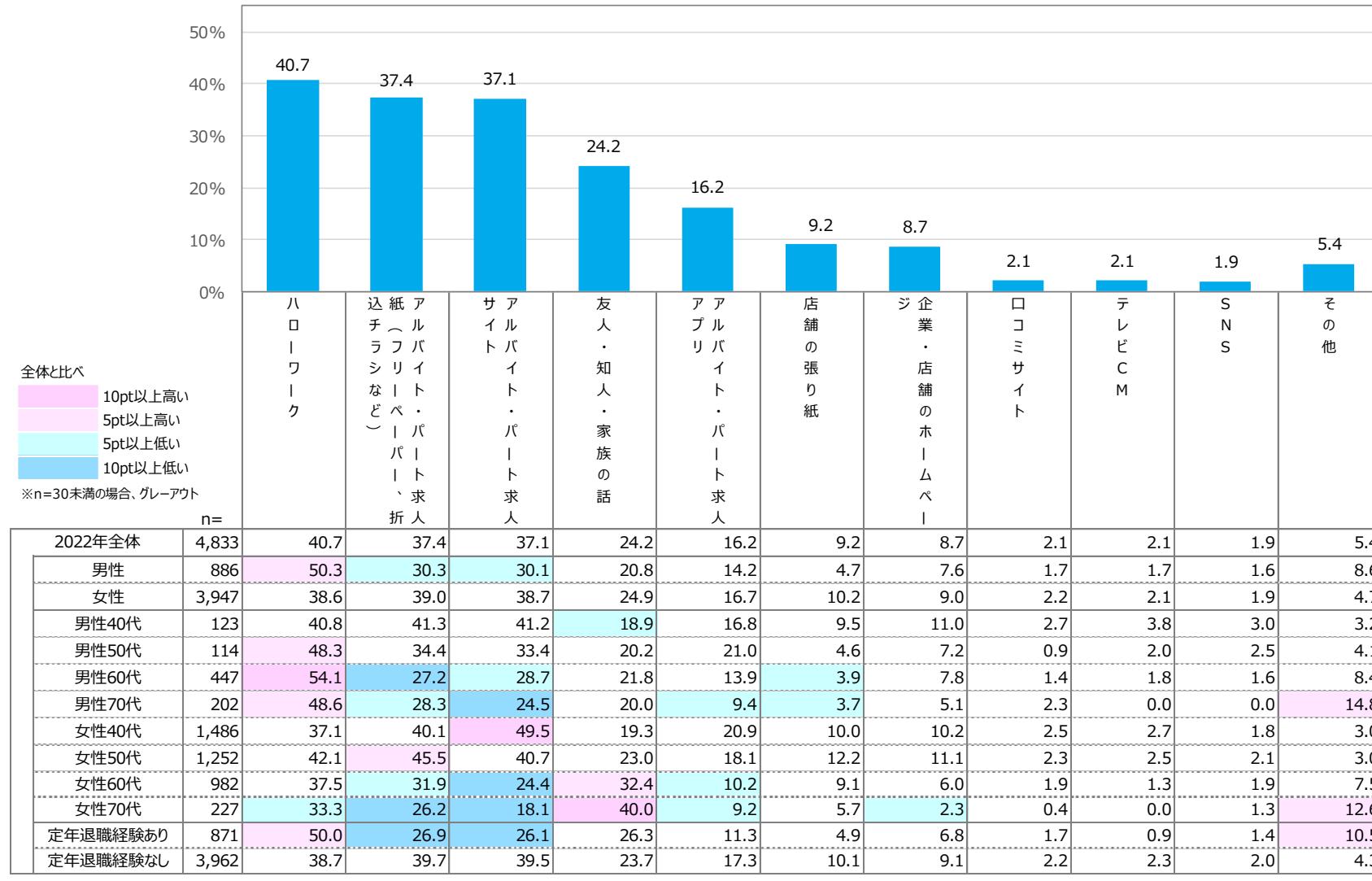
【探してから採用されるまでの期間】



2-2. アルバイト探しでの情報収集源

- 2022年全体のアルバイト探しの情報収集源は「ハローワーク」「アルバイト・パート求人紙」「アルバイト・パート求人サイト」が上位に挙げられた。
- 性年代別では男性50代・60代・70代で「ハローワーク」を活用する割合が高い。女性40代では「アルバイト・パート求人サイト」が、女性60代・70代では「友人・知人・家族の話」を情報収集のために使用した割合がそれぞれ高くなった。

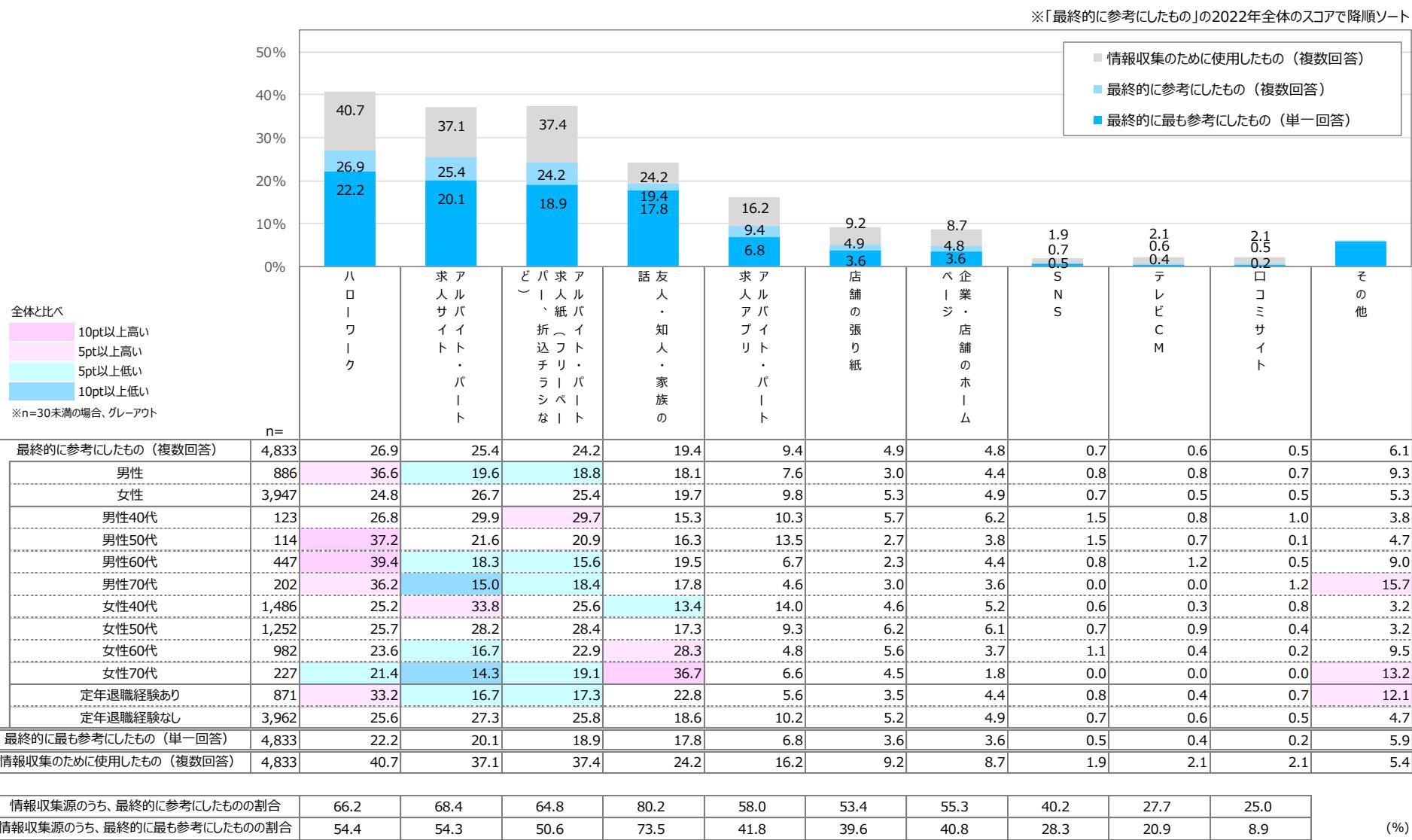
Q.直近のアルバイト探しの際に、情報収集のために使用したもの教えてください。（複数回答）



2-3. アルバイト探しでの応募参考

- 2022年全体のアルバイト探しで最終的に応募する際に参考にしたものは、「ハローワーク」「アルバイト求人サイト」「アルバイト求人紙」が上位に挙げられた。
- 情報収集源のうち最終的に応募する際に参考にしたもの割合としては、「友人・知人・家族の話」が8割を超えた。情報収集源のうち最終的に応募する際に最も参考にしたもの割合でも「友人・知人・家族の話」は7割を超え、身近な人の口コミがアルバイト先の決定で重要な情報となっているようだ。

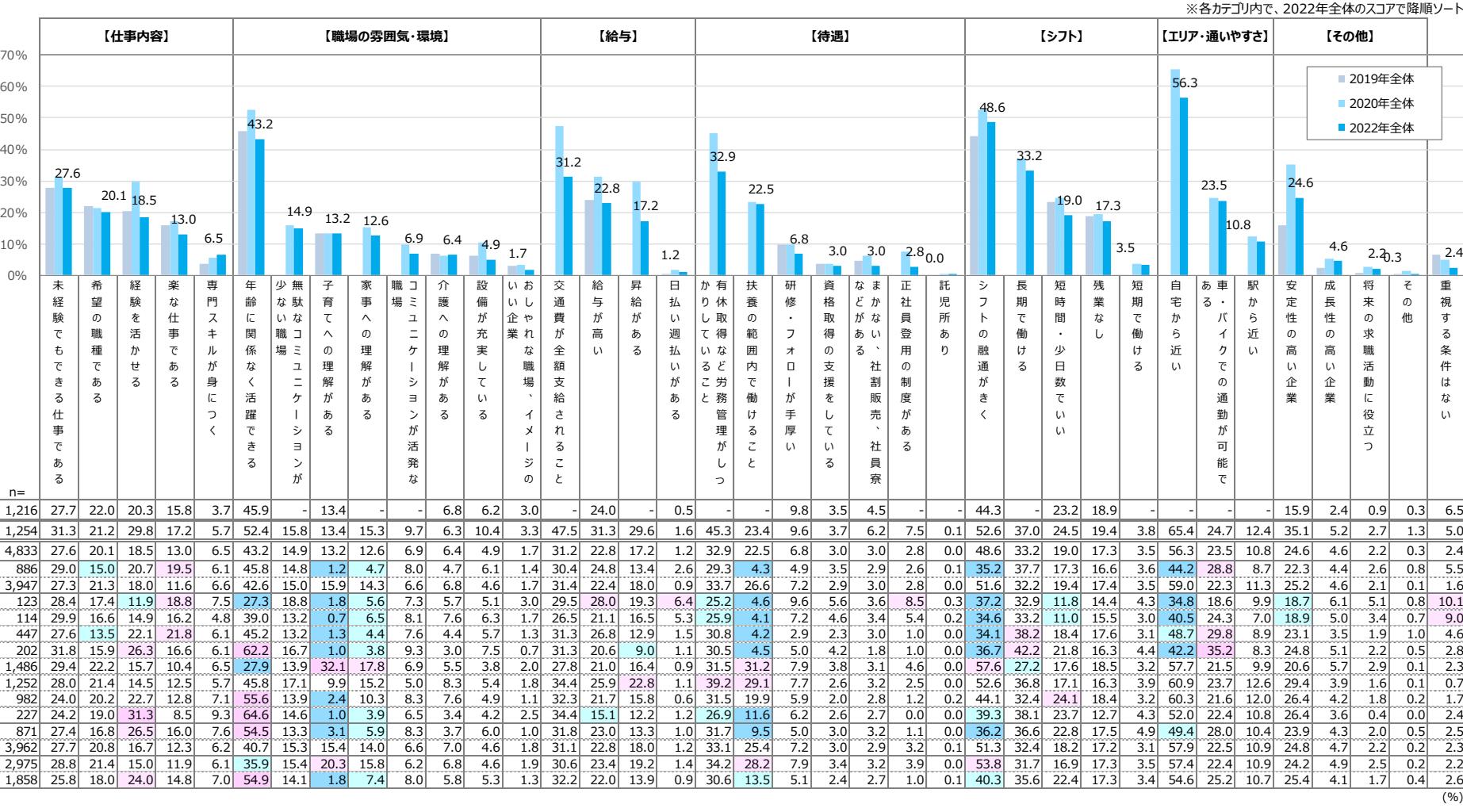
Q.直近のアルバイト探しの際に、最終的にアルバイト先を応募する際に参考にしたもの教えてください。（複数回答）



2-4. アルバイトの必須条件

- 2022年全体のアルバイトの必須条件は「自宅から近い」が最も高く56.3%、次いで「シフトの融通がきく」「年齢に関係なく活躍できる」が4割を超えた。
- 性年代別では、全体と比較すると男性40代・50代において「重視する条件はない」が高め。「子育てへの理解がある」「扶養の範囲内で働ける」「シフトの融通がきく」「自宅から近い」は男性より女性の方が重視する傾向が見られた。

Q.あなたがアルバイトを探す際に、(1)絶対になくてはならないことをすべてお選びください。(複数回答)

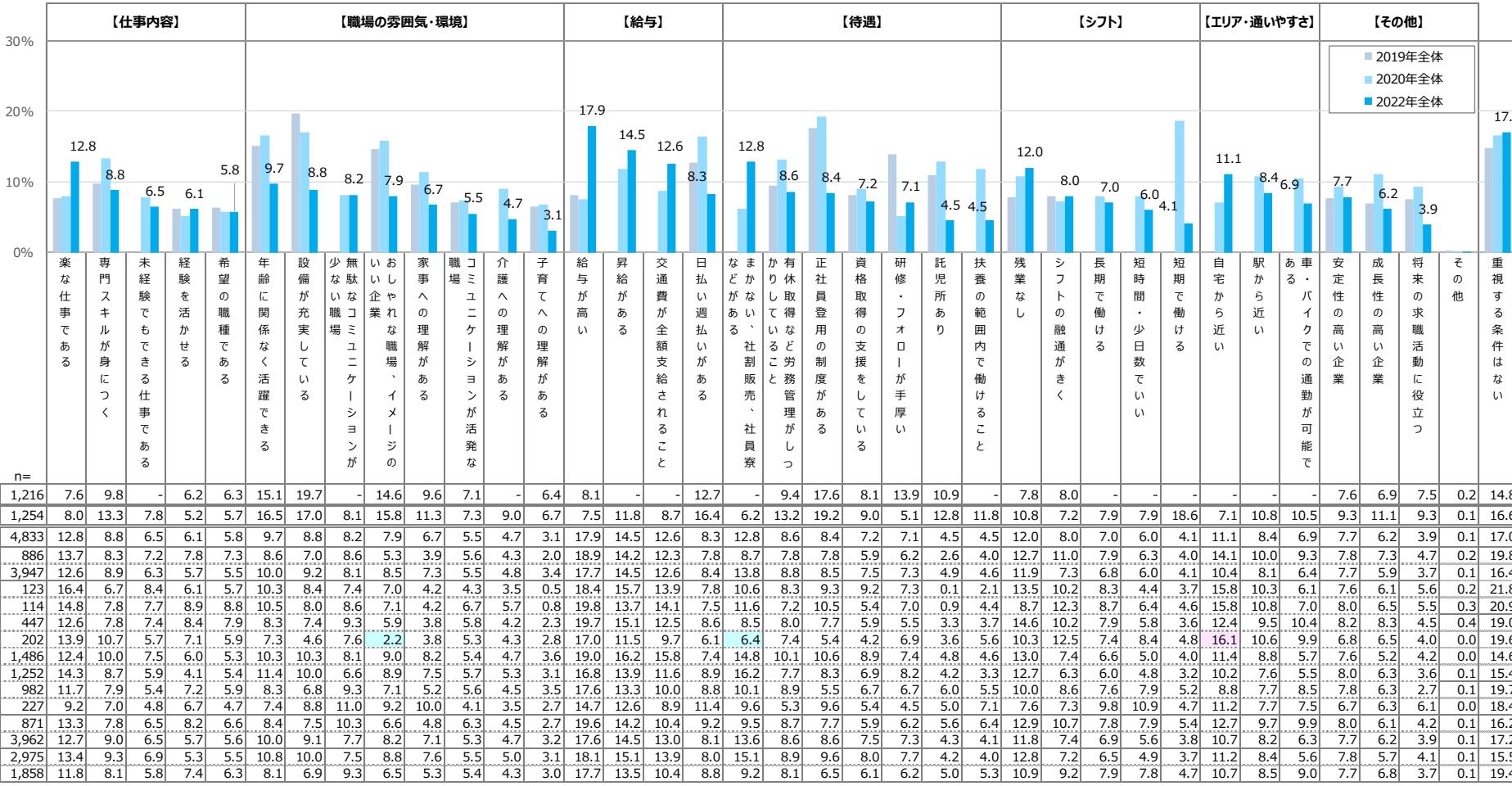


2-5. アルバイトのあつたら良いが必須でない条件

- 2022年全体のあつたら良いが必須でない条件としては「給与が高い」「昇給がある」「楽な仕事である」「まかない、社割販売、社員寮などがある」が上位になった。ただし、いずれの項目も20%に満たず、突出して高いものはない。

Q.あなたがアルバイトを探す際に、(2)あつたら良いが、必須ではないことをすべてお選びください。(複数回答)

※各カテゴリ内で、2022年全体のスコアで降順ソート

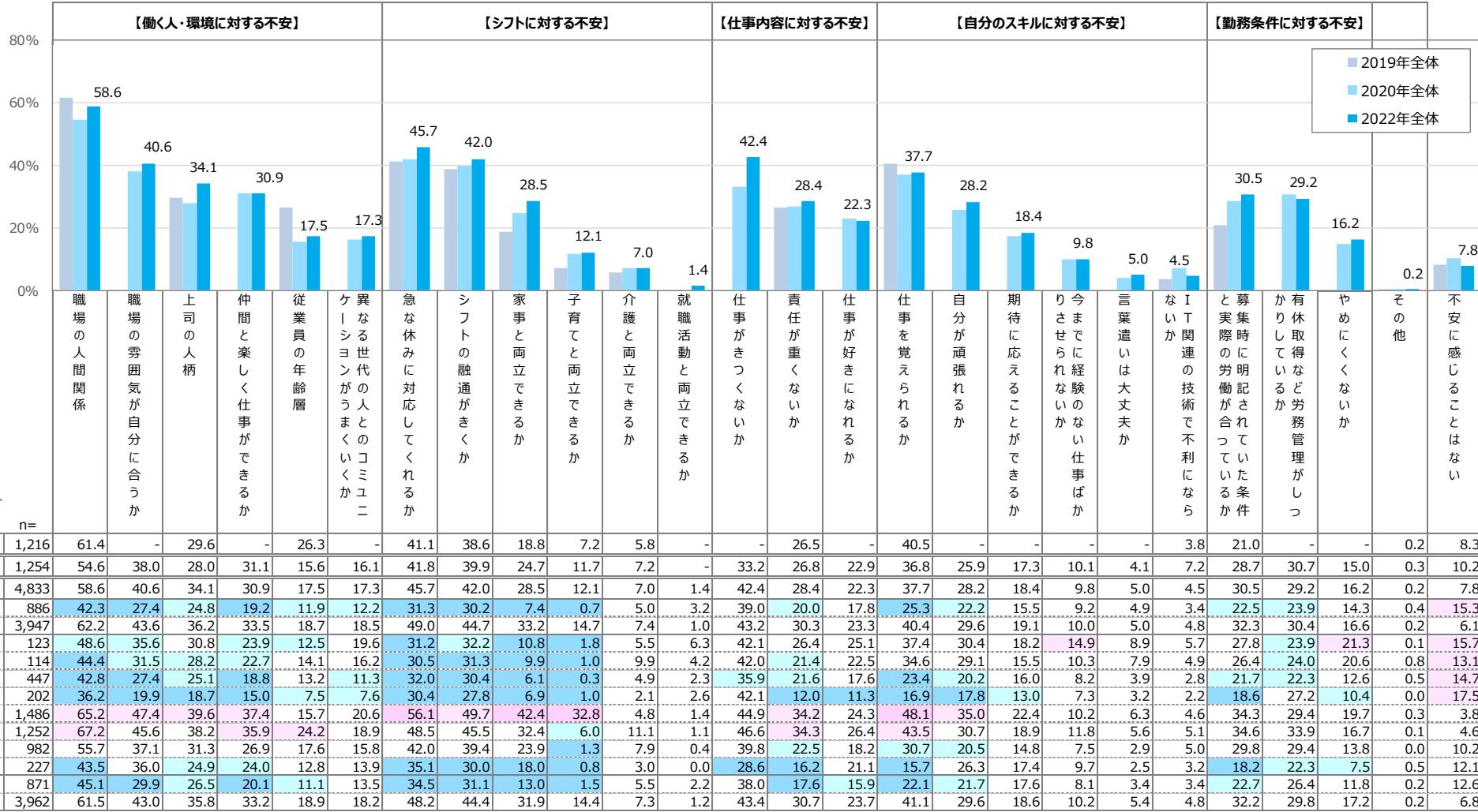


2-6-1. アルバイトを始める際に不安を感じること（複数回答）

- 2022年全体のアルバイト始める際に不安に感じること（複数回答）では、「職場の人間関係」が最も高くなつた。
- 男性より女性の方が不安に感じることがある割合が高く、特に女性40代50代では「不安に感じることはない」が低めとなつた。
- 女性40代では「急な休みに対応してくれるか」「家事と両立できるか」「子育てと両立できるか」「仕事を覚えられるか」に不安に感じている人が特に多いようだ。

Q.新しくアルバイトを始める際に、不安に感じることとして当てはまるものすべてお選びください。（複数回答）

※各カテゴリ内で、2022年全体のスコアで降順ソート

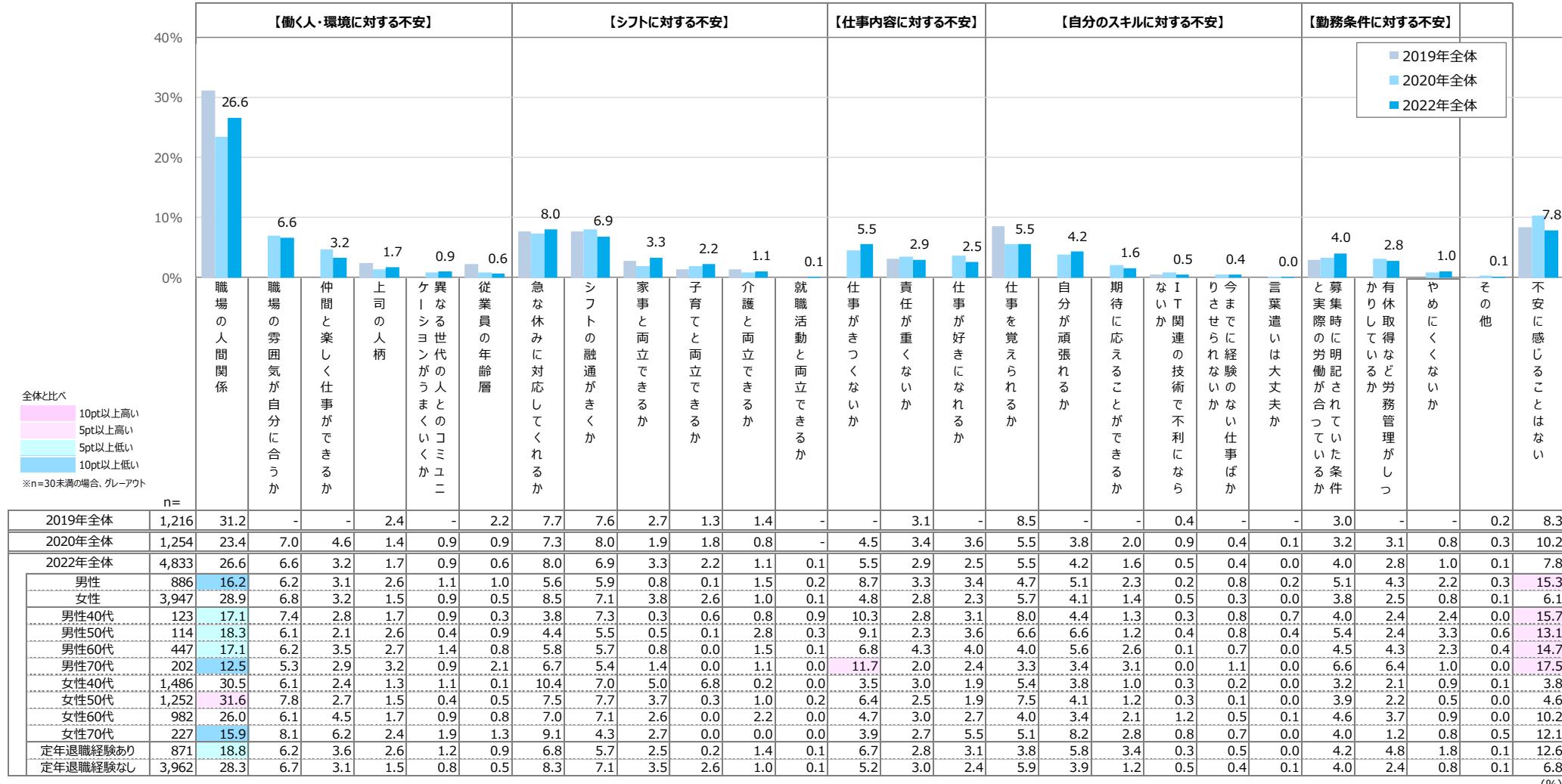


2-6-2. アルバイトを始める際に不安を感じること（単一回答）

- 2022年全体のアルバイト始める際に不安に感じること（単一回答）では、「職場の人間関係」が最も高くなつた。
- 性年代別では女性50代が「職場の人間関係」に不安を感じている割合が高めの傾向。

Q..新しくアルバイトを始める際に、不安に感じこととして最も当てはまるものお選びください。 (単一回答)

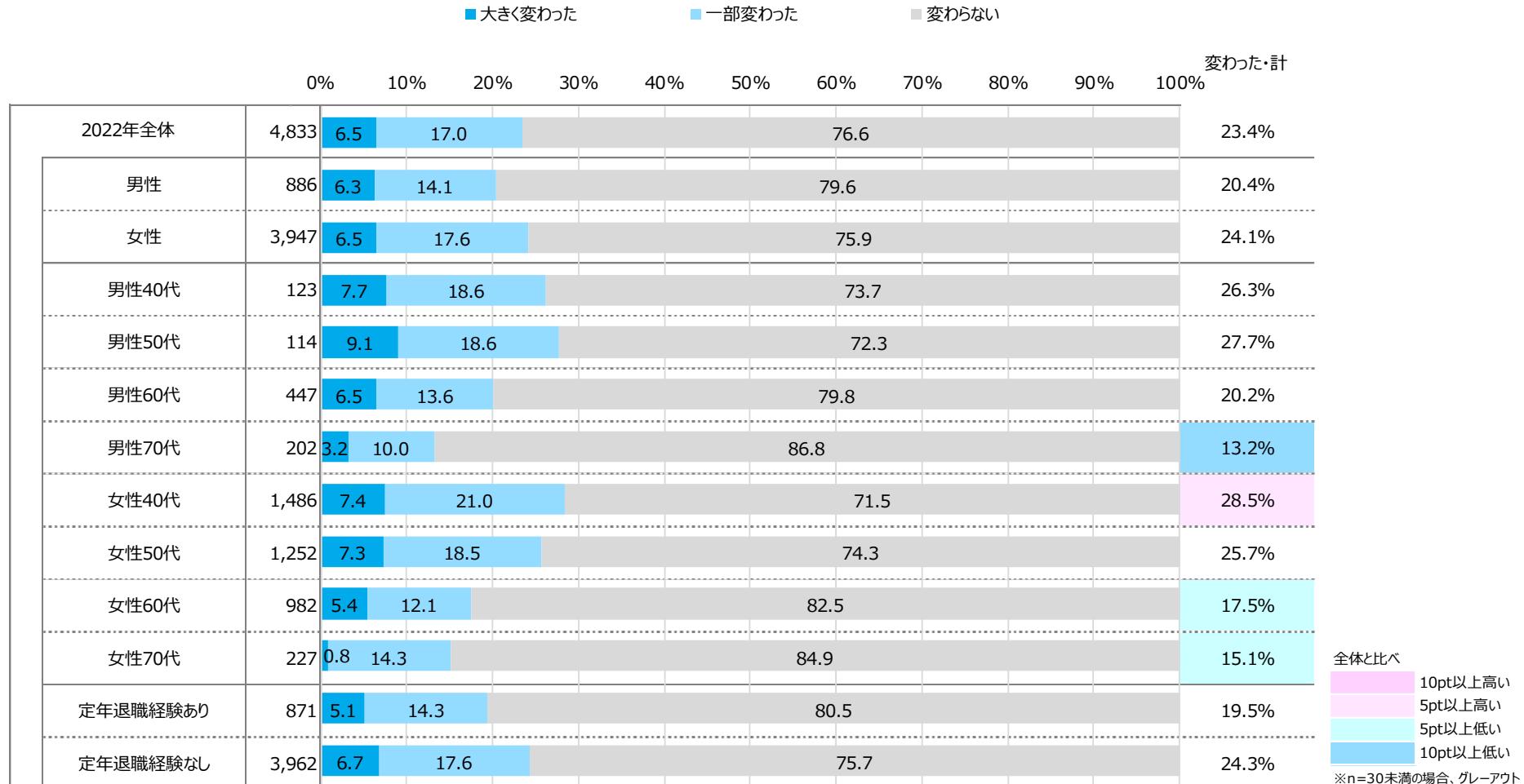
※各カテゴリ内で、2022年全体のスコアで降順ソート



2-7. コロナ禍におけるアルバイト選択基準の変化

- 2022年全体のコロナ禍でのアルバイト選びの基準は、「変わった・計」が23.4%。
- 性年代別では男女ともに40代50代において「変わった・計」が高めの傾向が見られた。

Q.コロナ禍でアルバイトを選ぶ基準が変わりましたか。（単一回答）

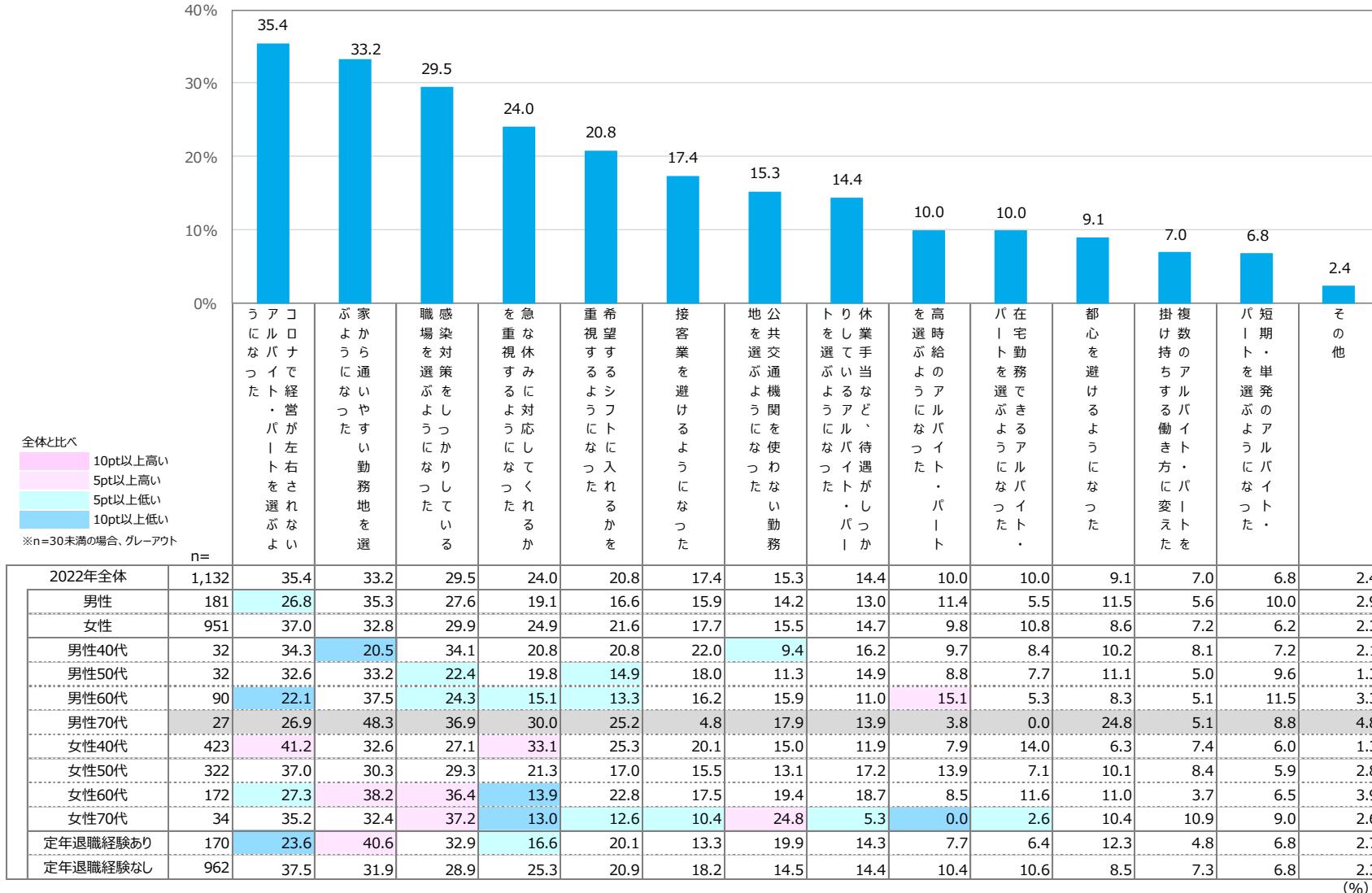


2-8. コロナ禍におけるアルバイト選択基準の変化内容

- 2022年全体のコロナ禍で変化したアルバイト選択基準の内容は、「コロナで経営が左右されないアルバイト・パートを選ぶようになった」「家から通いやすい勤務地を選ぶようになった」「感染対策をしっかりしている職場を選ぶようになった」が上位になった。

Q.コロナ禍でアルバイトを選ぶ基準として変わったものをお選びください。（複数回答）

ベース：コロナ禍でアルバイトを選ぶ基準が変わった人



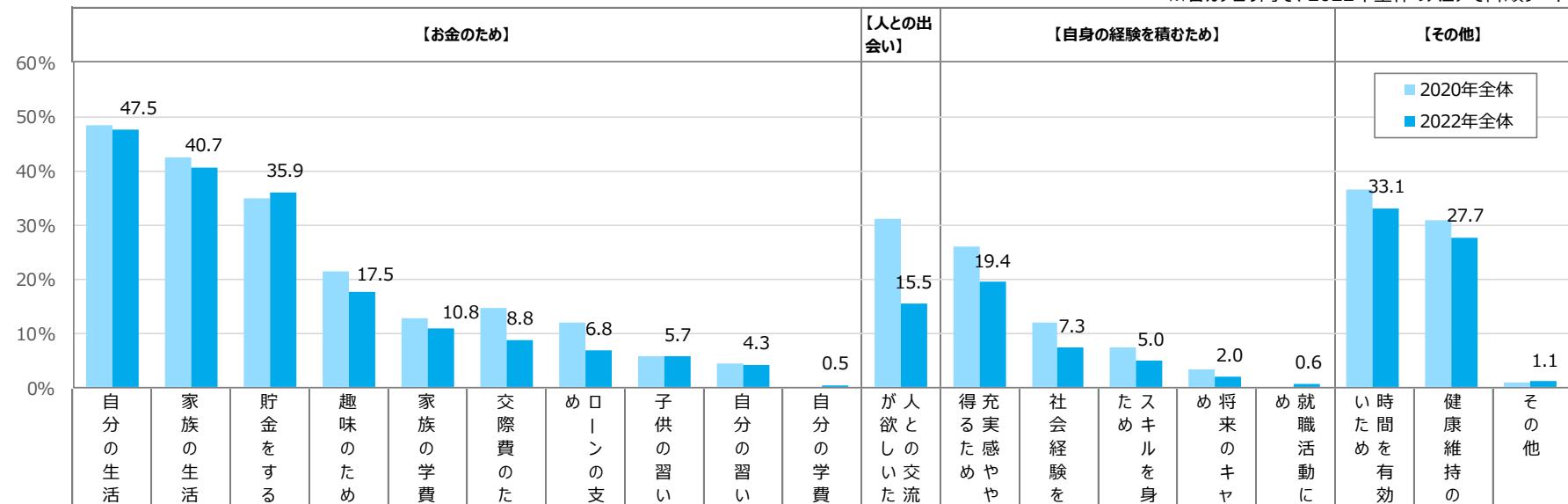
3. 就業意識

3-1-1 . アルバイトの目的（複数回答）

- 2022年全体のアルバイトの目的（複数回答）は、「自分の生活費のため」「家族の生活費のため」「貯金をするため」等、お金を目的としている回答が上位に挙げられた。
- 性年代別に見ると、男性40代50代は「自分の生活費のため」が特に高く、女性40代では「家族の生活費のため」「貯金をするため」「家族の学費のため」「子供の習い事のため」が特に高い。
- また、「人との交流・出会いが欲しいため」「充実感ややりがいを得るために」「時間を有効に使いたいため」「健康維持のため」は男女ともに高年代ほど高くなる傾向が見られた。

Q.あなたがアルバイトをする目的として当てはまるものすべてお選びください。（複数回答）

※各カテゴリ内で、2022年全体のスコアで降順ソート



全体と比べ
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い
 ※n=30未満の場合、グレーアウト

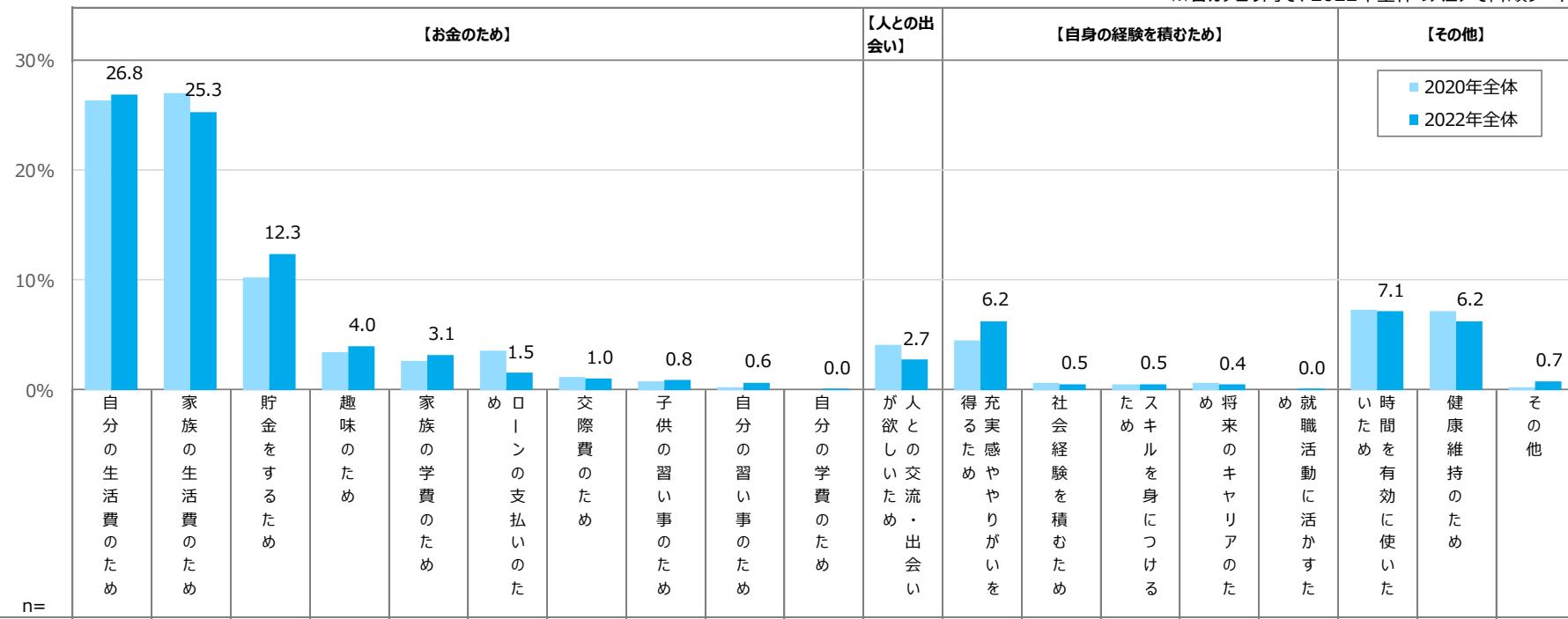
	n=	2020年全体	48.5	42.4	35.0	21.4	12.9	14.6	11.9	5.8	4.3	-	31.0	25.9	11.9	7.5	3.2	-	36.6	30.8	0.9
2022年全体		4,833	47.5	40.7	35.9	17.5	10.8	8.8	6.8	5.7	4.3	0.5	15.5	19.4	7.3	5.0	2.0	0.6	33.1	27.7	1.1
男性		886	56.8	36.4	16.6	18.5	1.9	6.5	7.1	0.3	1.8	0.3	12.2	13.9	4.2	4.1	1.1	1.0	26.5	36.0	1.6
女性		3,947	45.4	41.6	40.3	17.3	12.8	9.3	6.7	6.9	4.8	0.5	16.2	20.6	8.0	5.1	2.2	0.5	34.6	25.9	0.9
男性40代		123	76.5	22.6	30.2	22.0	1.9	7.9	7.6	1.4	2.0	0.4	6.2	6.6	7.2	7.2	4.1	1.8	13.3	10.7	1.6
男性50代		114	75.4	26.3	20.9	16.6	2.2	7.3	8.2	0.4	0.8	0.0	7.4	9.6	6.8	5.5	2.0	2.5	17.1	12.4	1.8
男性60代		447	52.5	44.2	13.1	16.0	2.1	5.6	7.9	0.0	1.5	0.1	11.2	13.8	2.4	2.9	0.6	0.9	29.2	38.9	2.0
男性70代		202	43.8	33.1	13.5	22.9	1.3	7.4	4.5	0.0	2.9	0.8	20.9	21.1	4.9	4.4	0.0	0.0	33.9	58.6	0.7
女性40代		1,486	46.6	51.7	46.4	16.0	24.2	10.7	8.3	16.5	3.4	0.9	11.6	16.1	8.5	5.5	3.8	0.9	28.3	13.8	0.7
女性50代		1,252	48.1	44.3	44.3	17.8	10.8	9.0	8.1	2.1	4.8	0.6	16.3	18.3	8.0	5.9	1.7	0.6	35.0	24.2	0.9
女性60代		982	41.6	29.0	30.7	19.0	0.7	7.7	3.8	0.1	6.6	0.0	20.5	27.8	7.7	3.9	0.9	0.0	40.8	40.1	1.2
女性70代		227	39.2	15.8	19.6	16.5	0.8	9.0	1.4	0.0	6.0	0.0	27.5	31.8	5.3	4.2	0.4	0.4	47.0	52.1	1.4
定年退職経験あり		871	45.3	33.3	20.2	19.6	2.4	8.2	4.9	0.3	5.3	0.4	19.8	22.6	5.4	4.0	1.2	0.4	36.3	50.0	1.9
定年退職経験なし		3,962	48.0	42.3	39.4	17.1	12.6	9.0	7.2	6.9	4.0	0.5	14.5	18.7	7.7	5.2	2.2	0.7	32.4	22.8	0.9

3-1-2. アルバイトの目的 (単一回答)

- 2022年全体のアルバイトの目的 (单一回答) は、「自分の生活費のため」「家族の生活費のため」のお金を目的としている回答が上位に挙げられた。
- 性年代別に見ると男性40代50代において「自分の生活費のため」が特に高く、男女ともに60代70代において「健康維持のため」で高い傾向が見られた。

Q.あなたがアルバイトをする目的として最も当てはまるものをお選びください。 (单一回答)

※各カテゴリ内で、2022年全体のスコアで降順ソート



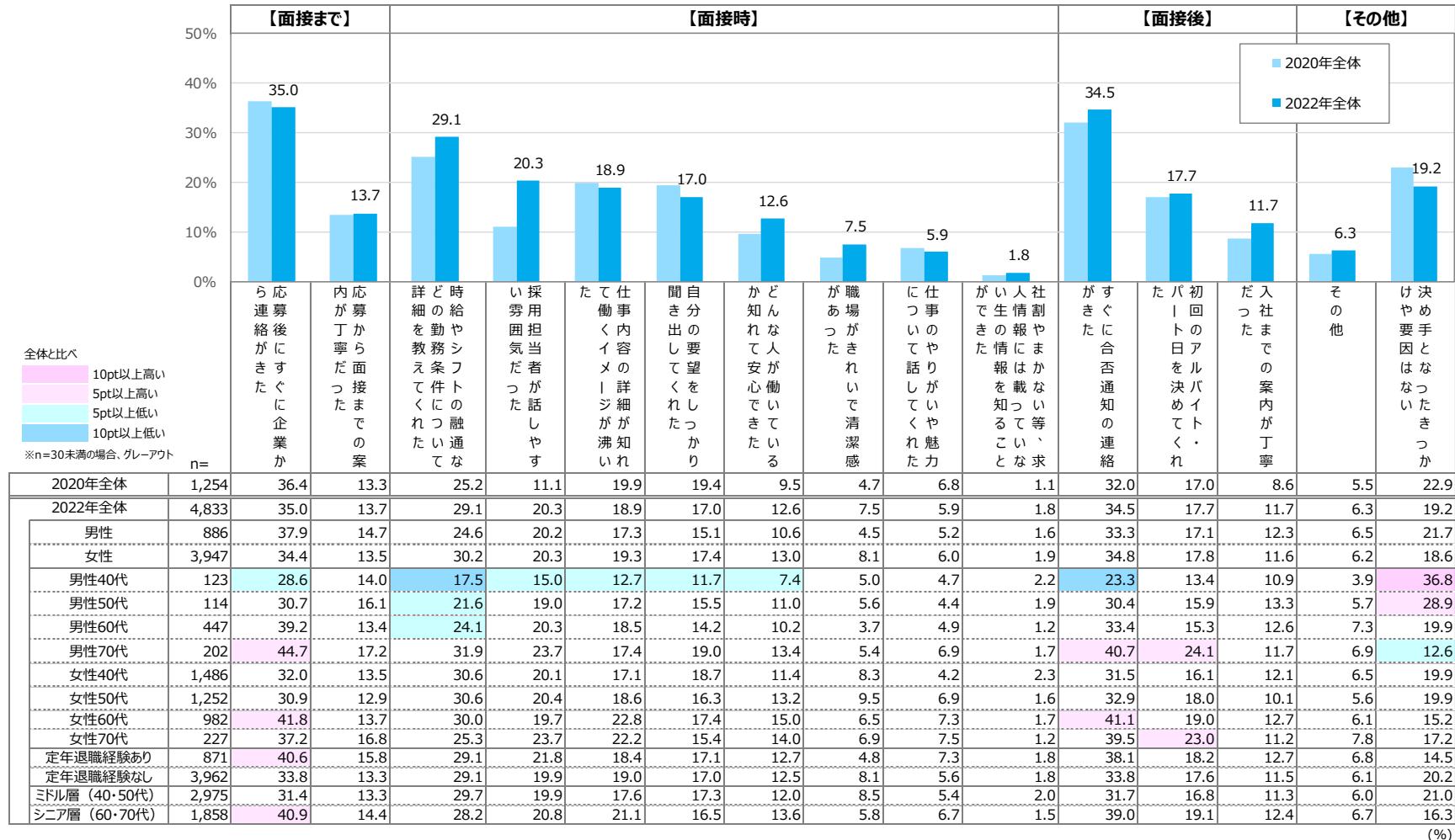
	n=	2020年全体	26.3	26.9	10.2	3.4	2.6	3.5	1.2	0.7	0.2	-	4.1	4.5	0.6	0.5	0.6	-	7.3	7.1	0.2
2022年全体		4,833	26.8	25.3	12.3	4.0	3.1	1.5	1.0	0.8	0.6	0.0	2.7	6.2	0.5	0.5	0.4	0.0	7.1	6.2	0.7
男性		886	36.1	23.8	3.7	4.7	0.4	2.4	0.7	0.0	0.2	0.1	3.1	3.7	0.6	0.3	0.1	0.1	6.1	12.5	1.2
女性		3,947	24.7	25.6	14.3	3.8	3.7	1.3	1.1	1.0	0.7	0.0	2.6	6.8	0.5	0.5	0.5	0.0	7.3	4.8	0.6
男性40代		123	61.9	13.1	8.3	3.2	0.4	1.5	0.0	0.2	0.3	0.0	0.6	1.4	1.0	0.9	0.7	0.3	3.3	1.6	1.3
男性50代		114	59.7	15.7	4.5	2.8	0.4	2.7	0.5	0.0	0.3	0.0	1.6	1.3	1.7	0.9	0.0	0.5	3.0	2.9	1.6
男性60代		447	29.5	29.6	3.2	3.9	0.2	3.5	0.8	0.0	0.3	0.1	2.6	4.5	0.2	0.1	0.0	0.1	7.6	12.3	1.6
男性70代		202	21.9	22.1	1.7	8.3	1.0	0.4	1.0	0.0	0.0	0.0	6.6	4.8	0.7	0.0	0.0	0.0	6.5	24.7	0.3
女性40代		1,486	23.7	33.8	14.3	3.1	6.9	1.0	1.3	2.7	0.5	0.1	0.8	3.3	0.5	0.7	0.9	0.0	5.1	0.7	0.5
女性50代		1,252	26.4	26.4	17.0	4.5	3.2	2.1	0.4	0.0	0.6	0.0	1.9	5.0	0.4	0.6	0.5	0.0	7.5	2.9	0.6
女性60代		982	23.7	16.1	12.3	4.6	0.4	0.8	1.5	0.0	1.2	0.0	5.0	12.9	0.7	0.2	0.1	0.0	9.7	10.1	0.8
女性70代		227	26.6	9.3	7.5	0.9	0.8	0.6	1.3	0.0	1.2	0.0	7.8	13.4	0.6	0.0	0.0	0.0	10.3	19.3	0.4
定年退職経験あり		871	22.7	20.8	6.2	5.1	0.9	1.6	1.2	0.3	0.8	0.0	4.9	7.9	0.9	0.3	0.5	0.0	8.8	16.0	1.1
定年退職経験なし		3,962	27.7	26.3	13.7	3.7	3.6	1.5	1.0	1.0	0.6	0.1	2.2	5.9	0.5	0.5	0.4	0.0	6.7	4.1	0.7

3-2-1. アルバイト先を決めた要因（複数回答）

- 2022年全体のアルバイトを決めた要因（複数回答）は「応募後にすぐに企業から連絡がきた」「すぐに合否通知の連絡がきた」がそれぞれ3割以上と多く挙げられた。特に60代・70代の高年代層で、応募後の連絡や合否通知の早さはアルバイト先決定の要因となっているようだ。
- 男性40代・50代では「決め手となったきっかけや要因はない」が高め。

Q.現在のアルバイトについて、応募してから入社を決めるまでの期間で、入社の決め手となるきっかけや決定打となった要因について、あてはまるものすべてお答えください。（複数回答）

※各カテゴリ内で、2022年全体のスコアで降順ソート



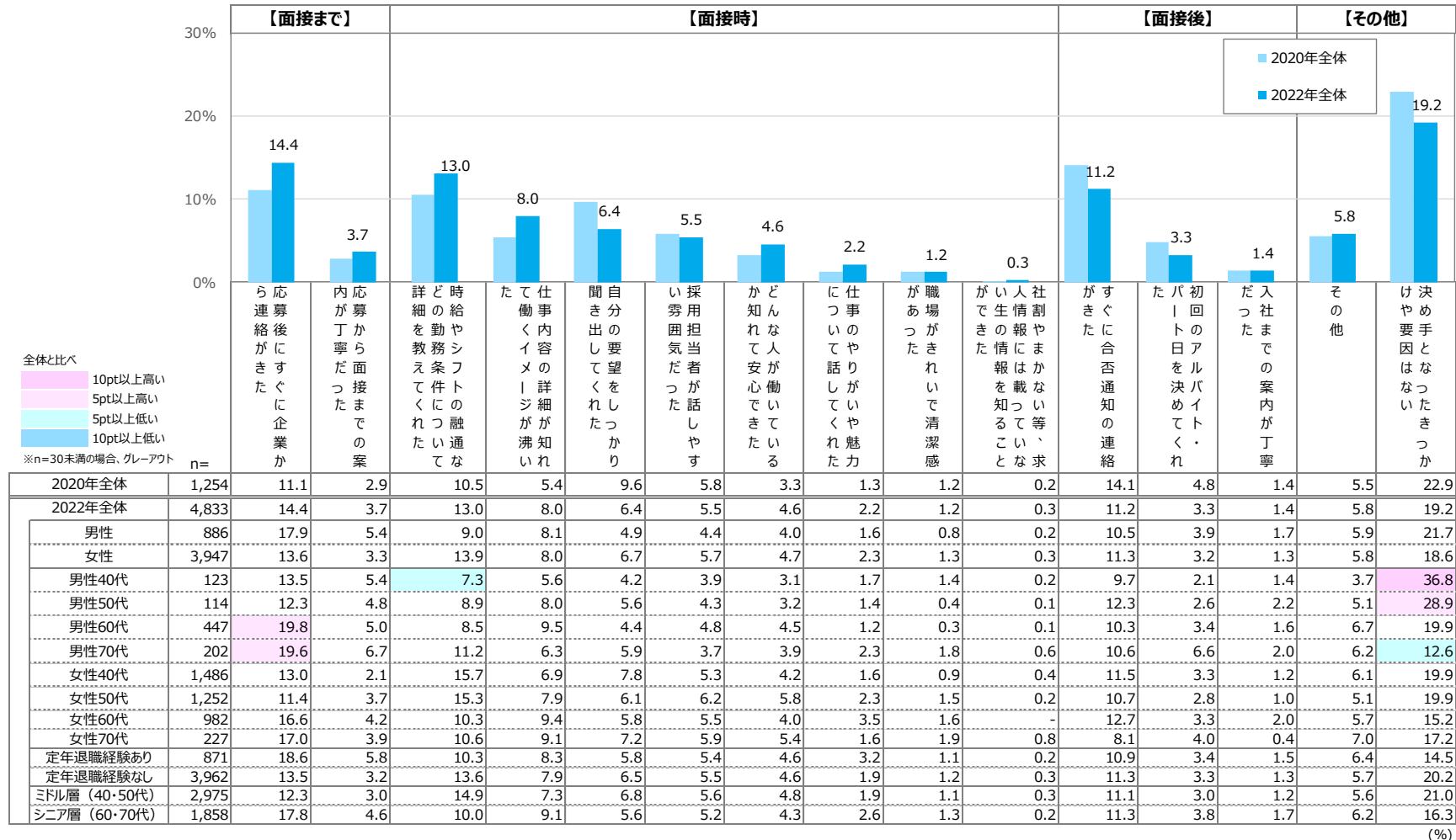
(%)

3-2-2. アルバイト先を決めた要因（単一回答）

- 2022年全体のアルバイトを決めた要因（単一回答）は「応募後にすぐに企業から連絡がきた」「すぐに合否通知の連絡がきた」が上位となった。

Q.現在のアルバイトについて、応募してから入社を決めるまでの期間で、入社の決め手となるきっかけや決定打となった要因について、最もあてはまるものをお選びください。（単一回答）

※各カテゴリ内で、2022年全体のスコアで降順ソート

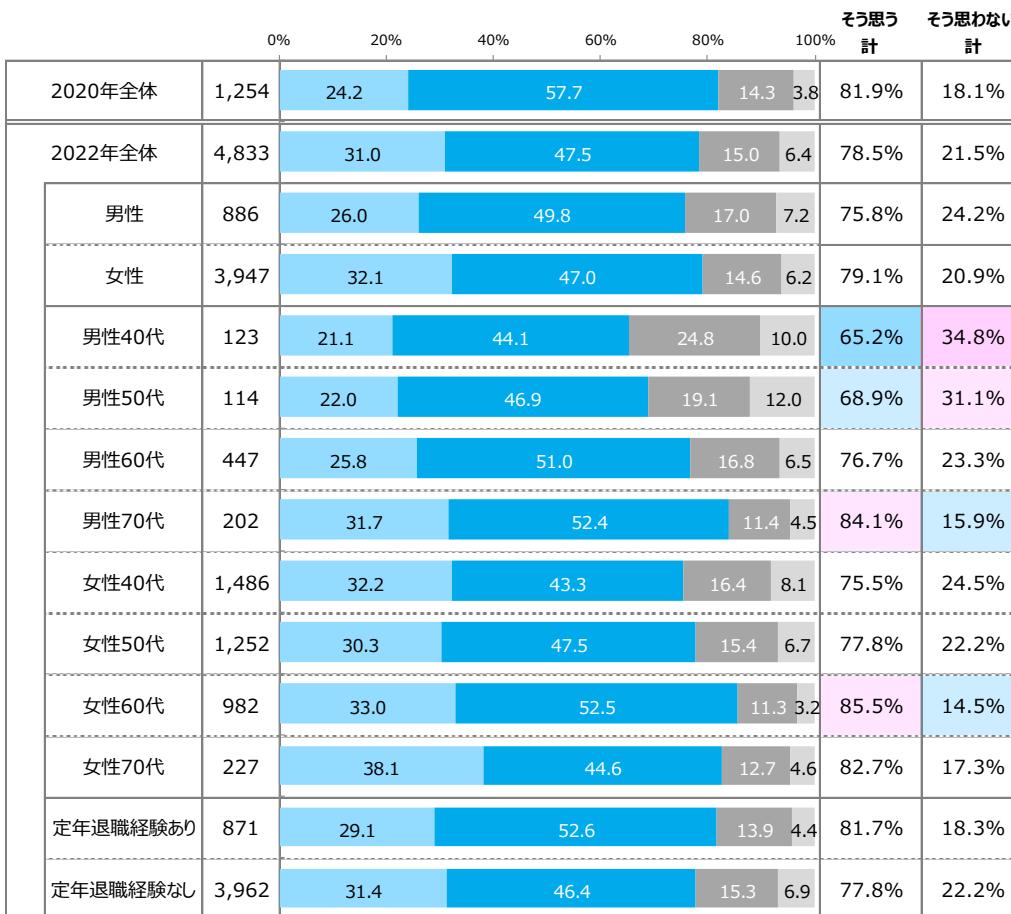


3-3-1. 現在のアルバイトへの気持ち【長期勤務意向・満足度】

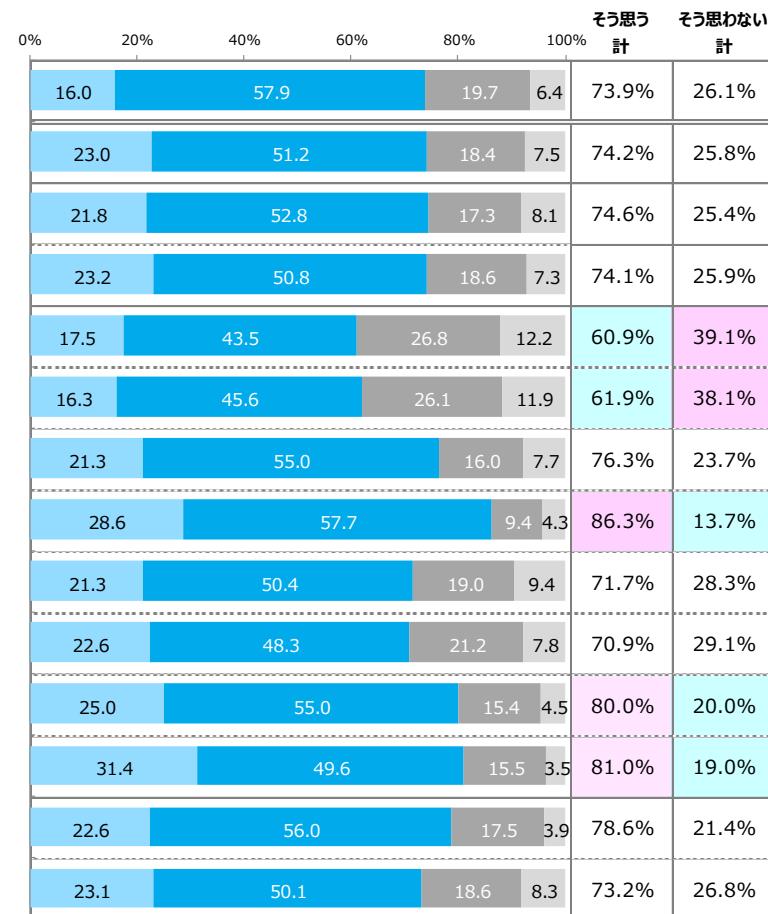
- 2022年全体の「現在のアルバイト先で長く働きたいと思える」は78.5%と高め。女性より男性の方が現職場での長期勤務意向が低く、男性は若年層ほど低い傾向が見られた。
- 2022年全体の「現在のアルバイト先に満足している」は74.2%。男性は若年層ほど満足度が低い傾向が見られ、40代50代では6割程度にとどまった。一方、70代の満足度は高く86.3%となった。

Q.現在のアルバイトについて、あなたは以下の項目についてどの程度あてはまると思いますか。今のお気持ちに一番近いものをお選びください。（単一回答）

【現在のアルバイト先で長く働きたいと思える】



【現在のアルバイト先に満足している】



全体と比べ
 ■ 10pt以上高い
 ■ 5pt以上高い
 ■ 5pt以上低い
 ■ 10pt以上低い
 ※n=30未満の場合、グレーアウト

■ そう思う

■ どちらかといえばそう思う

■ どちらかといえばそう思わない

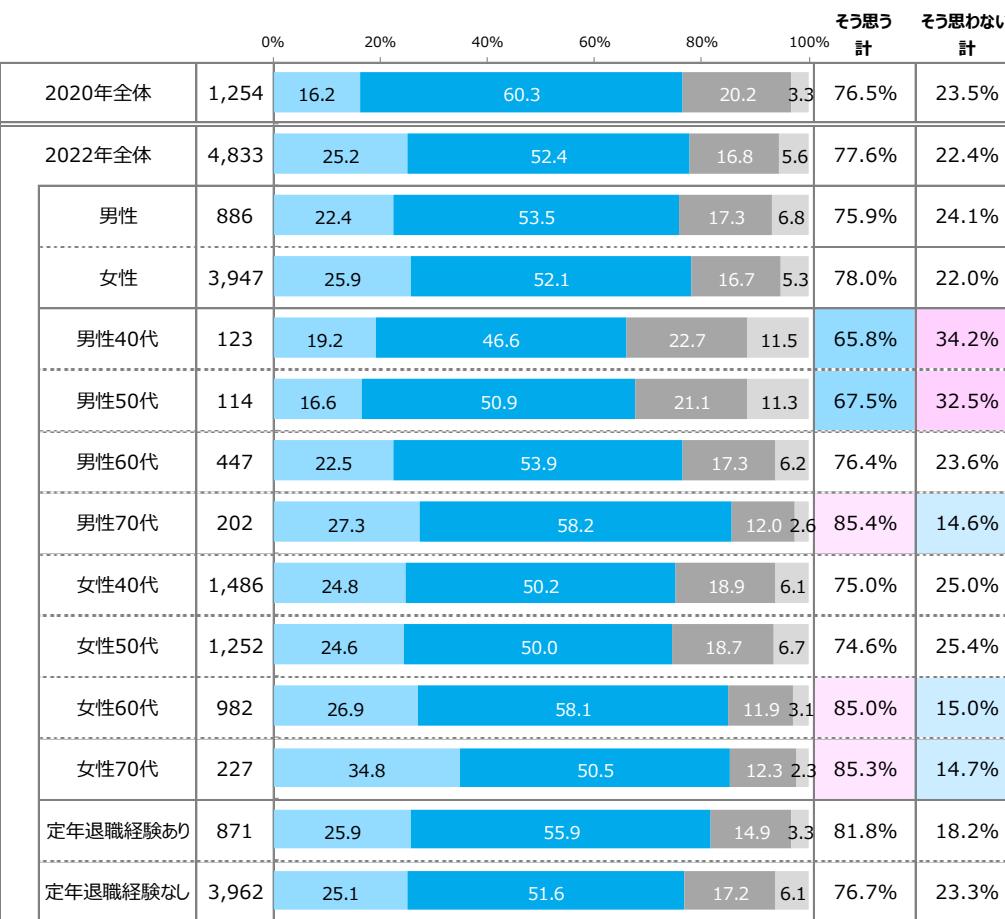
■ そう思わない

3-3-2. 現在のアルバイトへの気持ち【前向きさ・他者推奨】

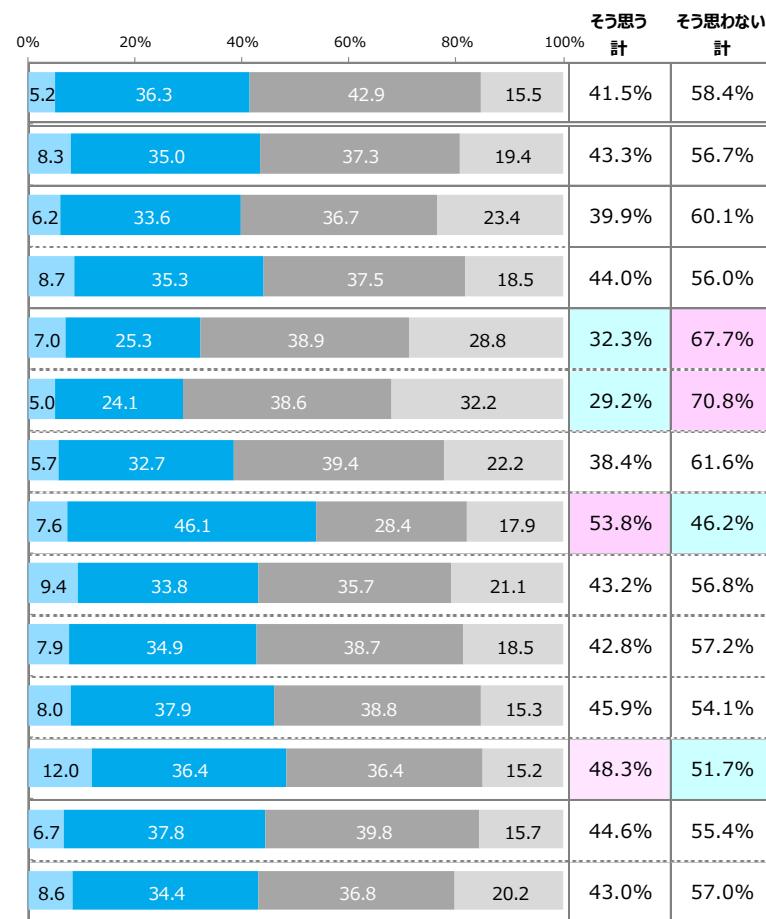
- 2022年全体の「現在のアルバイトに前向きに取り組める計」は77.6%。全体と比較すると男性40代・50代の前向きさは低め、男性70代・女性60代・70代の前向きさが高めとなった。
- 2022年全体の「現在のアルバイトを家族や友人に薦めたいと思える計」は43.3%と半数を下回った。全体と比較すると男性40代・50代の他者推奨意向は低め、男性70代・女性70代は高めとなった。

Q.現在のアルバイトについて、あなたは以下の項目についてどの程度あてはまると思いますか。今のお気持ちに一番近いものをお選びください。（単一回答）

【現在のアルバイトに前向きに取り組める】



【現在のアルバイトを家族や友人に薦めたいと思える】



全体と比べ
10pt以上高い
5pt以上高い
5pt以上低い
10pt以上低い

※n=30未満の場合、グレーアウト

■ そう思う

■ どちらかといえばそう思う

■ どちらかといえばそう思わない

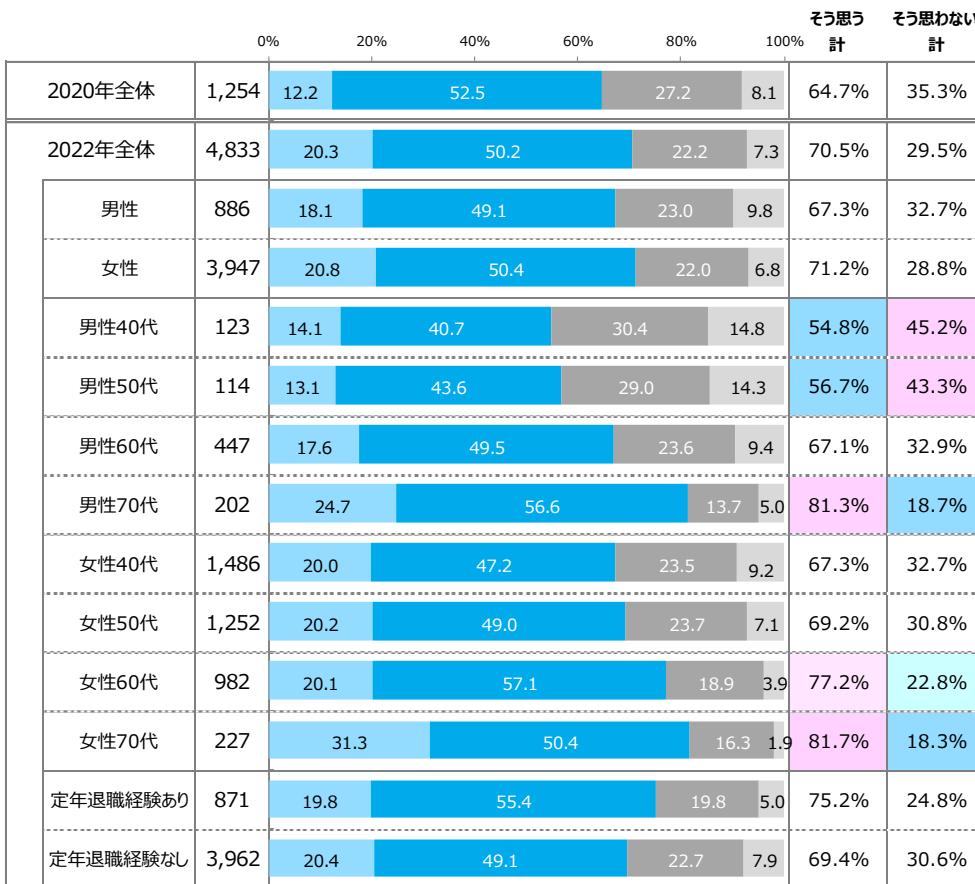
■ そう思わない

3-3-3. 現在のアルバイトへの気持ち【充実感】

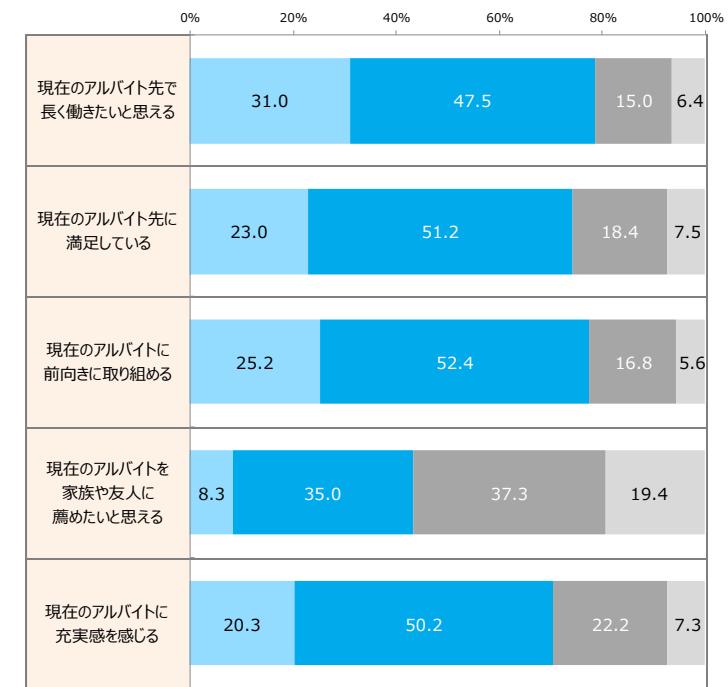
- 2022年全体の「現在のアルバイトに充実感を感じる計」は70.5%と。全体と比較すると男性40代・50代の充実感は低め、男性70代・女性60代・70代の充実感が高めとなった。
- 2022年全体の「現在のアルバイト先に満足している計」は73.9%。男性は若年層ほど満足度が低い傾向が見られ、40代50代では6割程度にとどまった。一方、70代の満足度は高く86.3%となった。

Q.現在のアルバイトについて、あなたは以下の項目についてどの程度あてはまると思いますか。今のお気持ちで一番近いものをお選びください。（単一回答）

【現在のアルバイトに充実感を感じる】



【全体結果まとめ】



全体と比べ

- 10pt以上高い
- 5pt以上高い
- 5pt以上低い
- 10pt以上低い

※n=30未満の場合、グレーアウト

■ そう思う

■ どちらかといえばそう思う

■ どちらかといえばそう思わない

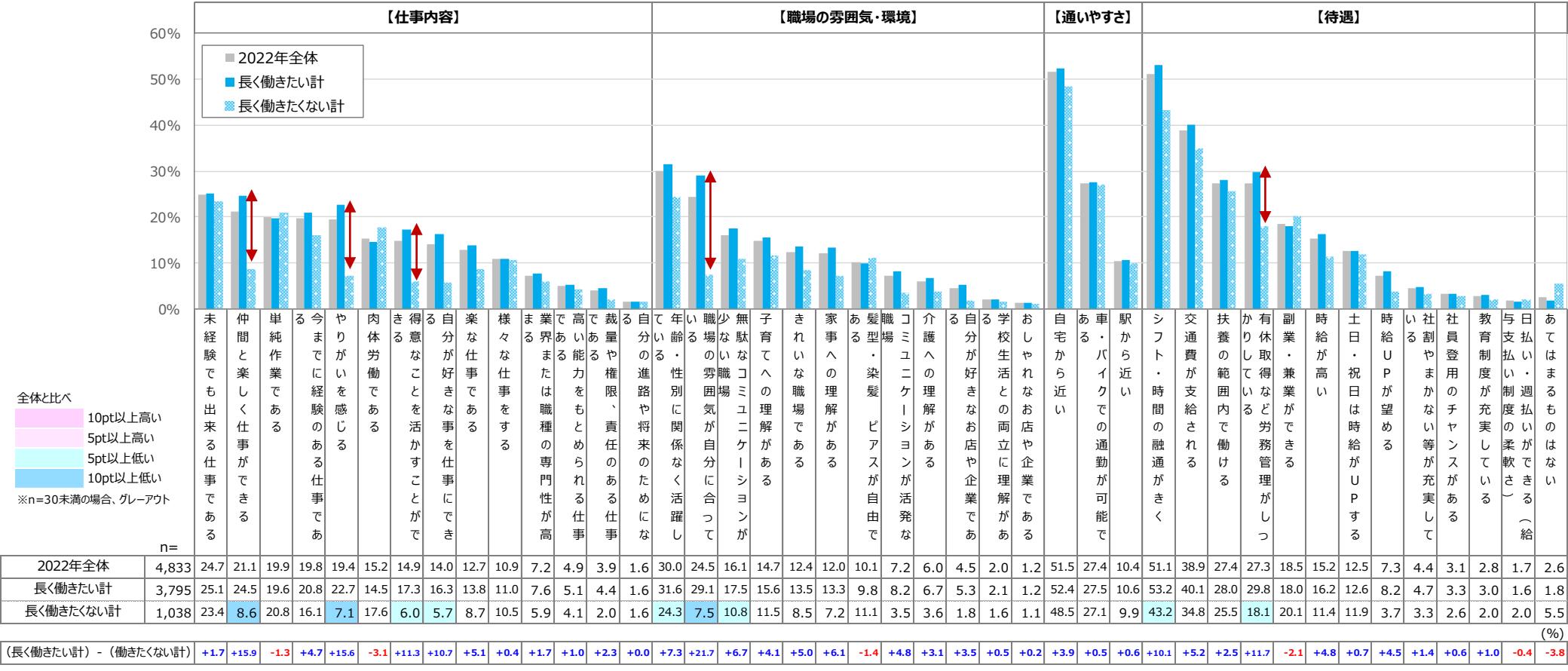
■ そう思わない

3-3-4. 現在のアルバイト実態×長期勤務意向

- 現在のアルバイト実態について、長く働きたい計が長く働きたくない計を最も上回ったのは「職場の雰囲気が自分に合っている」で、差は21.7ptとなった。
- 次いで「仲間と楽しく仕事ができる」の差が15.9pt、「やりがいを感じる」が15.6pt、「有休取得など労務管理がしっかりしている」が11.7pt、「得意なことを活かすことができる」が11.3ptとなった。

Q.現在しているアルバイトについてあてはまるものすべてお選びください。(複数回答) ×現在のアルバイト先で長く働きたいと思えるか

※各カテゴリ内で、2022年全体のスコアで降順ソート

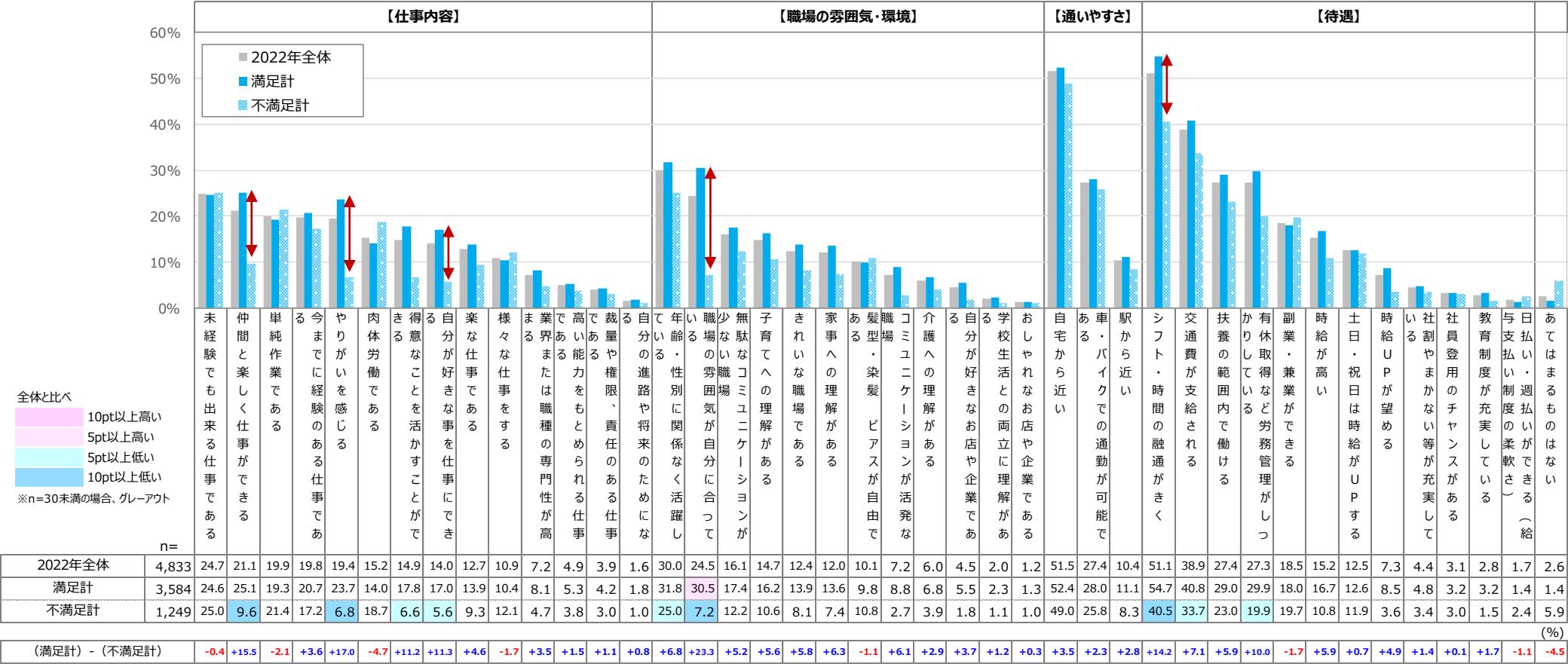


3-3-5. 現在のアルバイト実態×満足度

- 現在のアルバイト実態について、満足計が不満足計を最も上回ったのは「職場の雰囲気が自分に合っている」で、差は+23.3ptとなった。
- 次いで「やりがいを感じる」の差が17.0pt、「仲間と楽しく仕事ができる」が15.5pt、「シフト・時間の融通がきく」が14.2pt、「自分が好きな事を仕事にできる」が11.3ptとなった。

Q.現在しているアルバイトについてあてはまるものすべてお選びください。（複数回答）×現在のアルバイト先に満足しているか

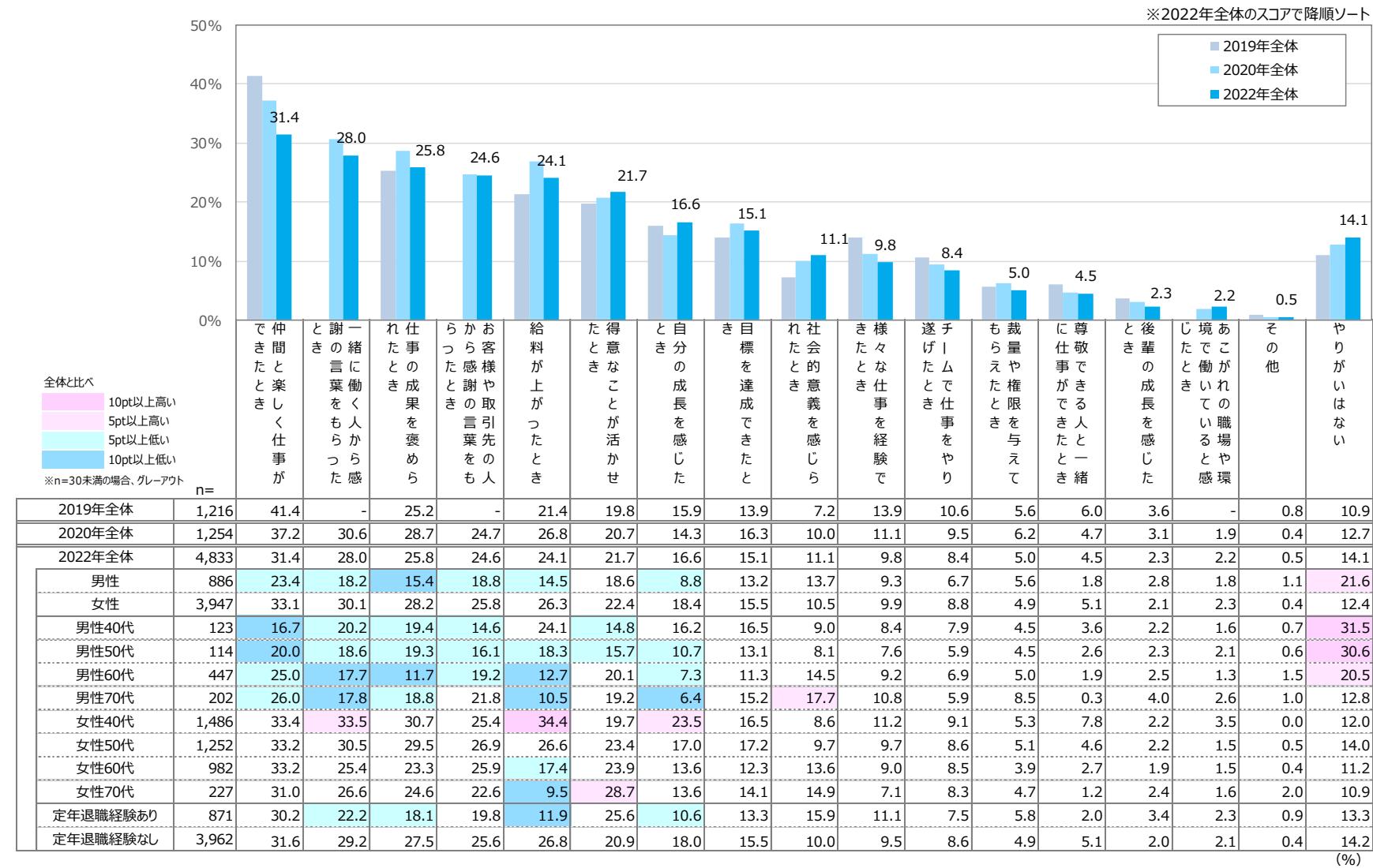
※各カテゴリ内で、2022年全体のスコアで降順ソート



3-4-1. アルバイトのやりがい（複数回答）

- 2022年全体のやりがいを感じるとき（複数回答）は「仲間と楽しく仕事ができたとき」「一緒に働く人から感謝の言葉をもらったとき」「仕事の成果を褒められたとき」が上位となった。
- 性年代別で見ると、男性40代・50代・60代で「やりがいはない」が高めとなった。女性40代では「給料が上がったとき」が特に高めの傾向が見られた。

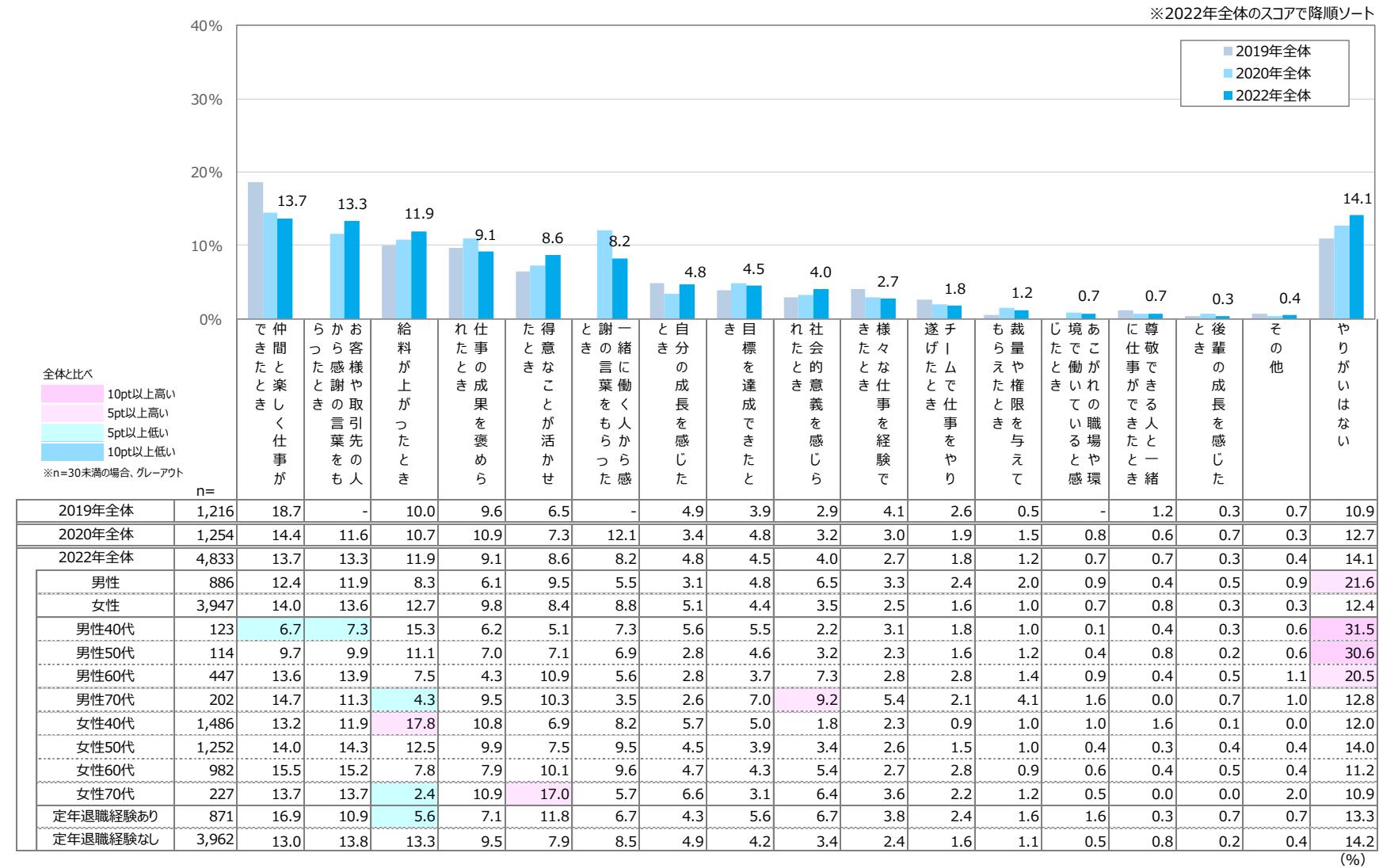
Q.あなたがアルバイト先でやりがいを感じたときにあてはまるものをお選びください。（複数回答）



3-4-2. アルバイトのやりがい（単一回答）

- 2022年全体のやりがいを感じるとき（単一回答）は「仲間と楽しく仕事ができたとき」「お客様や取引先の人から感謝の言葉をもらったとき」「給料が上がったとき」が上位となった。

Q.あなたがアルバイト先でやりがいを感じたときにあてはまるものをお選びください。（単一回答）

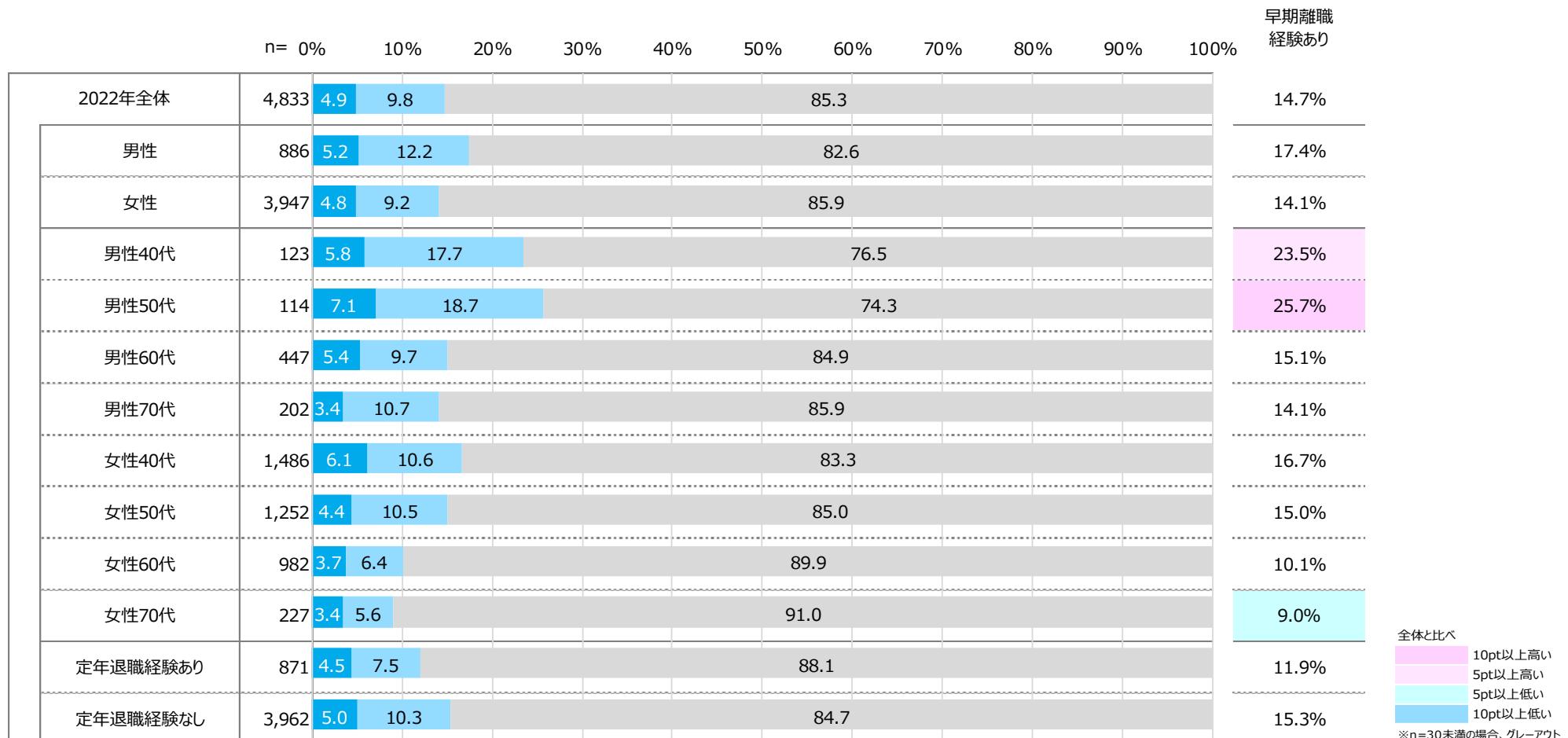


3-5-1. 早期離職経験

- 2022年全体の早期離職経験があるのは14.7%（直近3年間で早期離職経験あり4.9%+直近3年間より前に早期離職経験あり9.8%）。
- 性年代別では男性40代・50代で早期離職経験がある割合が高めとなった。

Q.あなたのアルバイトの早期離職経験についてあてはまるものひとつお選びください。（単一回答）
※ここでの早期離職とは、引越し等のやむを得ない状況は含まず、就業当初は長期勤務予定だったアルバイトを【1ヶ月以内】に辞めることを指す

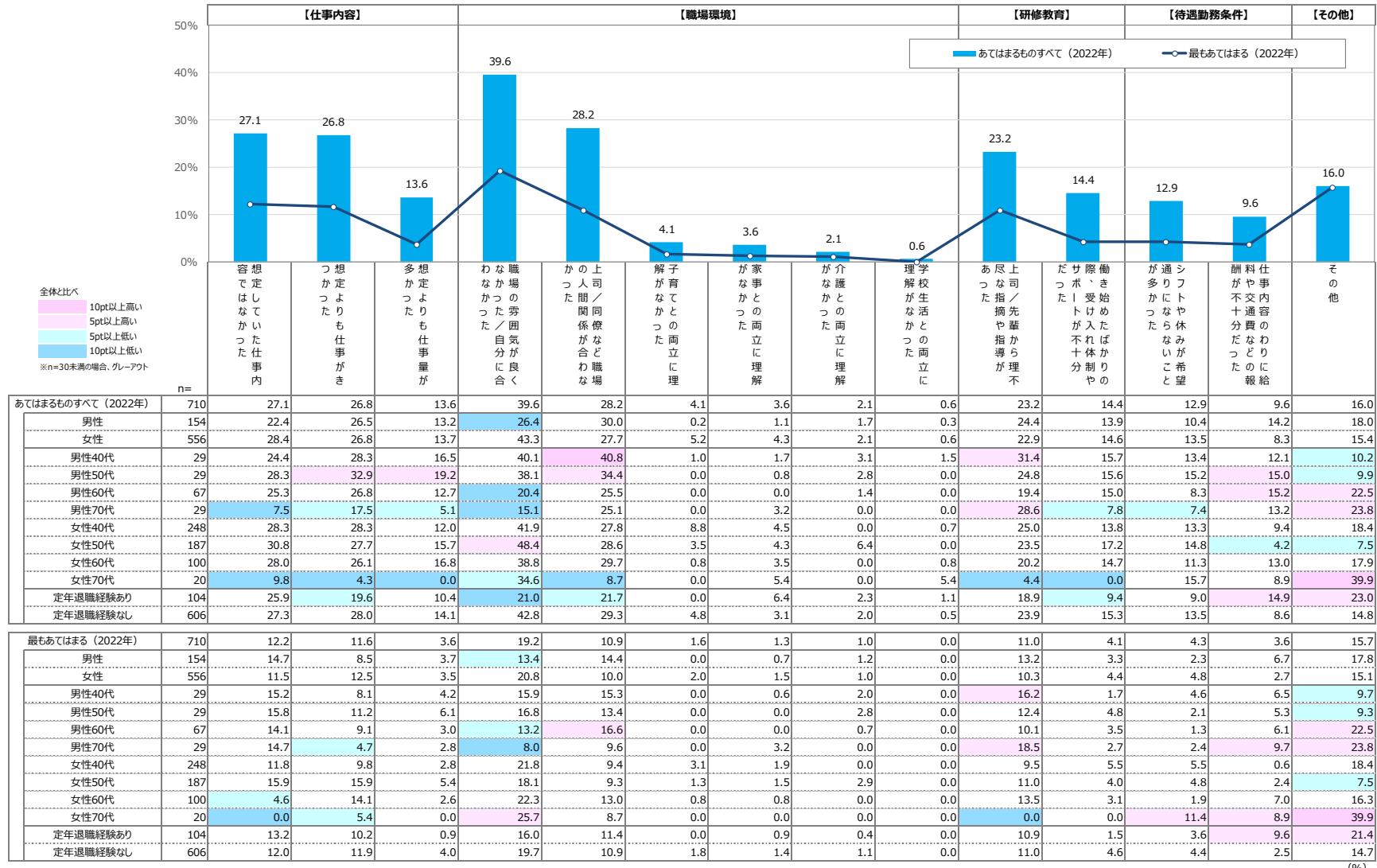
■ 直近3年間で早期離職した経験がある ■ 直近3年間より前に早期離職した経験がある ■ 早期離職の経験がない



3-5-2. 早期離職理由

- 2022年全体の早期退職理由としては「職場の雰囲気が良くなかった/自分に合わなかった」「上司/同僚など職場の人間関係が合わなかった」が上位に挙げられた。
- 性年代別に見ると、早期離職経験率が高かった男性40代・50代で「上司/同僚など職場の人間関係が合わなかった」が高めの傾向が見られた。

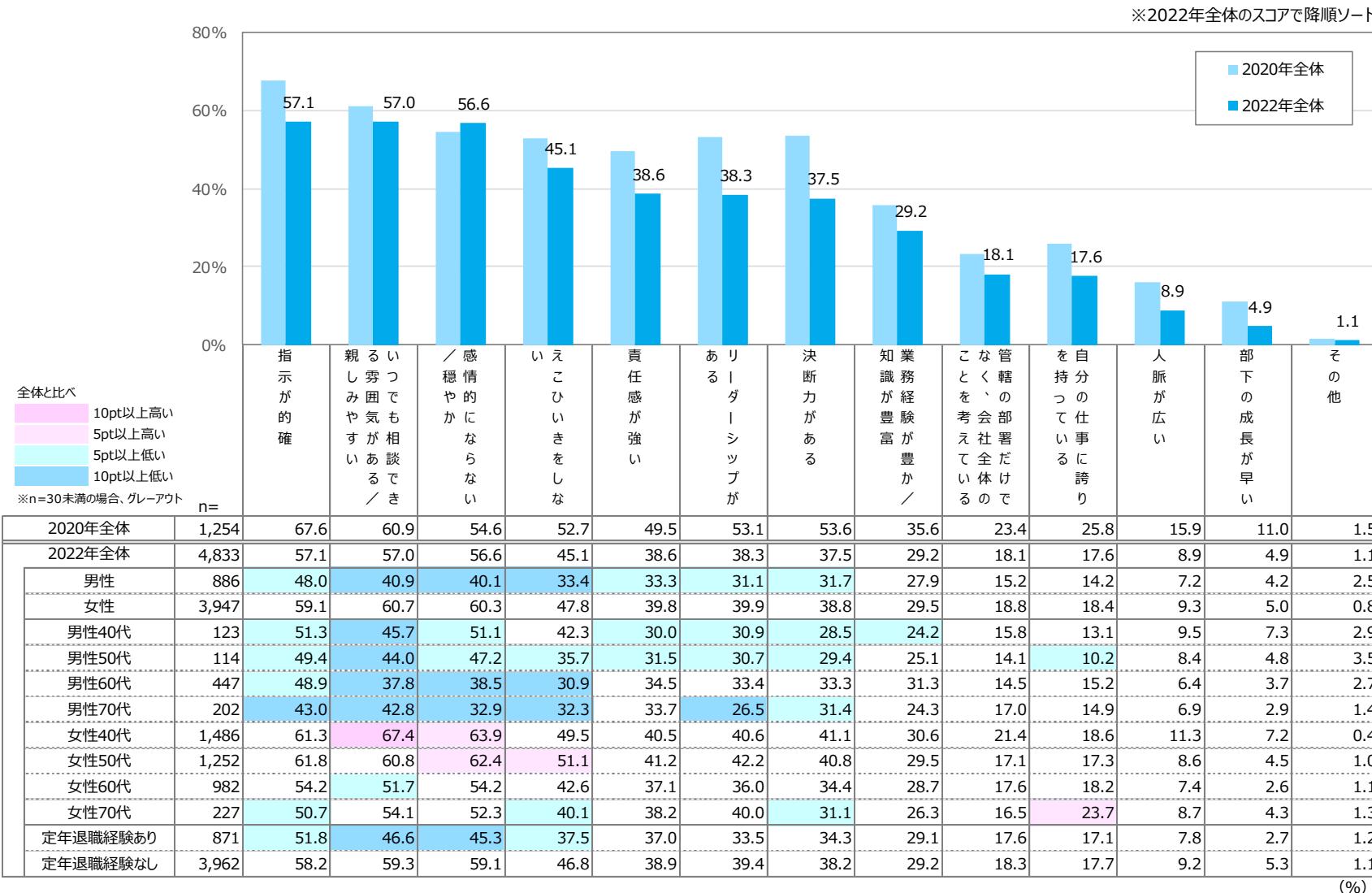
Q.直近の早期離職の要因となったこととして、あてはまるものをお選びください。またその中で最もあてはまるものをお選びください。(複数回答/単一回答)
※ここで早期離職とは、引越し等のやむを得ない状況は含まず、就業当初は長期勤務予定だったアルバイトを【1ヶ月以内】に辞めることを指す



3-6-1. アルバイト先の理想の上司像（複数回答）

- 2022年全体のアルバイト先の理想の上司像（複数回答）は「指示が的確」「いつでも相談できる雰囲気がある/親しみやすい」「感情的にならない/穏やか」が上位となった。
- 性別でみると、女性は男性より特に「いつでも相談できる雰囲気がある/親しみやすい」「感情的にならない/穏やか」「えこひいきしない」を理想としている割合が高め。

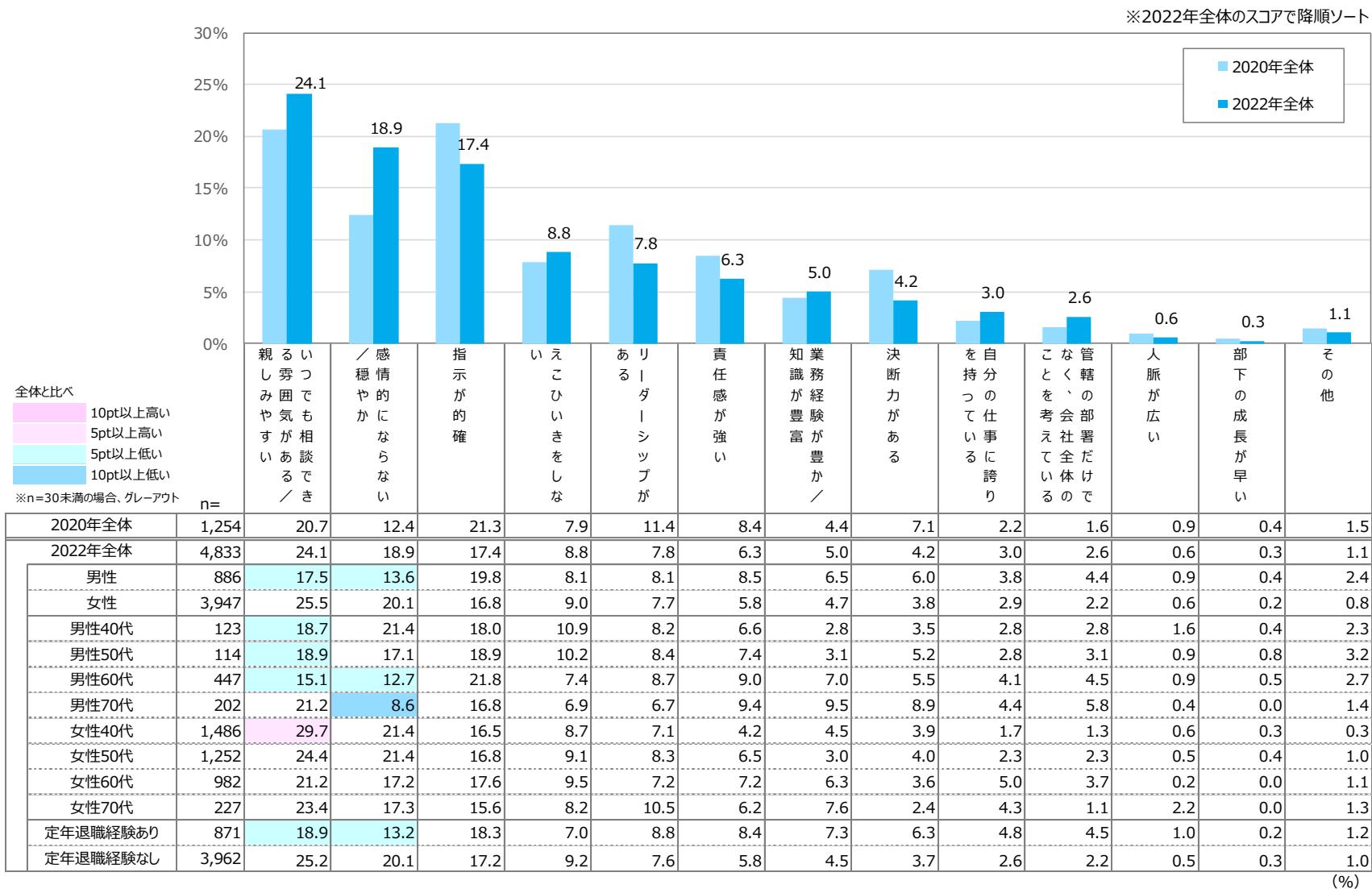
Q.あなたが考えるアルバイト先の理想の上司像としてあてはまるものをお選びください。（複数回答）



3-6-2. アルバイト先の理想の上司像（単一回答）

- 2022年全体のアルバイト先の理想の上司像（単一回答）としては、「いつでも相談できる雰囲気がある/親しみやすい」「感情的にならない/穏やか」「指示が的確」が上位となった。
 - 複数回答では「指示が的確」が1位となつたが、最も上司へ求めていることは「いつでも相談できる雰囲気がある/親しみやすい」である人が多いようだ。

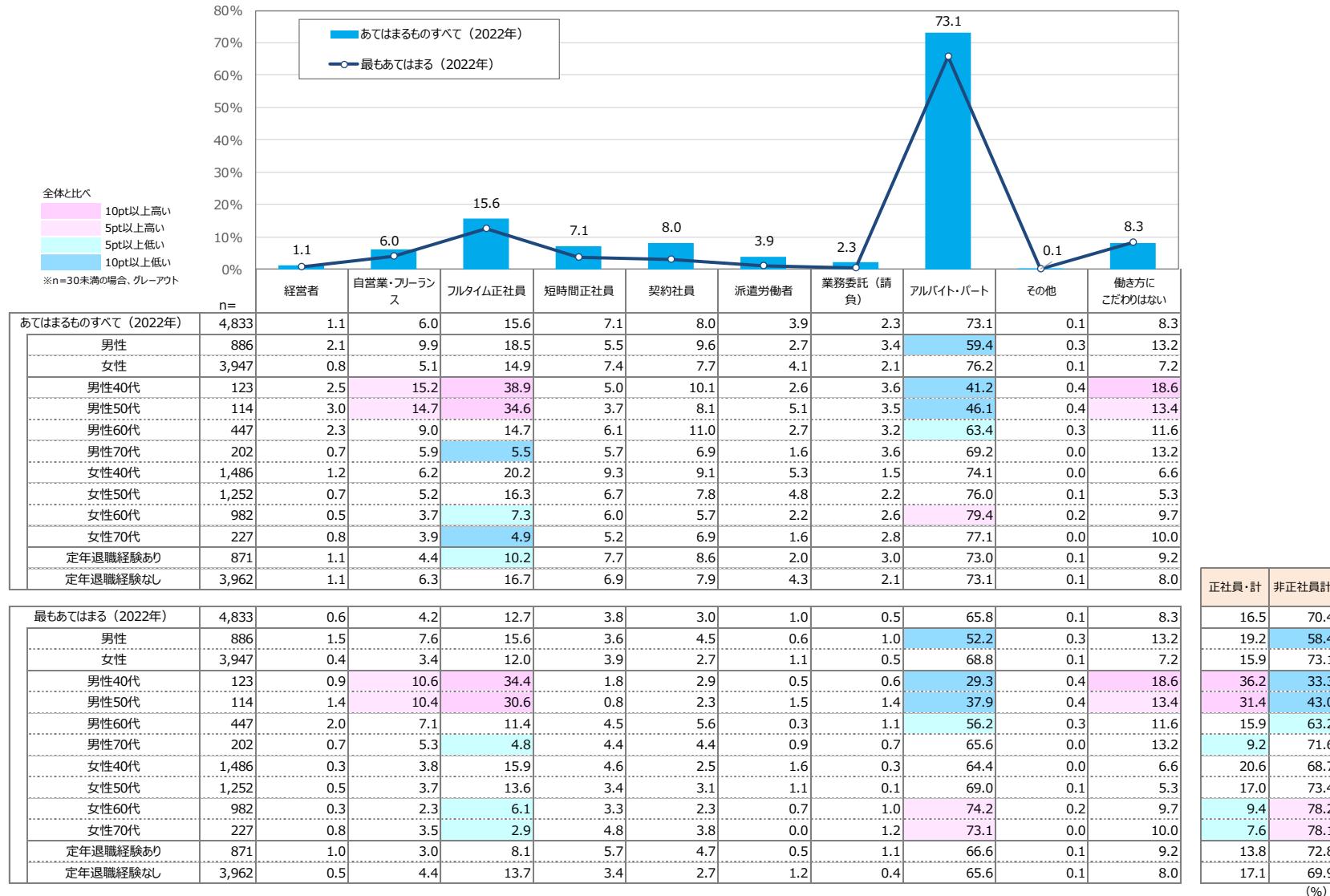
Q.あなたが考えるアルバイト先の理想の上司像としてあてはまるものをお選びください。 (単一回答)



3-7-1. 希望していた働き方

- 2022年全体の本的に希望していた働き方（あてはまるものすべて）は元々「アルバイト・パート」だったのが最も高く73.1%となった。
- 最もあてはまる働き方を性年代別に見ると、男性40代・50代で「フルタイム正社員」の割合が特に高くなつた。男性40代は「正社員計」が36.2%と、「非正社員計」を上回つた。

Q.あなたが本的に希望していた働き方を教えてください。（複数回答）

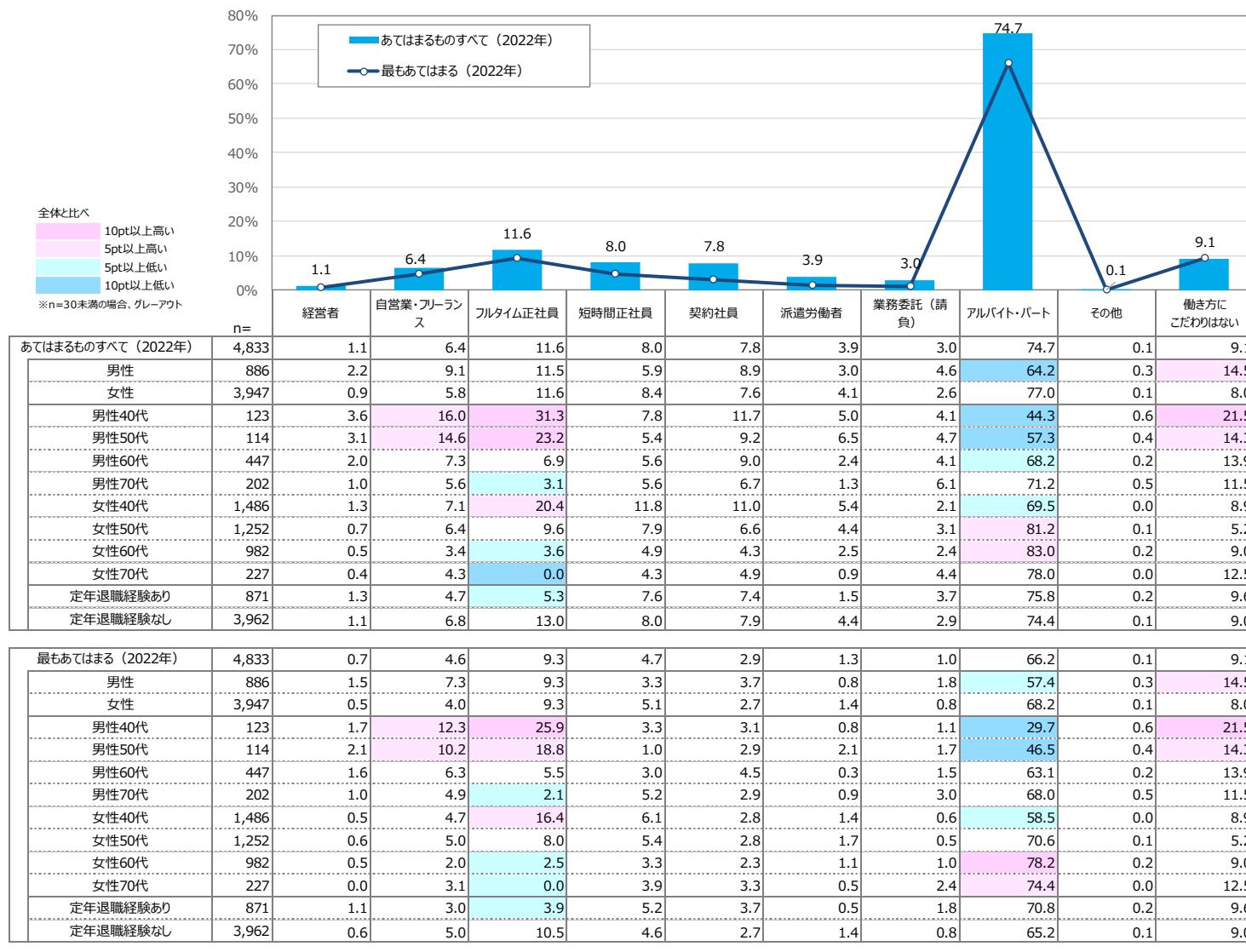


*正社員は「フルタイム正社員」「短時間正社員」、非正社員は「契約社員」「派遣労働者」「業務委託」「アルバイト・パート」を指す

3-7-2. 今後希望する働き方

- 2022年全体の今後希望する働き方（あてはまるものすべて）は「アルバイト・パート」が最も高く74.7%となった。
- 最もあてはまる今後希望する働き方は、本来的に希望していた働き方と同様に、男性40代で正社員を希望する割合が特に高くなかった。しかし本来的に希望していた割合と比較すると「働き方にこだわりはない」が高くなっている。

Q.今後希望する働き方を教えてください。（複数回答）



※「正社員」は「フルタイム正社員」と「短時間正社員」、「非正社員」は「契約社員」「派遣労働者」「業務委託」「アルバイト・パート」を指す

3-8-1. 今後正社員で働きたい理由

- 2022年全体の今後正社員で働きたい理由は「固定給が欲しいから」「雇用が安定しているから」「賞与が欲しいから」が上位となった。
- 性年代別に見ると、男性40代で「雇用が安定しているから」「周囲の目が気になるから」が高めの傾向が見られた。また、女性40代で「賞与が欲しいから」「定年まで働きたいから」が高めとなった。

Q.今後正社員で働きたい理由としてあてはまるのをすべてお選びください。またその中最もあてはまるものをひとつお選びください。（複数回答/単一回答）

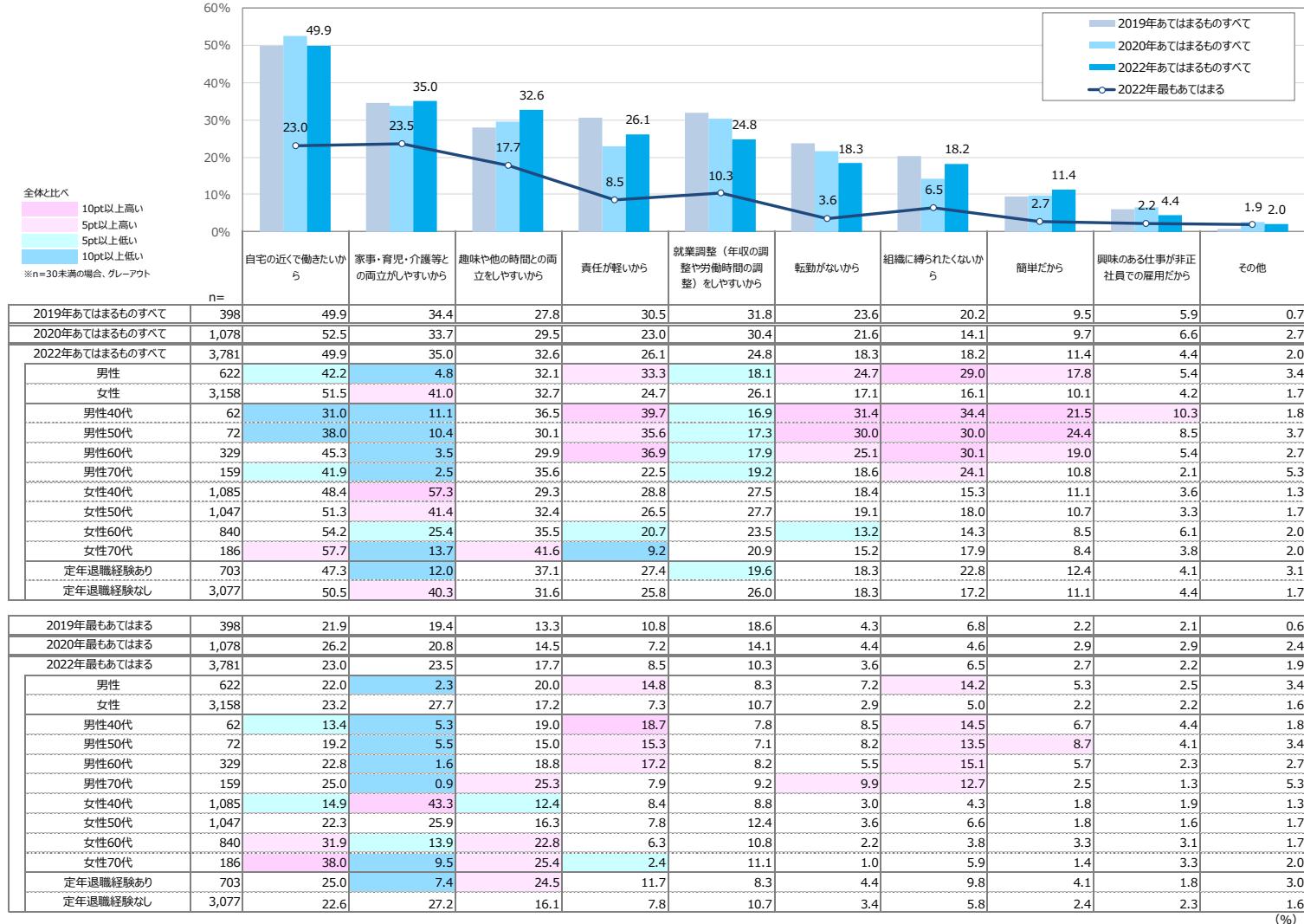


3-8-2. 今後非正社員（アルバイト等）で働きたい理由

- 2022年全体の今後非正社員で働きたい理由は「自宅の近くで働きたいから」「家事・育児・介護等との両立がしやすいから」「趣味や他の時間との両立をしやすいから」が上位となった。
- 性年代別に見ると、男性40代・50代・60代で「責任が軽いから」「転勤がないから」「組織に縛られたくないから」「簡単だから」が高め、女性40代・50代で「家事・育児・介護等との両立がしやすいから」が高めとなつた。

Q.今後[アルバイト／派遣労働者／契約社員／業務委託]として働きたい理由をお選びください。また、その中最もあてはまる理由をひとつお選びください。（複数回答／単一回答）

※2022年あてはまるものすべてで降順ソート



3-9-1. 希望勤続年数【自身のキャリアとして就労を希望する年齢】

- 2022年全体の自分のキャリアとして就労を希望する年齢は「～65歳まで働きたい」が最も高くなつた。
- 女性40代は「～60歳まで働きたい」が高めとなつたが、男性40代は「～65歳まで働きたい」が最も高く、「80歳を超えて働きたい」が50代・60代と比較しても高めとなつた。
- 男性70代で「80歳を超えて働きたい」は16.2%となつた。

Q.あなたは何歳まで働きたいと思いますか。（単一回答）【自分のキャリアとして就労を希望する年齢】



3-9-2. 希望勤続年数【現在の職場で継続して働きたい年齢】

- 2022年全体の現在の職場で継続して働きたい年齢は「～65歳まで働きたい」が最も高くなった。

Q.あなたは何歳まで働きたいと思いますか。（単一回答）【現在の職場で継続して働きたい年齢】

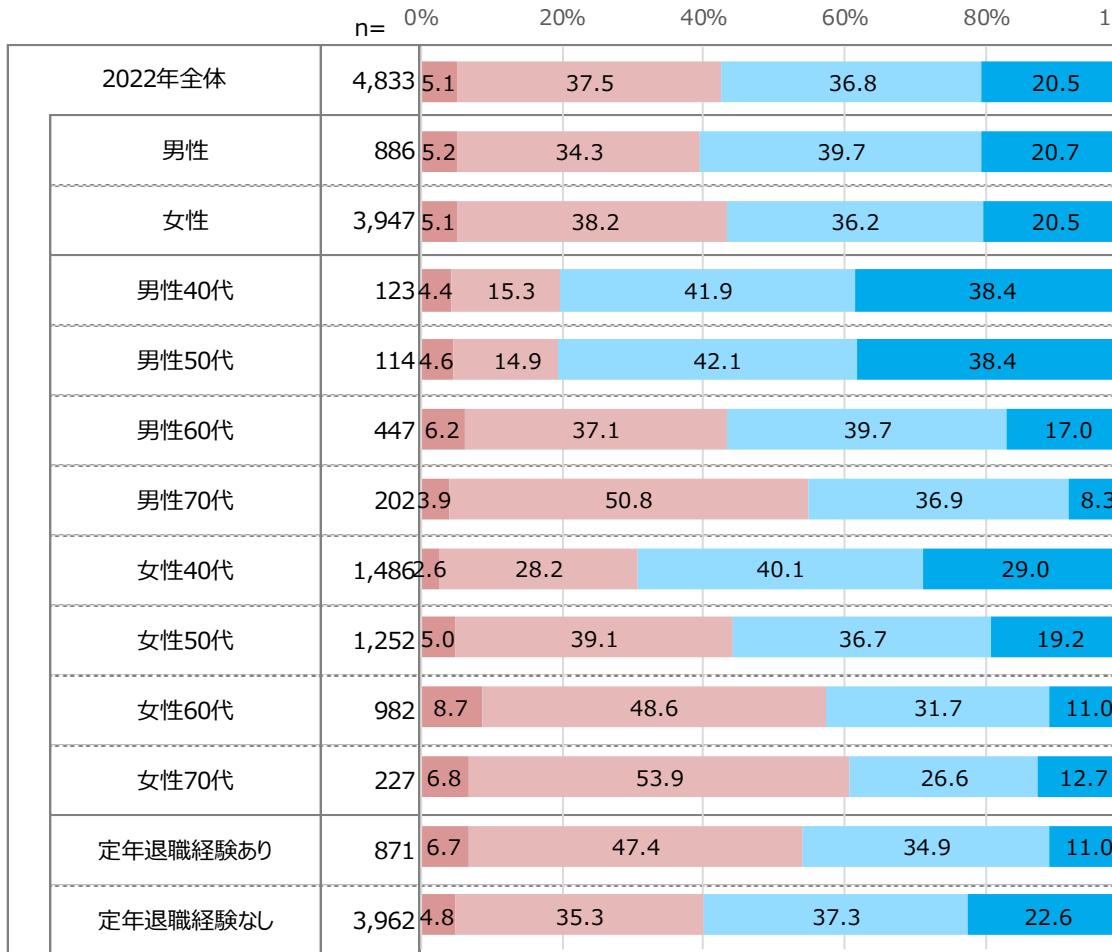


3-10. 経済的・時間的なゆとりの有無

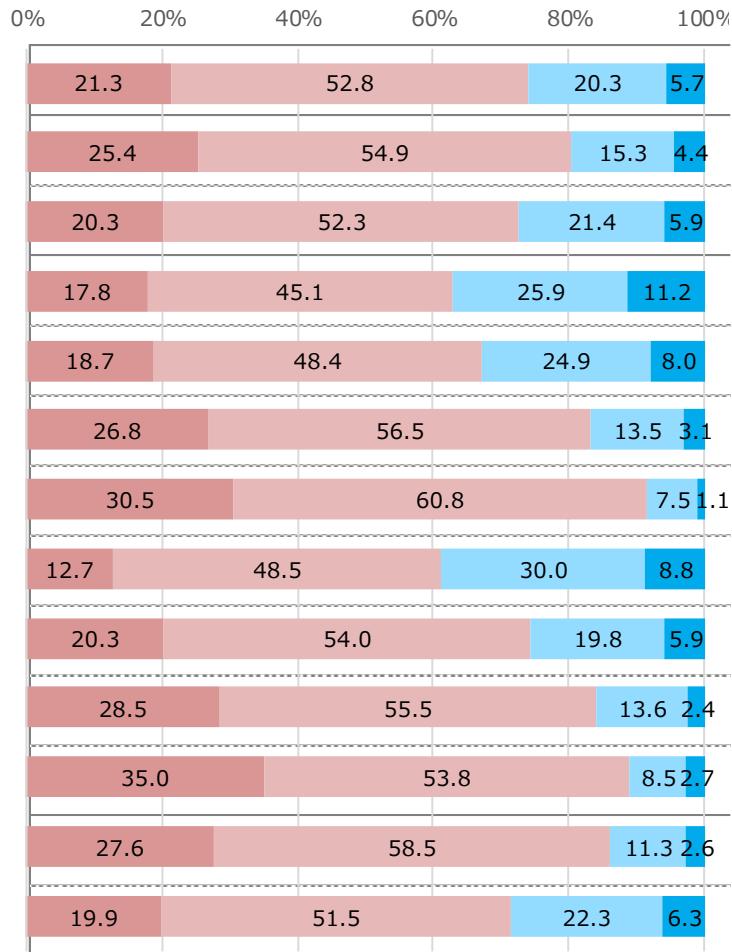
- 2022年全体の経済的に「ゆとりがある（計）」は42.0%となる一方、時間的に「ゆとりがある（計）」は74.0%となった。
- 男女ともに、若年同様経済的にも時間的にもゆとりがない結果となった。

Q.経済的・時間的なゆとりがあるかについて教えてください。（単一回答）

【経済的】



【時間的】



■ ゆとりがある

■ ある程度ゆとりがある

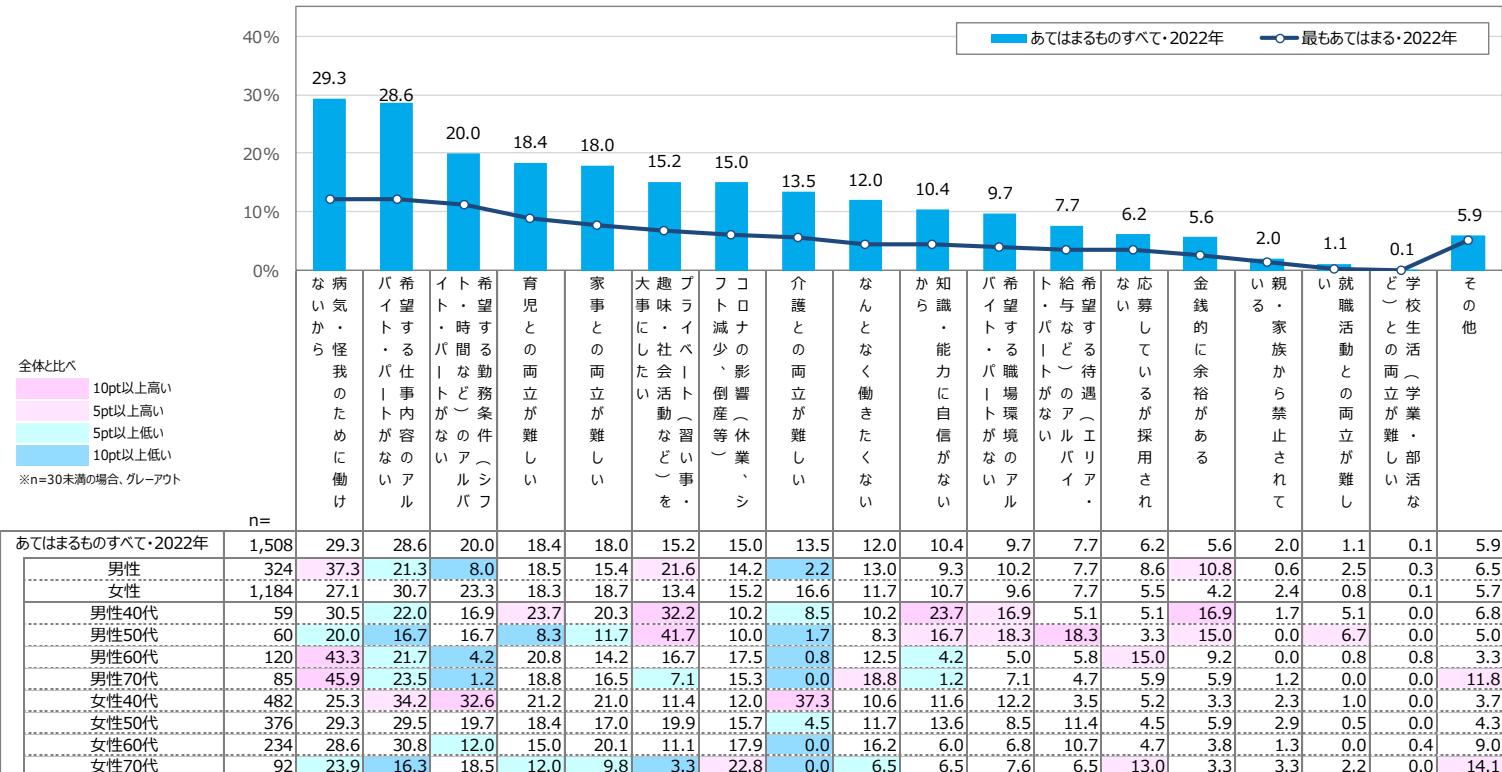
■ あまりゆとりがない

■ 全くゆとりがない

3-11. 非就業理由

- 2022年全体の現在アルバイトをしていない理由（最もあてはまる）は、「病気・怪我のために働けないから」「希望する仕事内容のアルバイト・パートがない」が上位となった。
- 性年代別に見ると、男性40代・50代で「病気・怪我のために働けないから」が高く、60代・70代で「希望する仕事内容のアルバイト・パートがない」が高くなつた。
- 女性40代では「育児との両立が難しい」が最も高く26.1%となつた。

Q.現在アルバイトとして働いていない理由を教えてください。（複数回答/単一回答）
ベース：非就業者のうち、希望する雇用形態がアルバイト



あてはまるものすべて・2022年	1,508	29.3	28.6	20.0	18.4	18.0	15.2	15.0	13.5	12.0	10.4	9.7	7.7	6.2	5.6	2.0	1.1	0.1	5.9
男性	324	37.3	21.3	8.0	18.5	15.4	21.6	14.2	2.2	13.0	9.3	10.2	7.7	8.6	10.8	0.6	2.5	0.3	6.5
女性	1,184	27.1	30.7	23.3	18.3	18.7	13.4	15.2	16.6	11.7	10.7	9.6	7.7	5.5	4.2	2.4	0.8	0.1	5.7
男性40代	59	30.5	22.0	16.9	23.7	20.3	32.2	10.2	8.5	10.2	23.7	16.9	5.1	5.1	16.9	1.7	5.1	0.0	6.8
男性50代	60	20.0	16.7	16.7	8.3	11.7	41.7	10.0	1.7	8.3	16.7	18.3	18.3	3.3	15.0	0.0	6.7	0.0	5.0
男性60代	120	43.3	21.7	4.2	20.8	14.2	16.7	17.5	0.8	12.5	4.2	5.0	5.8	15.0	9.2	0.0	0.8	0.8	3.3
男性70代	85	45.9	23.5	1.2	18.8	16.5	7.1	15.3	0.0	18.8	1.2	7.1	4.7	5.9	5.9	1.2	0.0	0.0	11.8
女性40代	482	25.3	34.2	32.6	21.2	21.0	11.4	12.0	37.3	10.6	11.6	12.2	3.5	5.2	3.3	2.3	1.0	0.0	3.7
女性50代	376	29.3	29.5	19.7	18.4	17.0	19.9	15.7	4.5	11.7	13.0	8.5	11.4	4.5	5.9	2.9	0.5	0.0	4.3
女性60代	234	28.6	30.8	12.0	15.0	20.1	11.1	17.9	0.0	16.2	6.0	6.8	10.7	4.7	3.8	1.3	0.0	0.4	9.0
女性70代	92	23.9	16.3	18.5	12.0	9.8	3.3	22.8	0.0	6.5	6.5	7.6	6.5	13.0	3.3	3.3	2.2	0.0	14.1
最もあてはまる・2022年	1,508	12.2	12.1	11.3	9.0	7.6	6.9	6.0	5.7	4.4	4.4	3.9	3.6	3.4	2.6	1.3	0.3	0.0	5.2
男性	324	16.7	20.4	5.6	1.2	1.5	6.5	7.7	5.9	4.9	3.7	4.3	3.7	7.4	3.4	0.3	0.9	0.0	5.9
女性	1,184	11.0	9.9	12.8	11.1	9.3	7.0	5.6	5.7	4.2	4.6	3.8	3.5	2.4	2.4	1.6	0.2	0.0	5.0
男性40代	59	20.3	8.5	1.7	5.1	3.4	5.1	5.1	1.7	5.1	11.9	3.4	3.4	13.6	1.7	1.7	3.4	0.0	5.1
男性50代	60	33.3	6.7	3.3	0.0	3.3	5.0	5.0	16.7	8.3	3.3	0.0	0.0	13.6	1.7	1.7	0.0	0.0	5.0
男性60代	120	15.0	24.2	5.8	0.8	0.8	5.8	8.3	5.0	3.3	2.5	5.8	4.2	8.3	6.7	0.0	0.0	0.0	3.3
男性70代	85	4.7	32.9	9.4	0.0	0.0	9.4	10.6	2.4	4.7	0.0	5.9	5.9	2.4	1.2	0.0	0.0	0.0	10.6
女性40代	482	8.3	7.7	14.3	26.1	9.8	3.9	4.4	2.1	5.4	3.3	2.5	3.3	1.7	1.7	1.7	0.4	0.0	3.5
女性50代	376	16.8	8.5	12.0	1.6	10.1	6.4	5.9	8.5	3.5	7.2	5.9	2.7	3.2	2.1	1.9	0.0	0.0	4.0
女性60代	234	10.3	15.0	12.8	0.0	7.7	9.4	8.1	8.5	3.0	3.0	3.4	5.6	3.0	2.1	0.9	0.0	0.0	7.3
女性70代	92	3.3	14.1	8.7	0.0	7.6	19.6	4.3	5.4	4.3	4.3	3.3	3.3	1.1	7.6	2.2	0.0	0.0	10.9

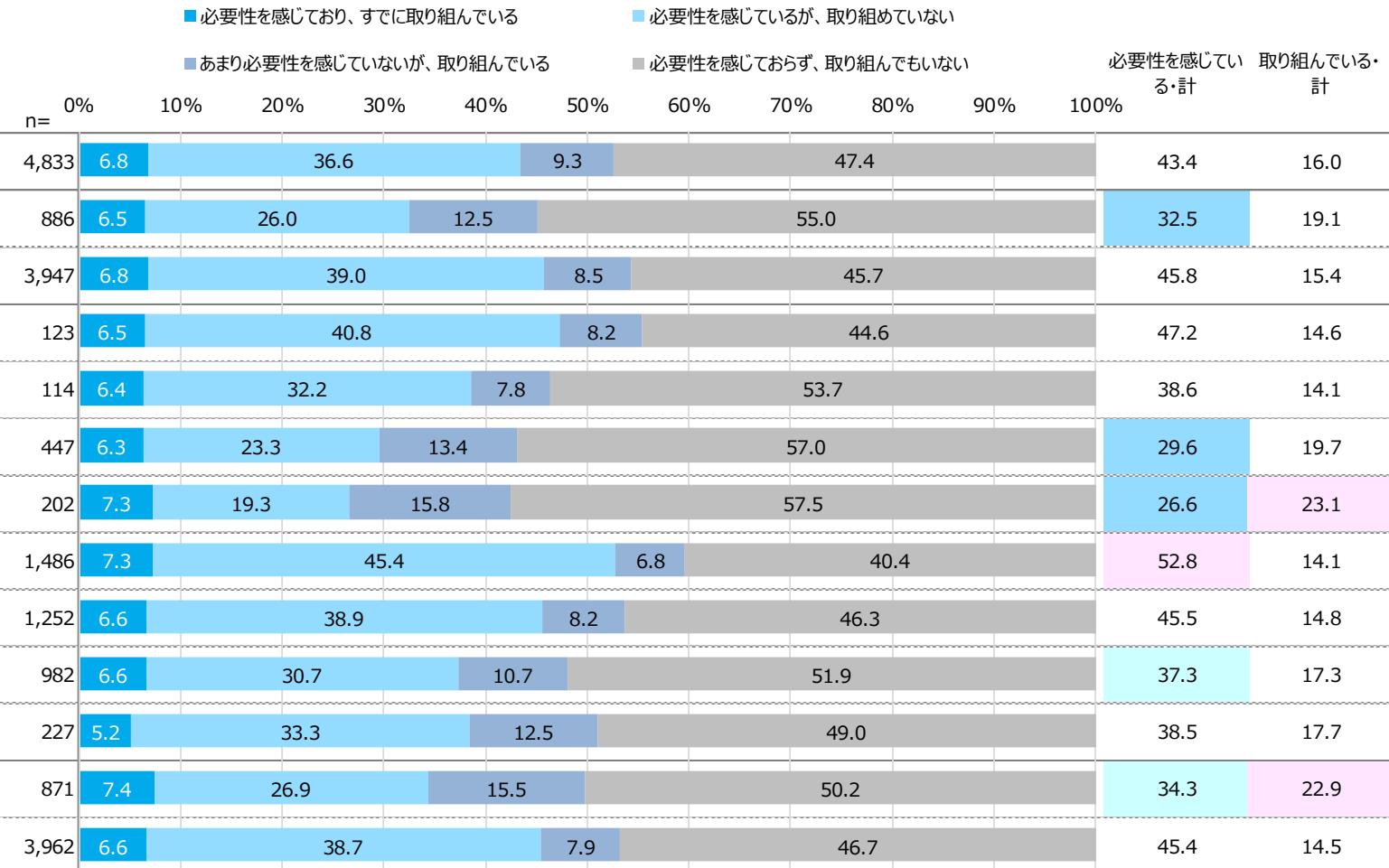
(%)

4. リスキリング（学びなおし）について

4-1. リスキリング（学びなおし）の実施状況

- 学びなおしの状況としては「必要性を感じている（計）」が43.4%となるものの、「取り組んでいる・計」は16.0%に留まった。
- 若年層ほど学び直しの必要性をより強く感じているが、取り組んでいる割合は低く、「必要性を感じているが取り組めていない」人が多く見られる結果となった。

Q.学びなおしをすることについて、あなたの考え方や実施状況に最も近いものをお選びください。（単一回答）



全体と比べ
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い

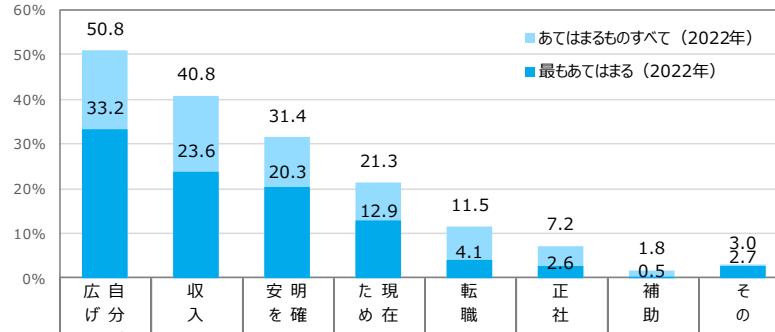
4-2. リスキリング（学びなおし）が必要と思う理由・思わない理由

- 学びなおしが必要と思う理由は「自分ができる仕事の幅を広げたいため」「収入を増やしたいため」が上位になった。
- 学びなおしが必要と思わない理由は「転職をする予定がないため」が突出しており、次いで「負担する費用が重いため」「どのようなことを学びなおしたら仕事に活かせるか分からなかったため」となった。

Q.新しいスキルを身に着けること、学びなおしをすることの必要性を感じる理由を教えてください。（複数回答）

Q. 学びなおしをすることの必要性を感じない理由を教えてください。（複数回答）

【学びなおしが必要と思う理由】



全体と比べ

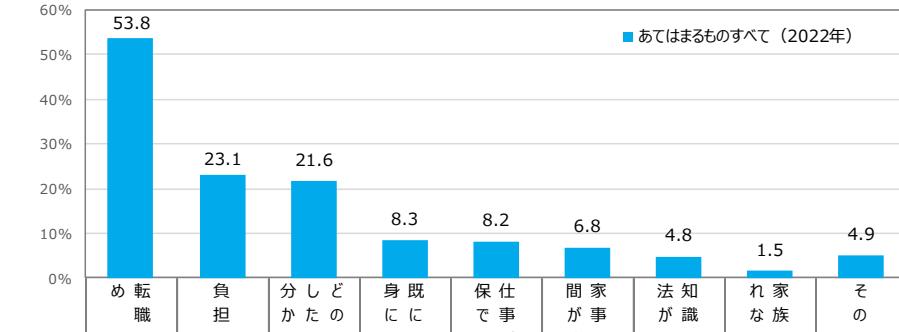
10pt以上高い
5pt以上高い
5pt以上低い
10pt以上低い

※n=30未満の場合、グレーアウト

	あてはまるものすべて (2022年)	50.8	40.8	31.4	21.3	11.5	7.2	1.8	3.0
男性	288	48.2	34.5	27.8	22.2	10.3	7.7	3.1	5.9
女性	1,808	51.3	41.8	32.0	21.2	11.7	7.1	1.6	2.6
男性40代	58	51.6	51.1	32.8	21.0	21.8	24.0	3.2	2.0
男性50代	44	49.1	43.5	35.2	18.1	15.5	11.9	2.1	1.7
男性60代	132	47.5	28.1	24.3	20.3	6.6	2.3	4.6	8.6
男性70代	54	45.4	24.9	25.0	31.8	2.5	0.0	0.0	6.9
女性40代	784	55.4	53.5	34.3	19.8	17.6	12.0	1.0	1.8
女性50代	570	48.5	40.3	34.0	18.6	11.1	5.5	2.4	1.6
女性60代	366	49.7	23.0	28.3	26.3	2.6	0.8	2.0	3.4
女性70代	87	39.4	25.5	14.0	29.6	2.3	0.0	1.0	12.5
定年退職経験あり	299	48.2	22.0	22.2	25.4	5.1	1.5	3.1	5.0
定年退職経験なし	1,797	51.3	43.9	33.0	20.7	12.6	8.1	1.6	2.7
最もあてはまる (2022年)	2,096	33.2	23.6	20.3	12.9	4.1	2.6	0.5	2.7

(%)

【学びなおしが必要と思わない理由】



2,737	53.8	23.1	21.6	8.3	8.2	6.8	4.8	1.5	4.9
598	54.7	17.8	15.9	16.1	5.5	1.9	4.8	1.3	5.6
2,139	53.5	24.6	23.1	6.1	8.9	8.2	4.8	1.6	4.8
65	31.0	36.3	35.2	5.0	16.0	2.5	13.0	2.9	4.8
70	43.3	30.7	24.5	7.7	11.7	4.9	7.5	1.3	4.2
315	59.2	15.3	13.4	16.5	3.8	1.2	3.2	0.9	6.0
148	60.9	8.9	8.9	24.1	1.5	1.6	3.3	1.6	5.9
702	40.3	31.3	29.8	3.3	11.8	16.5	6.0	2.1	3.1
682	53.9	30.2	25.5	3.7	9.0	6.3	4.6	1.8	4.1
616	66.7	14.4	15.3	9.0	6.5	2.5	4.2	1.1	6.1
140	60.1	9.2	12.5	19.8	4.5	0.6	2.8	0.6	10.5
573	61.9	13.1	15.9	16.3	4.1	1.8	4.3	1.0	5.8
2,165	51.6	25.8	23.1	6.2	9.2	8.2	5.0	1.7	4.7

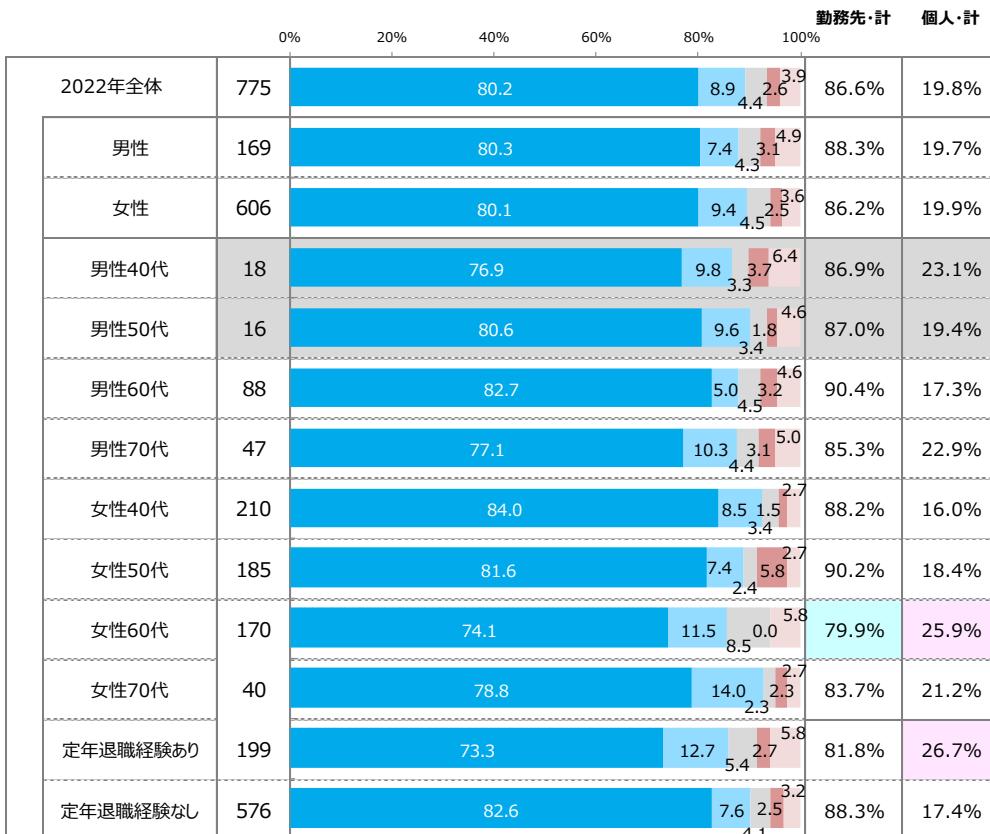
(%)

4-3. リスキリング（学びなおし）の実施方法・望ましい実施方法

- 新しいスキルの身に着け方・学びなおしの方法として現在の実施方法は「個人での実施」が86.6%を占める。
- 望ましい実施方法としては「勤務先での実施」が79.8%となり、現在の実施方法よりも勤務先の関わる実施方法を望む人が多くなった。

Q. 将来のために新しいスキルを身に着けたり学びなおしをする方法について、最も近いものをお選びください。（単一回答）

【現在の実施方法】

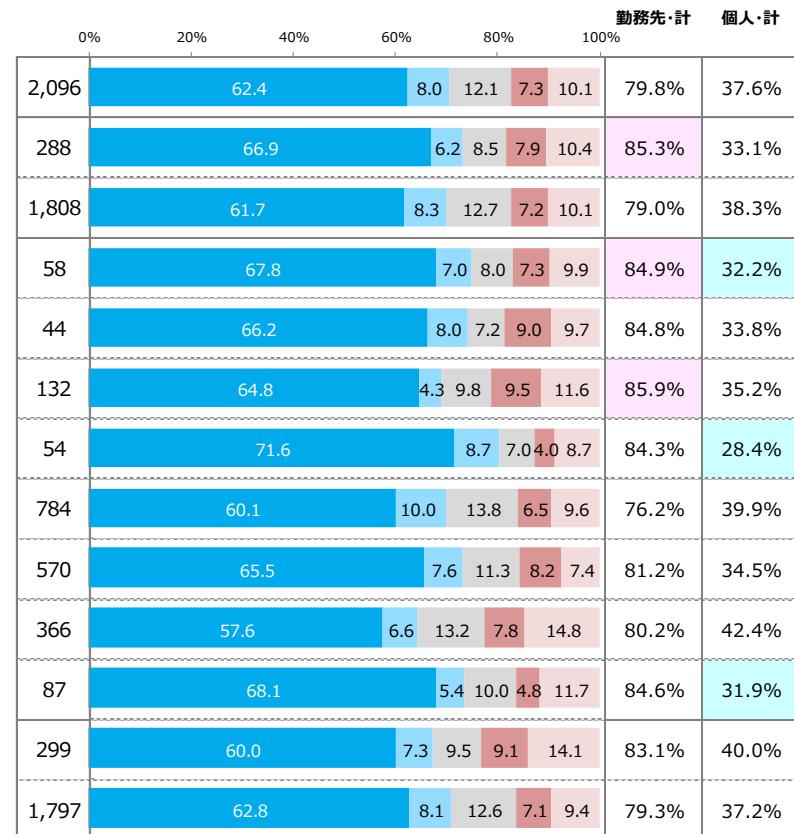


■ 個人での実施

■ 勤務先で提供されるものを自ら希望して実施

■ 個人での実施+勤務先で提供されるものを自ら希望して実施

【望ましい実施方法】



全体と比べ

10pt以上高い
5pt以上高い
5pt以上低い
10pt以上低い

※n=30未満の場合、グレーアウト

■ 個人での実施

■ 勤務先の指示による実施

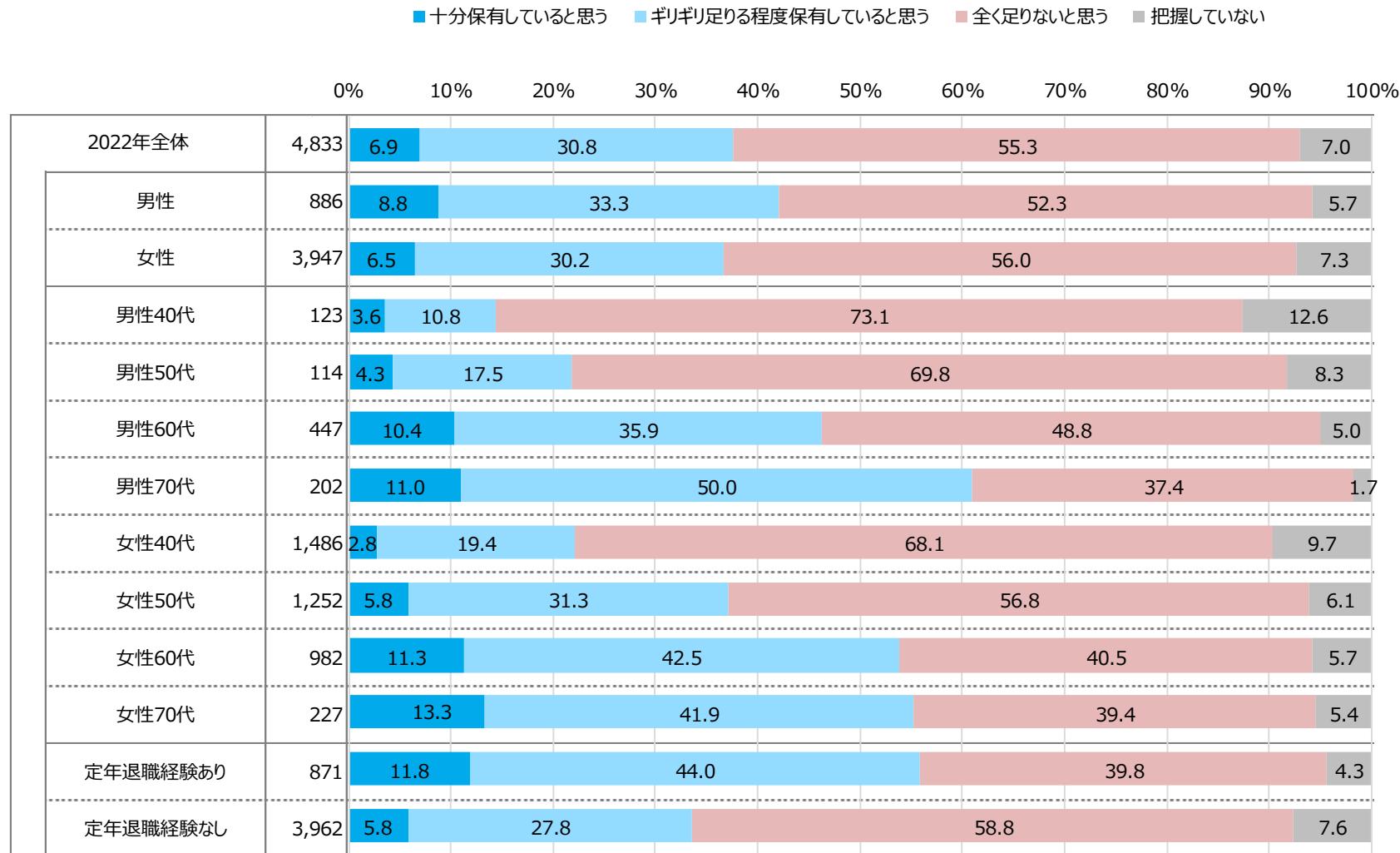
■ 個人での実施+勤務先の指示による実施

5. 定年退職後の変化

5-1. 老後の保有資産

- 老後の保有資産について、「全く足りないと思う」は55.3%と半数を超えた。
- 性年代別にみると、男女ともに若年層ほど「全く足りないと思う」割合が高く、男性40代においては73.1%となった。

Q.あなたは老後、働かなくても暮らしていく程度の資産（金融資産・不動産）を保有していると思うかについて、教えてください。（単一回答）



5-2-1. 定年退職前のイメージとのギャップ（仕事量・責任の重さ）

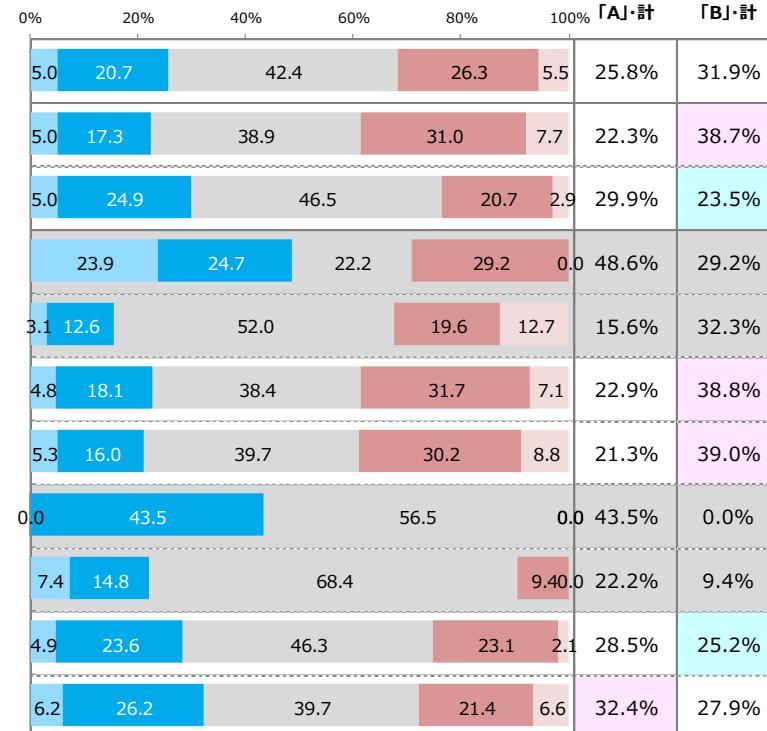
- 定年退職前にイメージしていた仕事量については、「思ったより仕事量が多い計」が「思ったより仕事量が少ない計」を上回った。女性の方が「思ったより仕事量が多い」と感じている人が多いようだ。
- 定年退職前にイメージしていた責任の重さについては、「思ったより責任の重さが軽くなる計」が「思ったより責任の重さが重くなる計」を上回った。男性の方が「思ったより責任の重さが軽くなる」と感じている人が多いようだ。

Q.定年退職後の仕事内容や働き方について、定年退職前のイメージと比べてギャップはありましたか。あなたの考え方として、あてはまるもの教えてください。（単一回答）
ベース：定年退職経験あり

【A】思ったより仕事量が多い 【B】思ったより仕事量が少ない



【A】思ったより責任の重さが重くなる 【B】思ったより責任の重さが軽くなる



全体と比べ
 ■ とてもAにあてはまる
 ■ どちらかというとAにあてはまる
 ■ どちらともいえない
 ■ どちらかというとBにあてはまる
 ■ とてもBにあてはまる
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い
 ※n=30未満の場合、グレーアウト

■ とてもAにあてはまる

■ どちらかというとAにあてはまる

■ どちらともいえない

■ どちらかというとBにあてはまる

■ とてもBにあてはまる

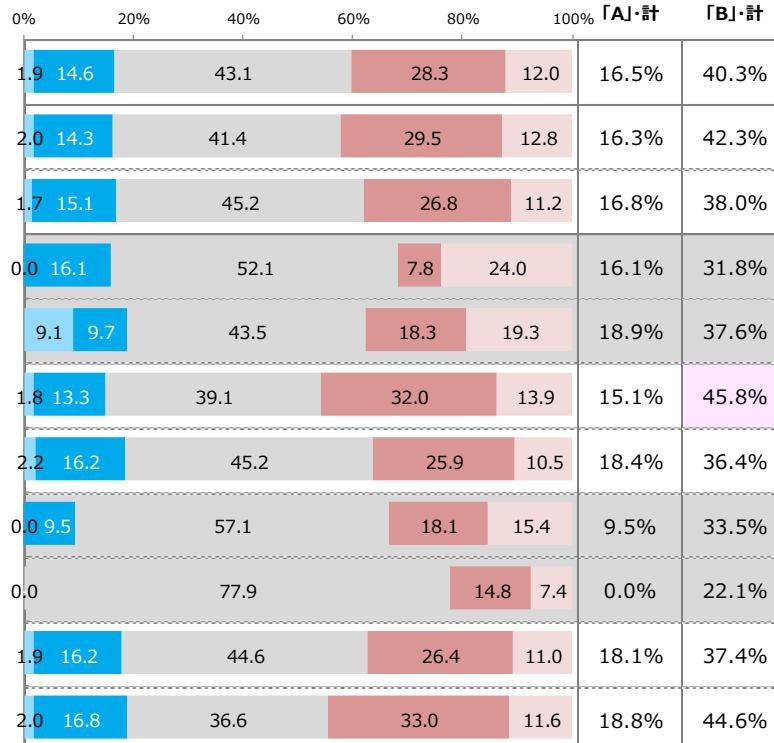
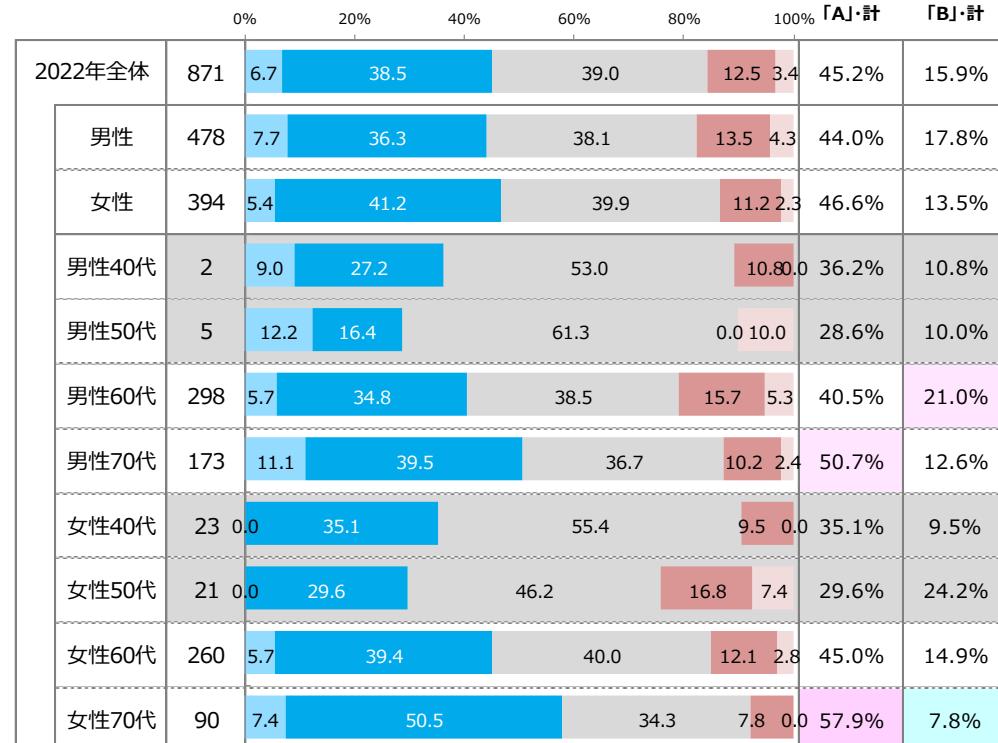
5-2-2. 定年退職前のイメージとのギャップ（やりがい・給料）

- 定年退職前にイメージしていたやりがいについては、「思ったより仕事にやりがいがある計」が「思ったより仕事にやりがいがない計」を上回った。女性70代は「思ったよりやりがいがある」と感じている人が多いようだ。
- 定年退職前にイメージしていた給料は、「思ったより給料が多い計」が「思ったより給料が少ない計」を上回った。男性60代は「思ったより給料が少ない」と感じている人が多いようだ。

Q.定年退職後の仕事内容や働き方について、定年退職前のイメージと比べてギャップはありましたか。あなたの考え方として、あてはまるもの教えてください。（単一回答）
ベース：定年退職経験あり

【A】思ったより仕事にやりがいがある 【B】思ったより仕事にやりがいがない

【A】思ったより給料が多い 【B】思ったより給料が少ない



■ とてもAにあてはまる ■ どちらかというとAにあてはまる ■ どちらともいえない ■ どちらかというとBにあてはまる ■ とてもBにあてはまる

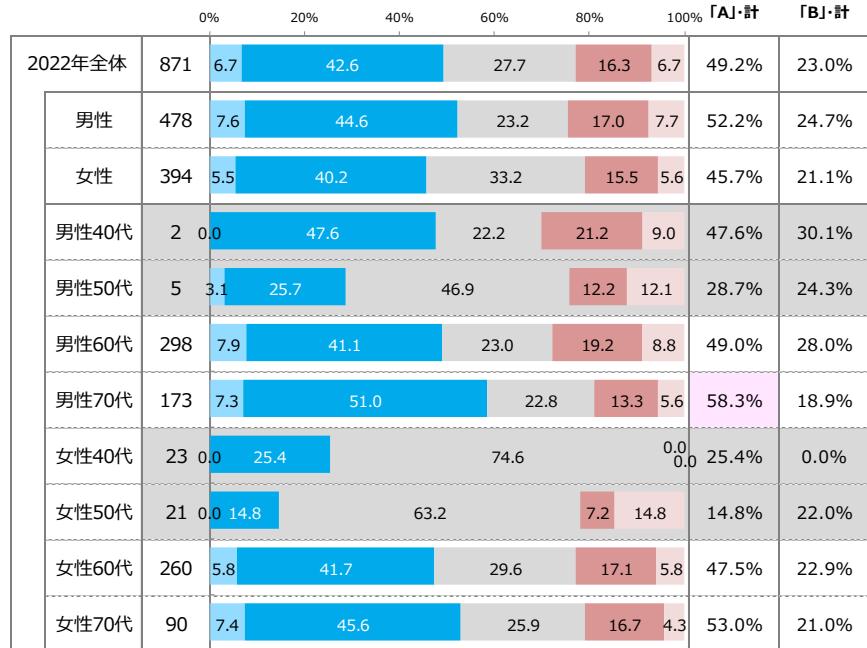
全体と比べ
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い
 ※n=30未満の場合、グレーアウト

5-2-3. 定年退職前のイメージとのギャップ（全体）

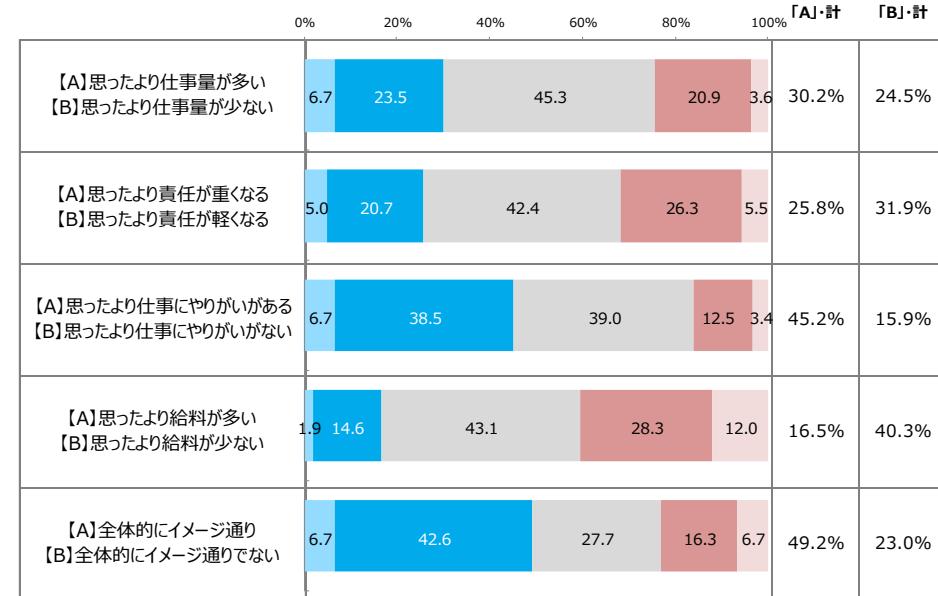
- 定年退職後の仕事内容や働き方は「全体的にイメージ通りではない計」を「全体的にイメージ通りである計」が上回った。男性70代で「全体的にイメージ通りである」と感じている人が多いようだ。

Q.定年退職後の仕事内容や働き方について、定年退職前のイメージと比べてギャップはありましたか。あなたの考え方として、あてはまるもの教えてください。（単一回答）
ベース：定年退職経験あり

【A】全体的にイメージ通りである 【B】全体的にイメージ通りではない



全体と比べ
■ 10pt以上高い
■ 5pt以上高い
■ 5pt以上低い
■ 10pt以上低い

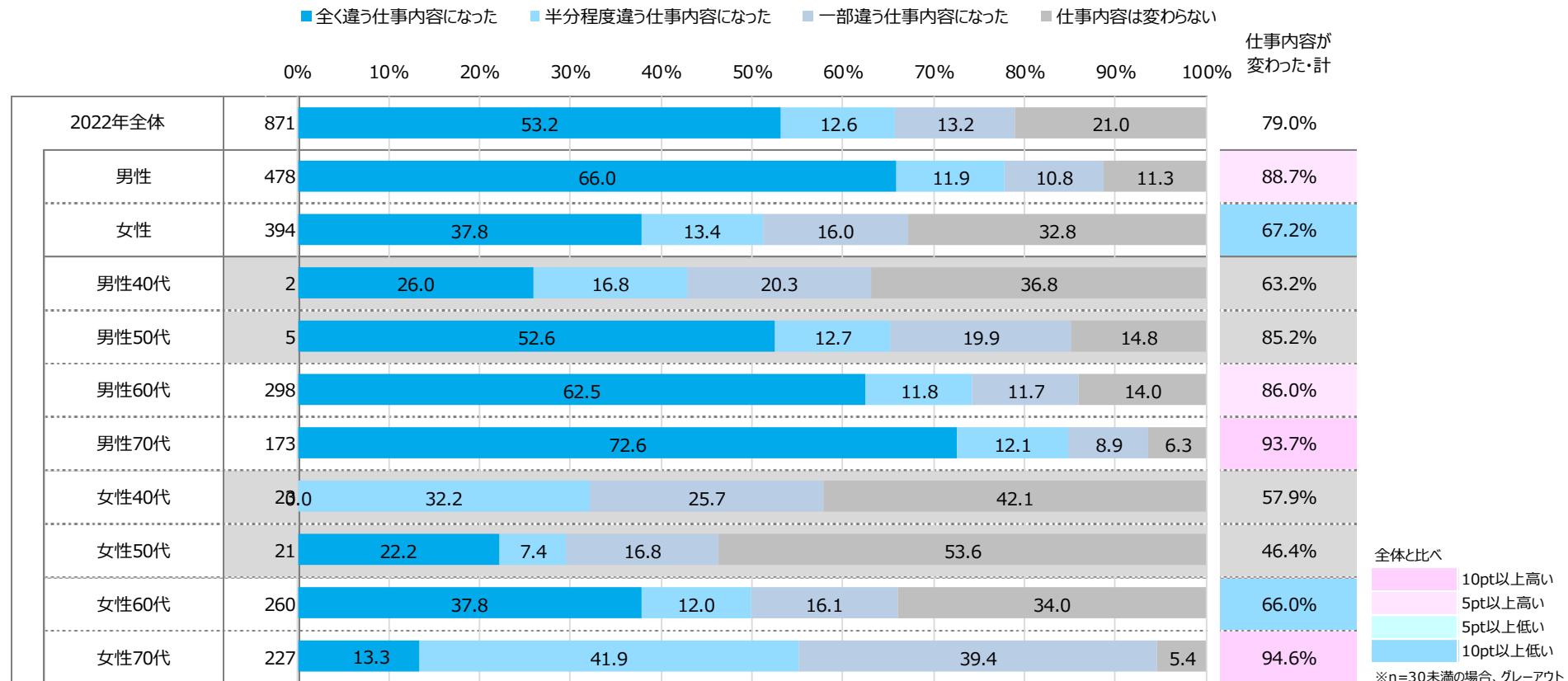


■ とてもAにあてはまる ■ どちらかというとAにあてはまる ■ どちらともいえない ■ どちらかというとBにあてはまる ■ とてもBにあてはまる

5-3-1. 定年退職前との比較（仕事内容）

- 定年退職前と比べ、「全く違う仕事内容になった」は5割以上、「仕事内容が変わった・計」は79%となった。
- 女性より男性の方が変わった割合が高く、約9割となった。

Q.定年退職前と比べ、【仕事内容】は変化しましたか。（単一回答）
ベース：定年退職経験あり

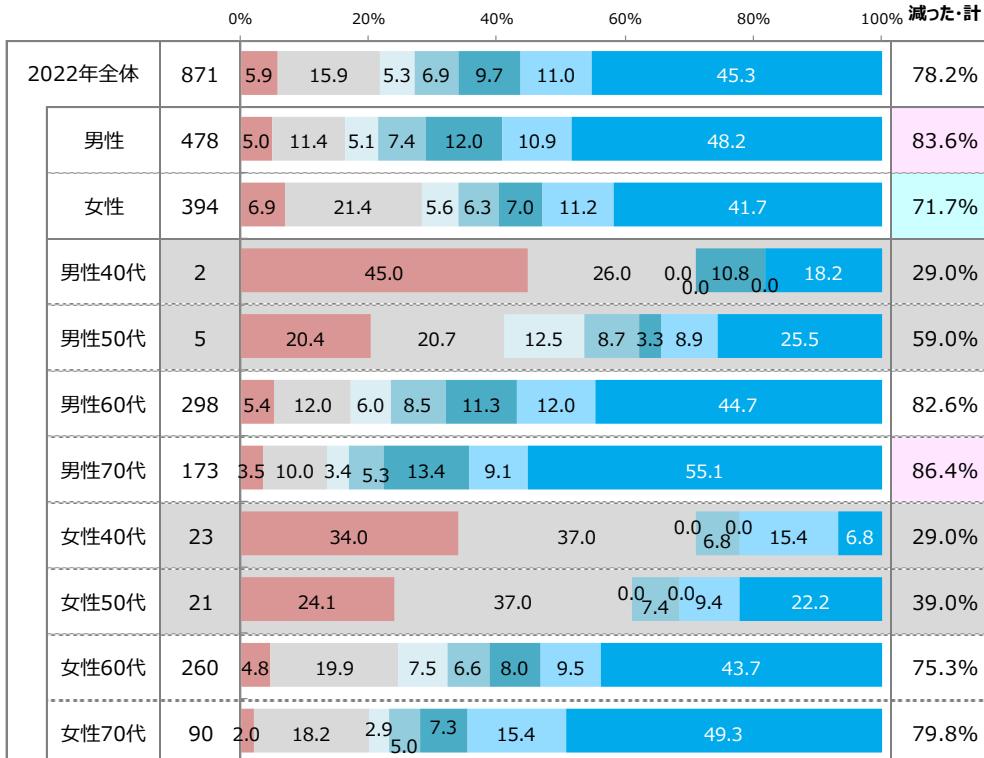


5-3-2. 定年退職前との比較（勤務時間・給料）

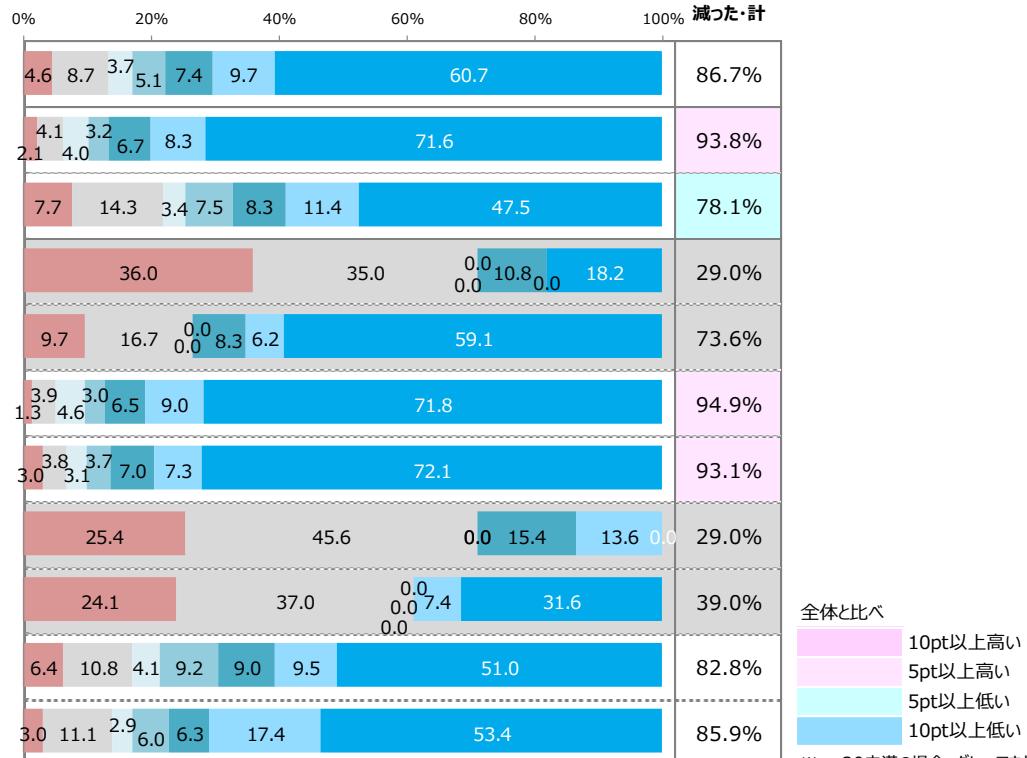
- 定年退職前と比べ、「勤務時間が減った・計」は78.2%、「給料が減った・計」は86.7%と、勤務時間・給料ともに減ったと回答した人が大半となった。
- いずれも女性よりも男性の方が減った人が多いようだ。

Q.定年退職前と比べ、【勤務時間】【給料】は変化しましたか。定年前の平均を100%とし、最も近いものをお選びください。（単一回答）
ベース：定年退職経験あり

【勤務時間】



【給料】



全体と比べ
 ■ 10pt以上高い
 □ 5pt以上高い
 △ 5pt以上低い
 ▲ 10pt以上低い

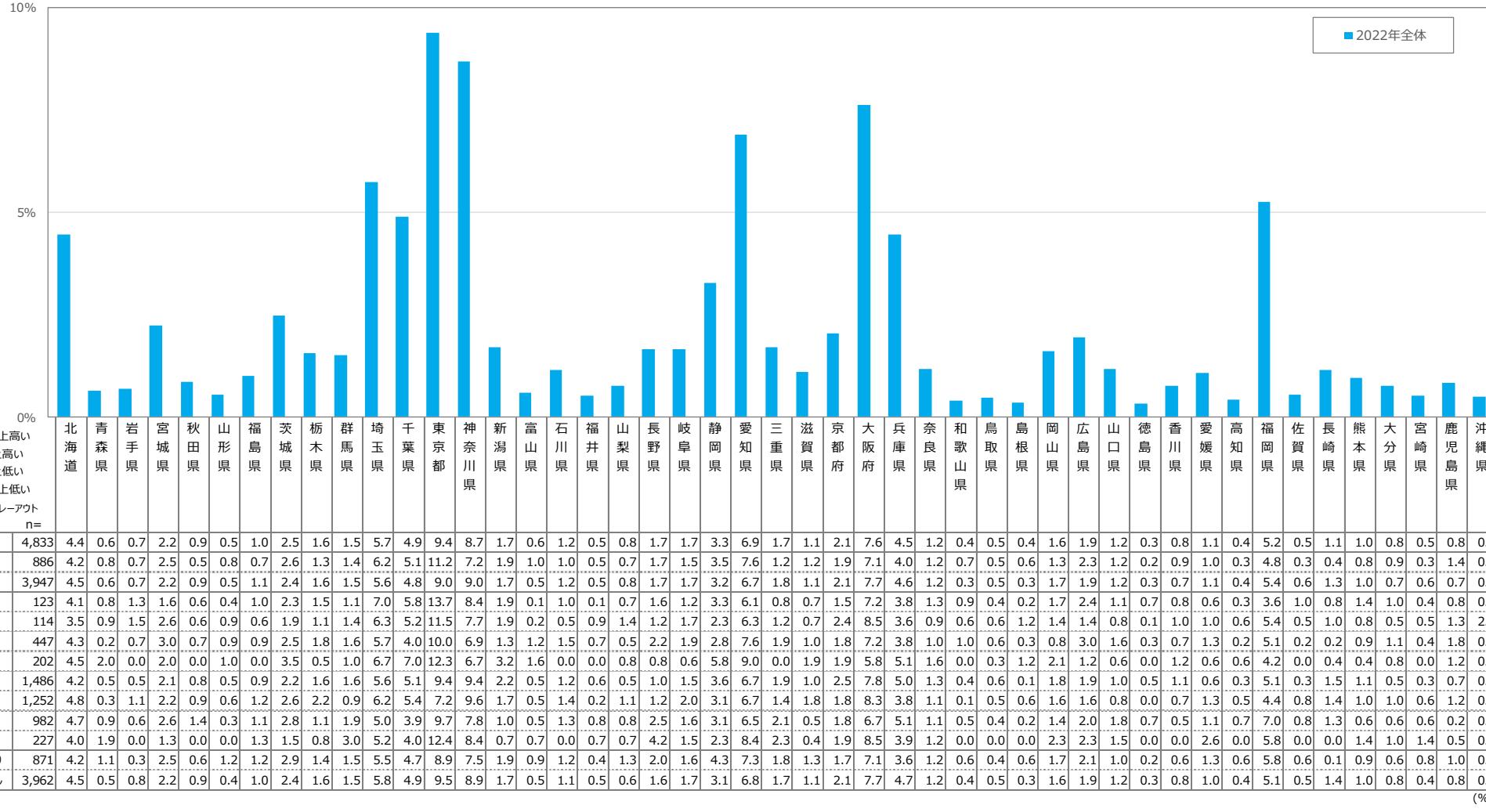
※n=30未満の場合、グレーアウト

■ 増えた・計 □ 変わらない △ 90%程度に減った ▲ 80%程度に減った ▲ 70%程度に減った ▲ 60%程度に減った ▲ 50%程度以上に減った（定年前の半分以下）

Appendix

1. 居住エリア

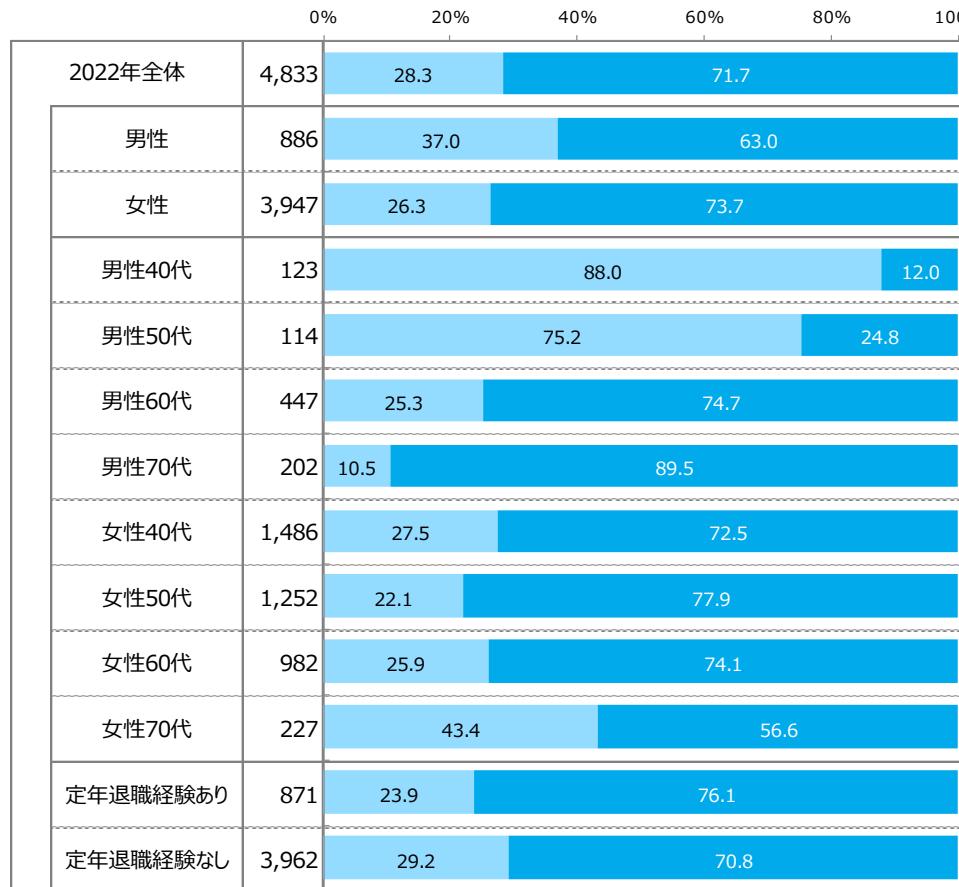
Q.あなたのお住まいの都道府県をお答えください。（単一回答）



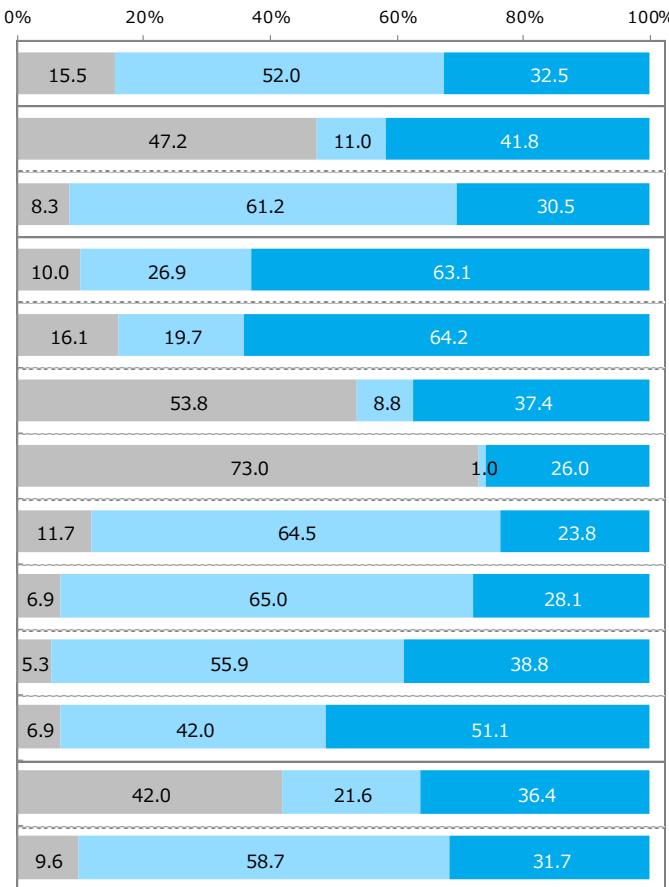
2. 未既婚・扶養家族の有無

Q.あなたはご結婚されていますか。 / Q.扶養家族の有無を教えてください。（単一回答）

【未既婚】



【扶養家族の有無】



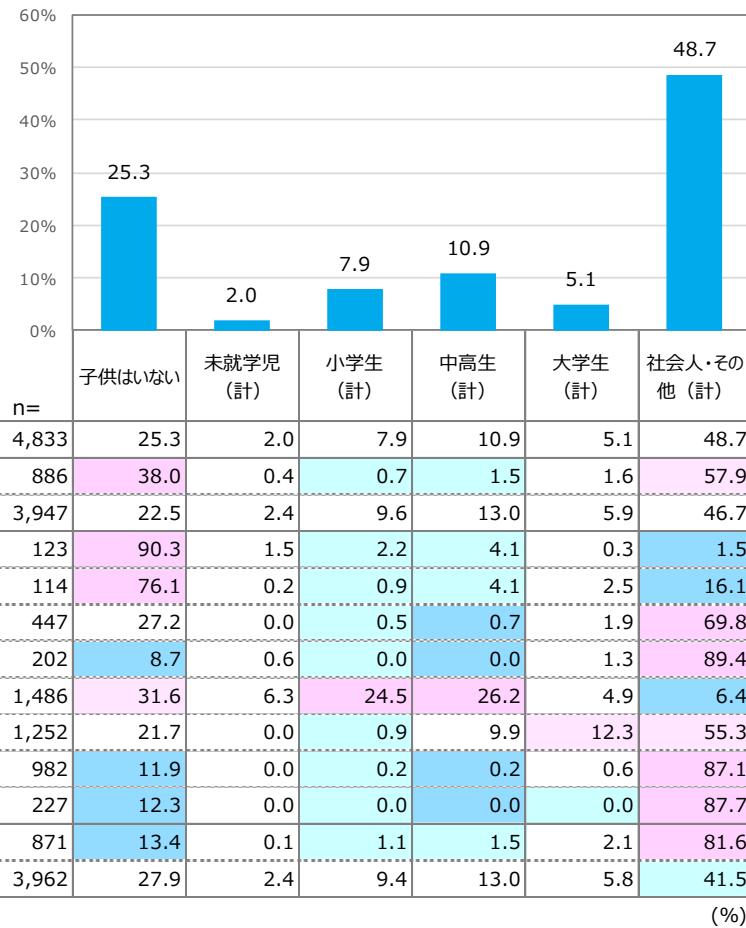
■未婚（離・死別含む） ■既婚

■いる ■いないし、自分自身が被扶養者 ■いないが、自分は被扶養者ではない

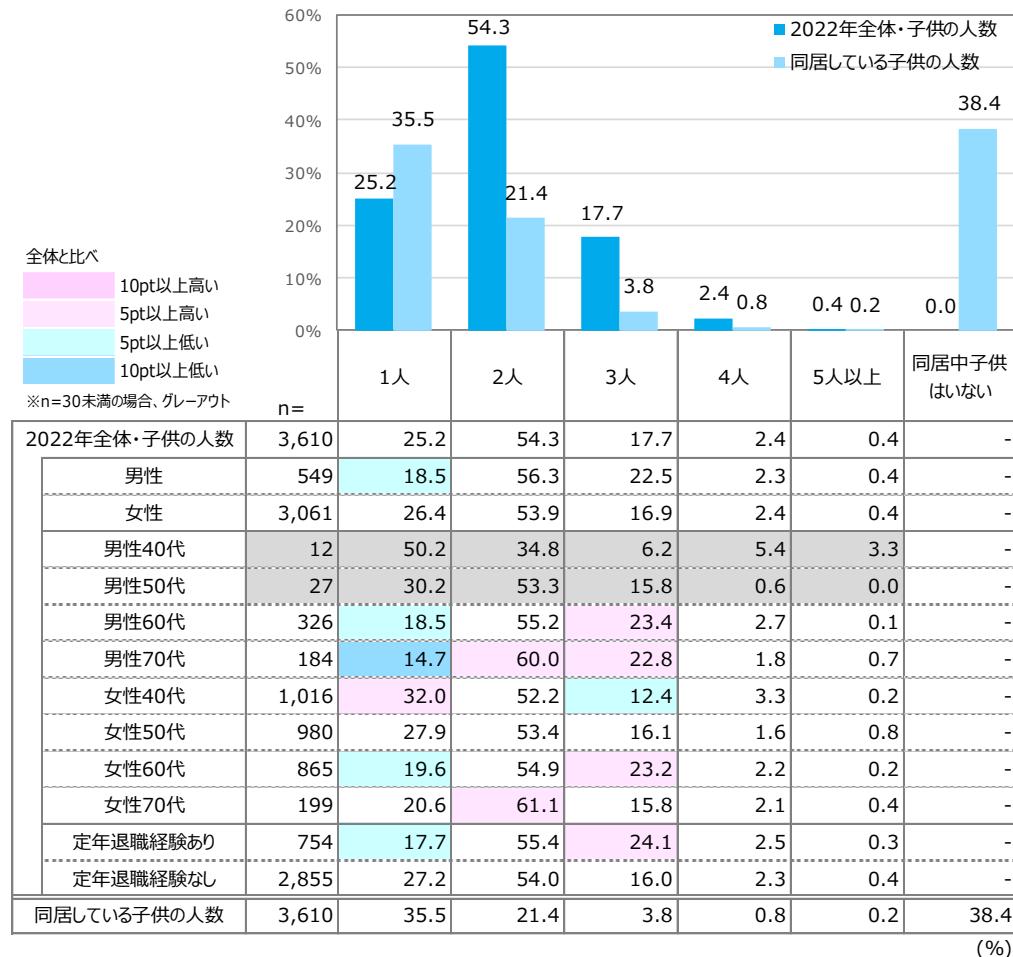
3. 子供の有無、人数

Q.あなたのお子様の年齢・所属としてあてはまるものをお選びください。※お子様が複数いる場合は、一番下のお子様についてお選びください。（単一回答）
 Q.お子様の人数、うち同居しているお子様の人数をそれぞれお答えください。（単一回答）

【子供の有無、末子の属性】



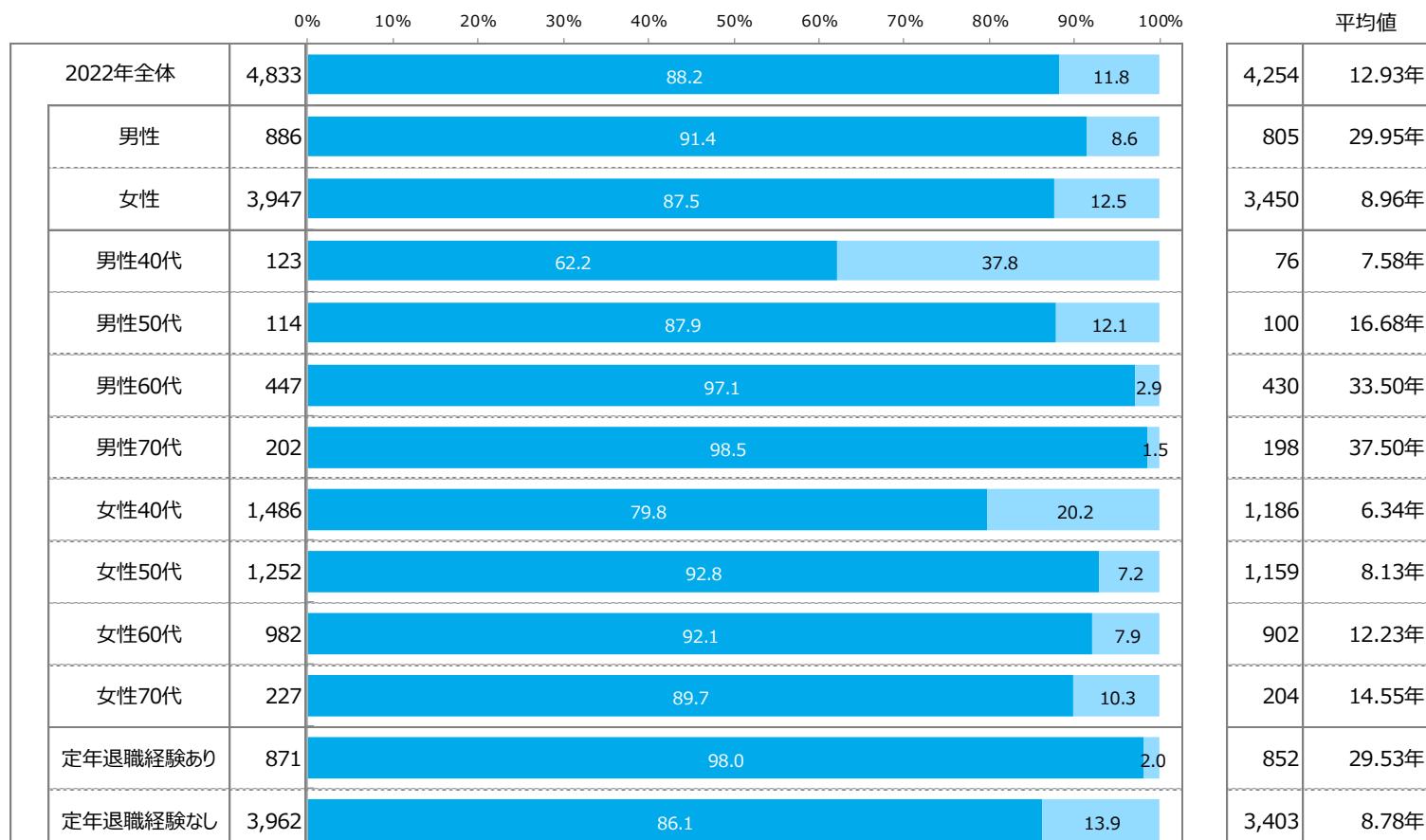
【子供の人数】



4. 正社員として働いた経験・働いた期間

Q.あなたは正社員として働いた経験はありますか。（単一回答）
 Q.【無回答を除くベース】正社員として働いていた期間はどれくらいですか。（数値回答）

【正社員として働いていた経験の有無と経験期間】



■ 経験がある

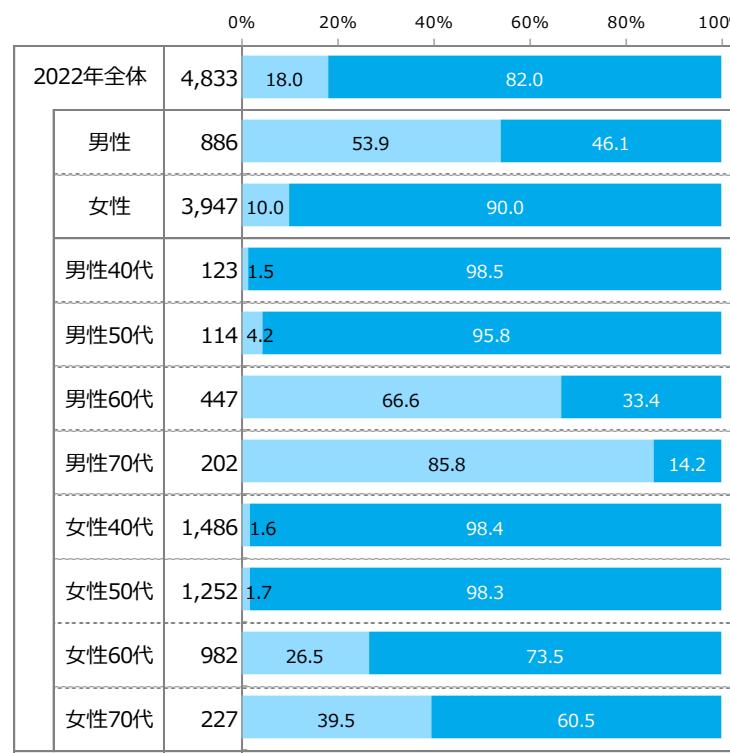
■ 経験はない

5. 定年退職の経験

Q.あなたは定年退職を経験したことはありますか。ある方は、その際の雇用方法についてあてはまるものをひとつお選びください。（単一回答）

Q.定年退職前の雇用形態をお選びください。（単一回答）

【定年退職経験の有無】



■ 経験あり

■ 経験無し

【定年退職時に同職場で再雇用されたか】

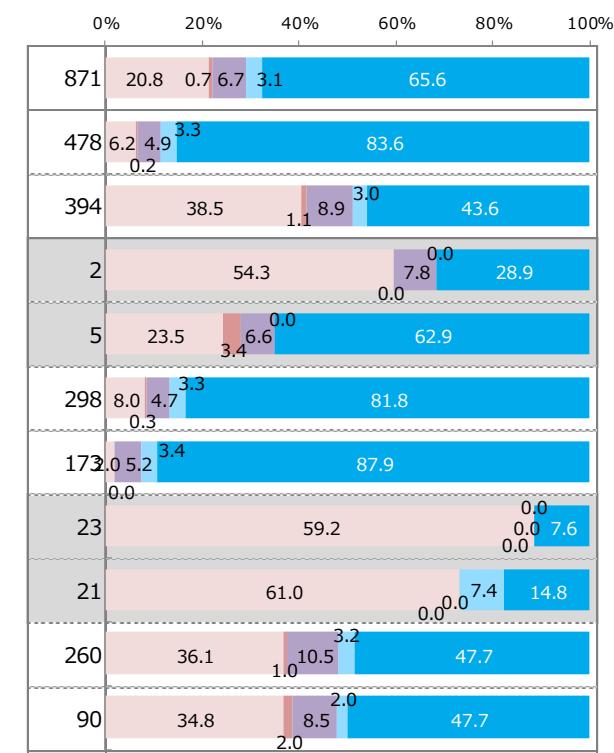


■ 定年退職前と同じ職場（会社・組織）で再雇用され、現在も同職場で働いている

■ 定年退職前と同じ職場で再雇用されたが、現在は異なる職場で働いている

■ 定年退職前とは異なる職場に転職した

【定年退職前の雇用形態】



■ 正社員

■ 嘱託

■ 契約社員

■ 派遣社員

■ アルバイト・パート

※n=30未満は参考値